滿洲日報
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本富治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

日蓮僧侶殺傷事件の回答をけふ嚴重督促
村井總領事呉上海市長を訪ひ結局我要求を容れん

【上海二十四日發】村井總領事は二十五日午前呉市長を訪問、日蓮僧侶殺傷事件に關する回答の嚴重督促を試み回答があれば折り返し最後的要求を出す筈であるが、支那側は表面強氣を裝ひ反日會解散拒否の態度を示しゐたるも結局我要求全部を容れやうから自衛權發動の必要なかるべしと總領事館側は成行を樂觀してゐる

我要求を容れねば支那街を保障占領
軍部最後の肚を決定

【上海廿四日發】我總領事館の最後的嚴重要求は明日中に支那側に手交されるが、若し支那がこれに應ぜぬときは鹽澤司令官は最後の手段として當分支那街一帶を保障占領すると共に抗日會本支部市黨部を占領し排貨抑留の日貨全部を回收しその他排日の根源をなすもの全部を武力によつて根絶し、その結果日支衝突起らば支那側の軍事機關をも保障占領する事に大體決定した

南京在留邦人家族愈よ引揚げに決す

【南京廿四日發】上村領事は今日午後二時當地在留民の大部分を占むる記者團を官邸に招致し、上海事件に鑑み租界もなく支那と雜居して居る南京では保護困難で支那官憲の保護も信頼し難いから此の際家族を至急引揚げられたいと正式に勸告したので引揚げるに決定した

日本の措置に賛成
工部局は全力を擧げ援助

【上海二十四日發】鮫島陸戰隊指揮官は福島市參事會員(三井支店長)同伴昨夜工部局理事長フエツセンゼン氏と會見民國日報膺懲に關し協議したが、日本側の決意を述べたところフ氏は工部局としては「日本の方針に全く賛成である、最近の支那側の態度は特別法院に於ける言語道斷な裁判振りや其の他總て成つて居らず愛想を盡かしてゐる譯で、この際日本が膺懲の出られた事は機宜の措置として全く賛成である、就ては工部局としても租界の警察力及び各國義勇軍等工部局の有する全武力を動員し日本側と協力し日本側の期待に副ふ積りだ」と說明したので、鮫島指揮官は租界内に於ける武力行爲は工部局の有する武力を使用するに同意を與へた、鮫島指揮官福島兩氏は本日午後四時から又フ氏と會見し民國日報封鎖具體方法を協議するに決した

わが軍艦增遣で日支開戰の揚言
支那要人家族等上海に避難

【南京二十四日發】上海事件で在留邦人保護のため軍艦が增遣されたので支那側では早くも戰爭だと揚言盛に行はれ、今にも我海軍が南京を攻擊するかの如く震へ上り狼狽し昨日來日支の開戰近しとの政府要人の家族及び有産階級の上海方面に避難するもの續出し係軍部では各要所に塹壕土嚢を新規に增築し當地獅子山砲臺、鎭江砲臺揚子江各地砲臺その他要塞の防備を嚴重にし戰備を整へつゝあり早くも戰爭氣分が漲れてゐる

敵對準備
我軍に對し軍部防備をかたむ

【上海二十四日發】陸戰隊本部に接續した支那街同街路附近一帶は支那側軍隊の手で土嚢積まれ鐵條網も張るなど我軍に對する敵對準備が本日から始められた、これがため同方面居住邦人は租界内に引揚げを開始した、本社記者が撮影せんとせるところピストルを擬して支那兵が突き飛ばして退去を要求するなど事態愈々險惡化しつゝある

交通遮斷
夜に入つて支那側特別戒嚴令を布く

【上海廿四日發】支那側は我軍の支那街進出に對抗すべく既報同濟路外東寶興路、吟桂路、東橫濱路及び寶樂安路など一帶の租界境の支那街に鐵條網を張りめぐらし土嚢を積み武裝軍警を配置し特別戒嚴令を布き夜に入つて交通遮斷した、我陸戰隊も支那街境の要所々々にヘルメット着劍の武裝兵で支那側の態度を監視して居る

陸戰隊の最後措置
輪轉機解體か

【上海二十三日發】工部局側は我海軍の行動に對してよく諒解してゐるが、今回の民國日報事件は租界内の出來事故一應工部局より同社に對し海軍側の要求を提出し同社が飽くまで滿足なる措置に出でざる場合は工部局としては海軍が租界内で如何なる行動を爲すも絕對にその自由を認めるといふ意見を提出したので、鮫島陸戰隊指揮官は直に右意向を遣外艦隊に傳へ協議の結果、右工部局の意向を諒として工部局に一任する事になつた、右事件に關し海軍側は執らんとする最後の處置とは同社を破壞するにあらずして只新聞の發行を不能ならしめるにあるので多分輪轉機の解體を爲さしむるものと觀られてゐる

反日會を解散事故發生を防げ
きのふ呉鐵城市長に送附の紡績同業會の聲明書

【上海廿四日發】紡績同業會の對支聲明書は午後五時呉鐵城市長に送附された、全文は
抗日救國會なる不法團體の日貨排斥行爲に對し我當局者より屢々嚴重抗議せしにも拘らず益々其の暴意を逞うして一般商民の意思に反して公然その所有日貨を強奪抑留し、かつ日貨取扱ひ者は過去五ヶ月に亘り新規賣買皆無は勿論約定品の受渡しなし監禁又は巨額の罰金を課するなどの横暴極まりなし、我ら紡績業の理由を以て彼れに私刑を加へ道上及び社會道德上忍び得ぬ故多大の犧牲を顧ず今日まで操業繼續せしが今や工場閉鎖は萬止むなきに至れり、一旦閉鎖の曉きは之れら多數の失業工人自暴自棄となり意外の事態を惹起するなきを保せず、事茲に至れるは一に貴方官憲が反日會を默認せし結果にして之れにより生ずる一切の責任は貴方の負ふべきものなるを聲明す、事態斯くの如き故速かに反日會を解散せしめ事故の發生を未然に防ぐことを要求す

緊急會議
我紡績聯合會場合によつては工場閉鎖

【上海廿四日發】上海在支紡績聯合會は正午より緊急會議を開き協議の結果、呉市長に對し日本側紡績工場の操業繼續不可能に至る際はそれは排日を取締らぬ支那當局の責任なる事をあらかじめ聲明するの意味の聲明書を送るに決したが、同時に聯合會としては時局…

駐滿兵力增加七年度豫算に計上
三、四個師團にすべしとの意見軍部内に有力となる

【東京二十四日發】陸軍では省部聯合協議會を開き關東軍の編成及び配置につき
一、將來に於ける關東軍の兵力編成及び配置を如何にするか
一、右問題と軍制改革との關係を如何にするか
の二點につき審議を重ねた結果
一、將來に處する爲めには是非とも兵力を增加し且つ其の編成及び配置を變更せねばならぬ
一、其の實行に就ては軍制改革が未着手であるから改革事項の一として實行する
一、但し軍制改革案に依れば滿蒙今後の要求とは著しい隔りがあるから根本的に改案せねばならぬ
一、改正案は臨時議會までに完成し成るべく追加豫算に計上七年度より着手する事
等を申し合せ細部に就ては引き續き研究する事として散會したが兵力の增加程度としては現在の關東軍と合して三、四個師團とすべしとの說が有力である

上海事件の犧牲者
水神僧侶死亡

【上海二十四日發】上海事件の直接原因たる支那人暴徒のため暴行…

上海邦人貿易根本對策協議
在華貿易同業會で

【大阪二十四日發】在華貿易同業會では二十三日正午委員會を開催し總務理事舟津辰一郎氏出席し上海邦人貿易の今後の根本對策を協議した結果當面の對策として次の如く決定した
上海の事態急迫してゐる時に際し萬一事態が更に惡化し工場閉鎖の已むなきに至つた場合現地上海で適宜の手段が講ぜられたし
舟津氏は二十三日午後十時五分大阪發西下し長崎經由歸任の筈だが氏は語る
上海邦人貿易の滿洲進出が報ぜられてゐるが今のところそんな計畫はない

居留民葬
水神氏は

【上海二十四日發】上海排日暴行の犧牲として斃れた水神氏の葬儀につき午後一時より官民合同の時局委員會に於て協議の結果、居留民會長河端貞次氏葬儀委員長となり明日茶毘に附し廿七日午後一時中部小學校に於いて全居留民の代表數千名參加盛大に執行する事に決したが、全居留民は尊き犧牲に報ゆるため排日絕滅の目的を貫くまで貫徹すべく官民及び軍部の結束を固めてゐる

死の直接原因は肺臟の咯血である肺臟咯血は打撲に依る肺臟血管の破裂で卽ち外傷に依るもので支那暴徒の暴行が直接原因である事は寸毫の疑ひもない
重傷を受けた日蓮僧侶水神師(三三)は今朝九時福民病院で死去したる此の原因につき福民病院長は語る

上海南市に一大爆音

【上海二十四日發】午前三時半當地南方南市と思はれる方面に一大音響起り濛々と煙が立ちのぼつてゐる、音響は租界内の窓硝子を震はす程猛烈なもので種々流言が傳へられてゐるが眞相はまだ不明である

廿三名殘死
倒潰家屋數戸

【上海廿四日發】本日の爆發で廿三名(婦女子も)殘死を遂げ軍艦數名あるが二キロ四方の窓硝子…

支那軍司令部の火藥庫發火

【上海二十四日發】本日の爆發は龍華の支那軍司令部に在る火藥庫の發火で市中では日本の飛行機が…倒潰家屋も數戸出した

積戻し荷物を武器と曲解

【漢口二十四日發】滿洲事變直後萬一を慮り上海に返つてゐた南京領事館の荷物二十八個は二十一日南京上陸したが支那側は武器彈藥を領事館に持ち込んだと曲解し我軍艦の增遣と共に重大視し非常な疑惑の目を以て見て居り邦人の城内出入を特に嚴重に警戒して居る

日本が挑戰せば決然起たん
蔣介石對日方針を述ぶ

蔣介石は奉化の武嶺學校の記念式にのぞみ對日方針に關し左の如く述べてゐると
東北問題發生以來對日宣戰、對日絕交を口にするものあるも、この上日本を刺戟し重大決心をなさしめば一朝にして支那沿岸各要地、揚子江の流域は完全に三日内に日本に占領されるであらう、故に、孫總理の「日本とは絕對に敵對的位置に立つべきでない、日本と戰はゞ十日以内に支那は滅亡する」との訓への通りであるが日本側から積極的に挑戰せば已むなく四億の同胞を救ふため決然立たなければならぬ、國力の消耗すら責任を負はない空論は吾人のとらぬところである【奉天電話】

支那兵が埃國人射殺

【上海廿四日發】本日午後アメリカエキスプレス上海支店長オーストリア人エー・ボーゼス氏が自動車を操縱し上海郊外虹橋飛行場附近を通過した際支那兵のため狙撃し…

航空母艦能登呂上海に入港す

【上海二十四日發】航空母艦能登呂は今朝十一時四十五分入港クポイントの第三十四號三菱浮標に繫留した居留民は熱心に歡迎し戰士の意氣頗る盛んである
…で射殺され然も人間に大センセーションを捲き起して居るが海軍側では之を否認してゐる

新滿蒙建設の私見
交通機能統制の急務 (二)
難波勝治

しかしその後滿蒙の事情は變化しました、殊に全局の開發を達成せんとするにおいては、各地の地勢に應じて交通網を益々複雜に建設せねばならず、それが複雜になればなる程、一流域、一港灣の集中主義に無理が出來るやうになりました。時局前までの大勢から見れば、日本の對滿經濟政策を代行する限り、滿鐵會社の中樞的位置は飽くまで承認されねばなりません。しかし滿鐵會社は滿鐵線そのもののみでなく、一層廣義な交通使命を帶びて居るのであります。それが動もすれば混淆して考へられ、何でも彼でも、滿鐵線路を培養するものでなければならぬといつた傾向を、極端に濃厚にしました、吉會線敷設に關する師團の實現遲延も、その責任の一部は支那政權側にあつたが、滿鐵線中心の餘弊も皆無だとはいへませぬ、甚だしいのは競化止りの敷設を、却つて吉長線を經て該線混淆の物資を、滿鐵本線に吸收する所以だと見てゐたものさへありました、處が事實は打通線の先例とおなじく、支那側の鐵道を利するに過ぎませんでした、意味は少し異ふが金福線の經過も亦能く似寄つてゐます、この線路は亦それが黃海の北岸を繫ひ、安東に聯通するこ…

…單なる投資物件としての交通機關でなく、他に各種の使命を帶びた重要施設であつて、ロシアの東清南下線が當時、長に海城を堤出されて居た事實は、滿蒙全局の自給自足に資すべき原料生産地なり、其だしきは關東州くは大連さへ攫つて居れば、滿物資の支配權を左右し得るといふ考へ方も、資本主義も好い、重商主義も好い、その眼界を今一層擴大して、滿蒙全局の使命なる交通路の一層高い統制を必要とするに至つたのでありますが、これが見開けさせられるかといへば、その成因…

犬養首相陣頭に立ちて東西各地に獅子吼
來月早々遊說の途に上る豫定

【東京二十四日發】犬養首相は今度の總選擧に必勝を期するため健康其他の事情の許す限り陣頭に立つて東西に獅子吼する意向であるが何分數日來風邪で靜養中の爲め專ら靜養を要するが遲くも來月早々には全國遊說の途に上る豫定で第一聲は東京に於いて轟しくこれを放ち次いで仙臺、名古屋、金澤、京都、大阪、神戶、岡山、福岡等の各地に巡遊の筈

在奉天白系露人が新國家加入を決議
セ將軍も來奉して畫策を初む

滿蒙新國家建設問題具體化と共に在奉天白系露人二千の露西亞人代表元白系軍の將領ブロンスキー氏等は數日來當地ロシア實業學校に新國家に對する態度を決定する事に協議中であつたが愈々新國家設立と共にその國民として加入するに決し決議文を可決した二十三日中に奉天新政權當局に右決議文を手交する筈、一方この運動に參加すべくセミヨノフ將軍は二十三日急遽來奉し直に畫策を始めた【奉天電話】

滿洲問題を聯盟規約に訴ふ
と孫行政院長の言明

【南京二十三日發】國民政府行政院長孫科は本日、支那は來るべき聯盟理事會に滿洲問題で規約第十五條(戰爭の危機)並に十六條(制裁)に訴へる決心だと言明した

南京政府巨頭連對日國交斷絕に傾く

【南京二十三日發】南京政府巨頭連は對日國交斷絕に傾いてゐるが…事變勃發で各要人は…

首相經過良好

【東京二十三日發】犬養首相は二十三日午後永田町首相官邸で本間…

河野大尉慰靈祭

…步兵第三十…河野大尉の慰靈祭は二十七日執行の豫定にて時刻場所方法等は追つて決定する由

匪郷潜入記

災禍の因は銃器携帶にある

旅行する人々へ注意

（十）佐内泗外生

筆 者のこれまでの體驗ばかりで無く心得のある者は支那旅行に決して武器を携帶しない、成るほど支那といふ國は非常に物騒な國で到るところ匪賊の群が出沒して良民を脅かしてゐるのだから萬一の場合に備へるべくピストルの一挺位持つてゐた方が安全ではないかといはれるが私はこれまでの旅行に唯の一度も武器を携へたことが無かつた、支那旅行で災難に會つた人について調べて見ても判るがそれ等の人々に限つて武器を携帶してゐる場合が多い

私 の信念としては元より物騒な支那のことだから何時どんな事變にぶつゝからぬとも限らない、實際のところ支那内地を旅行するうへは死生の觀念について餘程の覺悟のない以上今日のところ一歩でも奥地に立ち入ることが出來得ない、それほど危險な狀態に置かれてゐる、萬一の事があつたとしても自分が武器を執つて助からうとする時には既に最後の時であり却て武器を持つてなつたがために助かるべきところも助ら無かつた場合が多いのだ

支 那旅行に武器携帶物の一理由といふべきは彼等匪賊にとつて拳銃が何よりも大切な商賣道具であり生命でもあるから非常に銃器を欲しがつてゐる譯だ、滿鐵沿線で守備兵や警官が匪賊から狙撃されることはよく新聞紙上でも見受けることで彼等が日本兵に對して射撃を行ふ反面には必ず銃を狙はれてゐるのだ、彼等の心理狀態として銃を見つけたが最後欲しくて耐まらない其處へ外國人が拳銃などを持つて入り込むとしたら……自分を護るための武器が却つて己を害することに成る

も とより幾ら馬賊だつて銃器が欲しいからと云つて相手が持つてるかどうか判りもしないものに對し無暗に危害を加へる樣なことはしない、一應身體檢査した上で求める物が無かつた場合には強いて危害を加へる必要も無いから無事に助かるが、武器を持つてゐたとしたら元よりそのまゝ見逃す筈が無い、この邊を注意するなら武器携帶のむしろ危險なことが感じられるであらう

と ころが最早彼等は外國人と來たら必ず拳銃を持つてゐる者だといふ工合に呑み込んで仕舞つて居るんだからたまらない、大抵の間違ひはこれによつて生じるのではあるまいか、しかし今後といへども銃器の携帶は何よりも避くべきが肝要でそれが絶對安全であると思ふ（寫眞は便衣の匪兵が狙撃のところ＝亞東印畫輯）

十數發の敵彈を浴びつゝ三百米の低空から爆擊

山谷をわかたず匪賊逃げ惑ふ

殊勳の第一愛國號

打虎山、溝帮子以西に蟠居する二千名の匪賊を殲滅するため打虎山以西から村井旅團、溝帮子以西から室師團の主力を以て賊團を完全に包圍しわが飛行隊第〇大隊の〇機も參加して二十四日拂曉より空陸相呼應して徹底的な討伐を開始したが、わが飛行機の活躍に依り四散する賊團に爆擊を加へて多大の損害を與へ更に高處といはず谷と云はず四方に逃げまどふ敵を中島枝隊は後方山間の退路を要して之を攻擊しその大部分を斃した、殊に**この戰鬪に參加せる愛國號第一號機は**八木中尉操縱の下に岩下中佐、加藤大尉、川森中尉が搭乘し午前十時二十二分出發し**第一線に立ち機體に十餘發敵彈を受け乍ら大活躍を試み初陣の手柄**を立て、午後一時五十二分奉天飛行場に無事歸着したが搭乘の岩下中佐は語る

今日はどうしたものか奉天を出發して現場に向つた時は生憎く霧が掛つてゐたがだん／＼霽れて來たので霽れると同時に賊團目掛けて爆擊を加へた、賊は最初は何處の飛行機か位ゐ思つてゐたらしいが爆擊を加へると何百となく集結してゐた賊は蜘蛛の子を散らすやうに四散し始めた、わが機は三百米に低下し間斷なく爆擊を加へた、わが機に對し敵も猛射を浴びせこの音が機上からよく聞へた、偶々自分の座席前でパーッと音がして自分の足下をシューッと音がしたかと思つたら機體が打貫れ自分の足も敵彈が擦つてゐた、後から調べて見たら機體には十餘發の敵彈を受けてゐた、**しかし我々は之に屈せずます／＼勇氣を鼓舞して低く谷間を縫ひ高く山を越えて飛翔し逃ぐる賊團に爆擊**を加へた、ちようど臺灣の蕃人のやうに谷を渡り高山を越えて狼狽してゐる多數の敵を見た、爆擊の煙り、小銃の音など今回初めて戰鬪らしい戰鬪をして來た、この爆擊で敵は少くとも四百は斃れてゐると思つてゐる【奉天電話】

兵匪討伐の掃蕩戰況

【溝帮子廿四日發】室師團司令部發表＝師團各隊は逐次兵匪に對する包圍戰を縮小し午後二時前後には村井〇團は石頭堡、閻屯、正安堡の線ひに、又嘉村〇團は之れにつらなり其の西方地區に進出せり此の間村井〇團に屬する小林隊は拉拉屯東方五キロ前江廟に於て約三百の兵匪を擊破し其の一部を武裝解除せり、兵匪は逐次西方山地に壓迫せられつゝあるが我軍は飛行隊の空中よりの攻擊と相待つて敵匪に甚大なる損害を與へたり

葫蘆島方面警備懇談 外人技師から

【錦州二十四日發】葫蘆島築港工事のため招聘された外人技師三名は廿四日午前十時當地の警備司令部を訪問し西村副官に面會し葫蘆島方面の日本軍警備方を懇請した

于芷山氏主賓に晩餐會 本庄軍司令官

二十三日來奉せる于芷山氏は本庄關東軍司令官訪問の後ヤマトホテルに張海鵬氏を訪ひ種々打合せをなした、なほ本庄軍司令官は二十四日于芷山氏を主賓にホテルで晩餐會を催した【奉天電話】

匪賊斷念か 新臺子襲擊

匪賊新臺子襲擊の目的を以て一千餘の部下を率ゐる石佛寺に押寄せた長江好、全勝、中山好、梯子等一團に對し石佛寺公安分所では自警團を招集し必死となつて防戰大いに努めたるもの、如く賊團も一時新臺子襲擊を斷念し西方に引揚げたる模樣であるが新臺子新城子方面は依然嚴戒中である【鐵嶺電話】

兵匪掃蕩に適せぬ兵匪 ある程度整理

【東京廿四日發】錦州陷落以來兵匪大集團の跳梁により關東軍は却て兵力不足を感じてゐるが、現在の出動部隊中には兵匪掃蕩の目的達成上必ずしも必要とせぬ兵種もあり關係當局は經費節減の意味をも含めて、ある程度までこれを整理する事につき研究中である、但し今後兵力不足を來たした場合には何時でも兵匪掃蕩に適する兵種を適宜增加する意向である

避難民續々通遼に歸る

わが軍の通遼入城以來曩に同地を逃去つた避難民は續々歸還しその數約三千に達した、然るにこの内中年の婦女子は殆んど見當らないがこれは匪賊に拉致せられたるものである彰武通遼間の列車は一日一往復の運輸をなしてゐる【奉天電話】

日本軍に從軍願 アメリカ人が

【東京二十四日發】人種を異にする米國人中に最近日本軍に從軍願を提出する者がぽつ／＼見えてゐるが、流石に直情なヤンキー連が我立場の正當さに客觀的である事のみにあらずとして陸軍當局は大いに喜んでゐる、最近陸軍省に到着した從軍願は一九三二年一月ニューヨーク市のレーエルソン、一九三一年十二月米國インヂヤナ州チヨーヂダプロ等である

大嶺北方の匪賊八百名を掃蕩

爆擊機と共にわが各守備隊が廿四日早朝攻擊開始

二十四日朝大嶺北方一邦里の山中に集合せる八百名の匪賊は安奉線守備隊五百名は奉天より爆擊機の列車の應援を得て二十四日早朝附近の山の中で連山關、本溪湖、鷄冠山の各を中心に匪賊の大掃蕩を開始した【奉天電話】

態よく握り潰しの許可願ひ

ダンスホール

嫌ひな中谷警務局長が辭め ？林さんが就任

▼…**狂亂的** 流行兒となつたダンス熱に煽られダンスホール經營の希望者が續出、種々雜多な顔觸れで現在二十數件の願書を見るに至つてゐるが、關東廳ではさきに發布したダンスホールの取締命令規則を前ぶれとして以來長春、奉天、大連の三ケ地に非營利的社交ダンスの許可を僅か四件與へたのみ、大衆の渇を癒やすには餘りに非解放的なものばかりで、自由で解放的なしかも大衆が待ち憧れてゐる營利的ダンスホールの營業許可に就いては梨の礫同樣に何の音沙汰もなく、しびれを切らした出願者二十餘名は交る／＼

▼…**關東廳** や所轄大連署に出頭し「一體どうなりましたか」と當局の腹を引いて見るが、大連署では充分審議のうへ書類を關東廳へ進達してあるから當署の手は離れてゐるといひ、關東廳では目下審議中との返事に一向ラチがあかず、端尖的職業で一攫千金を夢見た連中、少々當てが外れて失望の態であつた、ところが今度の政變で、關東長官を初め警務、内務兩局長の更迭を見、この機とばかり再び猛烈な許可運動が早くも展開されてゐる、それでは何故に嵐の如き新時代の歡迎を受けて生れ出んとするダンスホールが斯くも難産に逢着したか？

▼…**底には** 底あり關東廳の大きい方針が斯くあらしめてゐることは想像に難くない、即ちホール問題が熾烈に擡頭して來た當時の大連警察署の意見は「時代の波には抗し切れない」と民衆的解釋の下に關東廳を動かしダンスホール命令規則まで出させ、有田保安課長も同樣意見でわざ／＼上海から神戸、東京のダンスホールを視察し、すつかりダンス熱に染まつて歸任、國際都市の大連市に二軒や三軒のダンスホールを許可してよからうといふことになり大連署から廻つた二十餘件の出願書のうちから嚴選のうへ保安課長の印が捺されて中谷

▼…**ベタリ** と捺されて中谷前警務局長の手許まで廻つたまでは頗る順調だが、警視廳時代にダンスの取締に懲まされた中谷局長はオイソレと決裁を與へず遂に局長辭任まで「審議中」で突ッ張り通したものだ、そんなとこは知らぬ出願者二十餘名今にも熟柿が落ちて來るかと上を向いてポカンと口をあけて待つてゐたものだが、何んぞ知らん中谷さん時代の關東廳當局の方針は「ダンスホール命令規則」といふ熱冷ましを一服飲ませて置いて、あとは自然病人の沈靜を待つてゐるといふ魂膽のよい握り潰しの方針を執つてゐたのであつた、ダンス嫌ひの中谷警務局長が辭めて林新局長を迎へる、そこで

▼…**ダンス** 問題が安々生れ出づるも、難産を續けるのも一つに林新局長の「ダンスが好きか嫌ひか」で決せられる問題である【寫眞は林警務局長】

澄宮さま今春

陸軍士官學校に御入學

一般學生と共に御寄宿生活

【東京二十四日發】今春三月學習院中等科御卒業後陸軍士官學校へ御入學の澄宮殿下の御修學方針については先頃來關係當局間で種々打合せ中だつたが殿下にはいよ／＼同校一般學生と同じく寄宿生活を遊ばさるゝ事となつた

吉敦線の奇病を徹底的に檢査

第四聯隊兵護衛のもとに今井田一等軍醫等

【長春二十三日發】二十二日來長春細菌檢査所で檢鏡中だつた吉敦沿線のペスト樣奇病の病菌檢査の結果は陽性ペストでもないらしいが幾多不審の點あり、廿三日關東軍々醫部今井田一等軍醫、滿鐵衛生試驗所の村上博士、中村滿鐵長春細菌檢査所長、村谷長春警察署警部補等同伴吉林に赴いた右は支那當局と協議のうへ在吉林の歩兵第四聯隊の一部を護衛とし支那巡警を東道、強行調査を行ふ筈である

戰死傷者子弟の授業料を免除する

中等學校も小學校規定に準じて愈よ文部省近く實施

【東京二十四日發】文部省では今回戰地での死傷者等の子弟に對し市町村立小學校授業料を徵收せざる件を定めた、すなはち明治二十九年の勅令第五號を廢止して新たに小學校令施行規則中に右廢止勅令とほゞ同樣の主旨を規定する事となり、今回漸く右省令改正の成案を得るに至つたので近く實施の筈である、右改正の内容は從來戰傷病者の子及び弟妹に對し町村立小學校授業料は之を減免し得る事となりゐたるものを戰死者の子及弟妹と同樣徵收せざる事に改めると共に兵役に服して公務のため死亡し又は傷痍を受け若くは疾病に罹りたるものも授業料を免除して待遇改善の一助たらしめんとするものであつて、これが實施に當つては市町村立小學校以外の各中等學校でも右省令改正の趣旨に準じて授業料は勿論宿舍金、入學試驗料等を免除或は減額せしめ趣旨の徹底を期する方針であると

醉拂自動車 海中に轉落 乘客五名重傷

【京城特電廿四日發】廿四日午前二時三十分仁川月尾島、スタンダード石油倉庫裏道を新町スピード自動車會社の運轉手金吟幸が乘客三名と妓生二名を乘せて疾走中、乘客中の李滿福が酒氣を帶び運轉臺へ來て金運轉手と交代運轉した爲めカーヴでハンドルを誤り二十米の岸壁より眞逆さに海中に墜落した自動車は大破し乘客五名はそれぞれ全治三箇月の重傷を負ふた

字記電話 英國で發明

【ロンドン二十二日發】最近テレプリンター（字記電話）と稱する重寶な機械が發明された、本日英國遞相は「この機械は來春からロンドンで使用される筈」と述べた右機械を裝置すれば同一の文章が加入者に同時にタイプする事が出來るものである

古賀聯隊長ら十八勇士の遺骨

しめやかに京城入り

告別式後原隊羅南へ向ふ

【京城特電二十四日發】錦西城外で味方の二十倍にあまる大敵と鬪かつて名譽の戰死を遂げた騎兵第〇〇聯隊長古賀大佐以下勇士十八名の遺骨は去る十七日羅南原隊から出迎へのため派遣された廣瀬大尉、齋藤中尉ほか將卒二名、また開城まで出迎への朝鮮軍龜井副官以下十餘名の下士卒に護られて二十三日午後八時五十分京城驛着、驛頭には林軍司令官、岩佐憲兵司令官兒玉參謀長その他文武官等數千名の出迎裡に勇士の遺骨は白布に覆はれて今は在りし日の面影だになき十八個の遺骨となつて龍山騎兵隊附將校に捧持されて松山驛長の先導でしづ／＼と貴賓室に移され此處で林軍司令官以下主だつた文武官民多數の禮拜あり、續いて驛頭廣場で一般市民が禮拜を行つたそれより午後九時半自動車で龍山鐵道局食堂の告別式場に移され更に午後九時四十分より中山參謀の弔辭、各團體の弔辭、林軍司令官以下參列將校の順序で告別を行ひ同十時四十分式を了り、同十一時八分龍山驛發列車で羅南の原隊へ向け歸還の途についた

一一―〇で醫大快勝 對滿鐵アイスホッケー戰

滿鐵對醫大のアイス、ホッケー試合は二十四日午後三時半から醫大リンクにおいて稻葉、中島兩氏審判の下に開始され十一對〇で醫大が大勝した

▲第一ラウンド 一分三十秒醫大の庄司單身ドリブルで十呎よりシュート成る得點一▲四分二十秒醫大の平野、庄司、木下パス木下のシュート成る▲七分木下庄司パスにてシュート成る

▲第二ラウンド 四分三十秒庄司平野シュート成る▲八分庄司ロング、シュートで得點一▲十三分木下（弟）のシュート、ゴール、フエンズに當りたるを早間シュート成る▲十七分庄司單身ドリブル、シュート成る

▲第三ラウンド 四分庄司單身ドリブル二十呎よりシュート成る▲五分稻葉單身ドリブル、シュート成る▲八分木下單身ドリブル二十呎よりシュート成る▲十四分木下單身ドリブル、シュート成る、開戰時間一時間十分スコアー左の如し

醫大		滿鐵
三	―	〇
四	―	〇
四	―	〇

【奉天電話】

火の日光丸 門司に入港す

【門司二十四日發】航海中火災を起した日光丸は二十四日午前八時那須丸に曳航され門司に入港サルベージの手に依り消火する事となつた二番船艙積荷の損害十二、三萬圓で手荷物の損傷燒失六十餘個であるが、三等船客は二番船艙近くにあるので二等船室に移した、目下水上署の手に依り取調中なるも原因不明である

スケーチング選手權 下諏訪で擧行

【上諏訪二十四日發】大日本スケート競技聯盟主催一九三二年度スピートフイガー兩選手權大會は絶好のコンデシヨンとなつたので二十四日午前八時より下諏訪秋宮リンクに入場式を擧行、大和大會委員長の挨拶後君か代奏樂裡に國旗掲揚式をあげ直に競技に移りフイガーを全部終了したが當日の結果は二十五日發表の筈スピート選手大會は二十五日擧行する事となつた

ドーズ氏誘拐 陰謀發覺

【ワシントン廿三日發】今朝のシカゴ諸新聞はシカゴに巣喰ふ惡辣な不頼漢の一味が今回廿億弗の資本を以て金融復興會社設立後最初の總裁たるべき前駐英米大使チヤールス・ドーズ氏をワシントンから誘拐し去らんとした陰謀が發覺したと冒頭し大センセーションを起して居るが、ドーズ氏は廿三日も常と變らず新設會社設立準備事務を執つて居る

遞信講習所生募集

大連遞信講習所では來る四月一日から入所せしむる生徒A科生（中學校卒業者）四十名、B科生（高等小學校卒業程度の者）七十名を募集する事に決定したがA科生は二月二十六日、二十七日兩日、B科生は二月二十八日大連、奉天、安東縣および長春（A科は長春を除く）の各地に於て入學試驗を行ふ事になつた、詳細は同所または最寄郵便局所より交付する案内書に依り承知せられたいと

安樂椅子

夜の歡樂境連鎖街を管轄區に持つ小崗子署ではこの華やかな又一面大連名物の一ツとまでなつた連鎖街をいかに善化さすかに腐心してゐるがとりわけ一番苦勞するのは同街受持の常盤町派出所で夜に入るに隨つてエロ女給の取締からジャズに浮れてカフエーからカフエーにと泳ぎ廻る醉漢連に毎夜の如く惱まされ、時によるとやれ無錢飲食だ、喧嘩だと派出所員は一晩中一睡も出來ないことさへある

……◇……

ひどいのになると無錢飲食をした上に取調べに行つた警官に喰つてかゝり弁達ての如きも三人連れの無錢飲食の醉漢が交番内で暴れ出し舖道達人のお巡さん二人も遂にたじ／＼となり机を路上に擔ぎ出し戸口調査簿や書類などまで災難に遭つたといふ苦い經驗がある。

……◇……

で、小崗子署でも醉漢相手では一級や初段の劍道達人では駄目とあつてこん度は考へた末五道の先生三間四段を同所に配置して大いに醉漢共を取締ること、なつたさうだ、醉拂ひ諸君御用心。

滿日各地版

在滿同胞の保護と救濟方法を協議す
全滿聯合大會を開催
今二十五日から三日間奉天に

【奉天】既報在滿鮮人は時局のため生命財産の危險を恐れて危地を脱出し滿鐵沿線その他の安全地帶に避難し來り現在救濟を受けつゝあるもの一萬三千餘人の多數に達し今尚錦州、錦西、彰武その他安奉線等の奧地方面より避難し來るもの日々その數を增しこれ等避難民及び原地に殘れる鮮人は學良の別働隊及び匪賊のためあらゆる殘虐と掠奪に遭ひ生活は全く根底より破壞せられその日の生活にさへ事缺く者多い、今回鮮人の保護救濟如何は在滿鮮人百萬の浮沈に係る重大問題である、ここに奉天居留民會では廿五日から三日間同民會樓上に於て全滿鮮人民會聯合大會を開催しこれが救濟方法に關し討議することになつた、沿線各地より出席を通告された民會長は既に十數名に達してゐる、尚奉天民會よりの提議及び日程は左の通りである

▲奉天民會提案
一、聯合會規則改正の件
二、在滿朝鮮人の救濟並に將來の移住獎勵統制計畫實行に關する件
三、避難鮮農應急措置及び原住地殘存の鮮農救濟計畫實行に關する件
四、各地鮮人民會事務統一及び刷新に關する件
五、滿蒙新國家に對する要望の件

▲聯合會日程
第一日（廿五日午前十時）
一、開會の辭（聯合會長）二、事務報告（聯合會長）三、各地民會管内の狀況報告（各民會出席代表）四、各地持寄の議案整理に付託

第三日（廿七日午前十時）
一、聯合大會（議案審議）二、閉會

學齡兒童の入學手續
長春では約半分しかない

【長春】長春に於ける本年度の學齡兒童就學數は前年度より二十名餘の增加即ち二百五六十名だらうと豫想されてゐるにも拘はらず願書受付締切日たる二十二日迄に手續きを了したものが僅かに百六十二名に過ぎない、これは多分各保護者が可愛い樂しかるべき子供の入學手續きを忘れてゐる關係からであらうと見られてゐるので地方事務所では此際至急願書の提出手續きを濟まして貰ひたいと尚本年度は學級增加をさせないとのことである

傳達式・下賜の眞綿
奉天署員賞室で

法庫門入城の皇軍大歡迎
附近に蟠居する兵匪一戰すべしと豪語

わが聯合剿匪軍堂々引揚ぐ
河野大尉の遺骨と共に

【大石橋】海城縣西部地方盤山縣下に於ける兵匪の大掃蕩を爲し去る十七日夜一旦牛莊城に引揚げたる我歩兵第三十聯隊を基幹とする聯合剿匪軍は其後同地に滯在して附近部落を横行する匪賊の討伐に任じつゝあつたが、各方面の匪賊も我が軍の强硬討伐に遭遇するや何れも遠く遼河西方流域に逃避せるもの如く、二十一日に至つては各討伐隊とも全く賊影を發見せず空しく牛莊に引揚げたと云ふが二十二日夕刻に至り同剿匪軍は奉天司令部よりの引揚命令に接し二十三日工兵第二大隊の一個小隊、歩兵〇〇馬匹〇〇頭）騎兵第二聯隊の一個中隊（兵〇〇〇馬匹〇〇〇頭）を先發として午後一時四十分海城驛發兵二個中隊（砲〇門兵〇〇〇）は午後二時三十分歩兵第三十聯隊（兵〇〇〇馬匹〇〇〇）は去月二十七日盤山縣沙嶺に於て名譽の戰死を遂げたる同聯隊河野大尉の遺骨と共に同四時三十分陸續として一應海城に引揚げたるが、工兵騎兵隊は海城驛午後六時三十分發第六二二列車にて遼陽へ、歩兵三十聯隊は同七時發第六三〇列車にて營口へ各々歸還し、牛莊方面の匪賊討伐全く一段落を告げたるも今後の成り行きに就ては注意を拂つてゐる、因に故河野大尉の遺骨は一旦之れを驛長室に安置の上午前零時三十八分發第一八列車にて鞍順に向つた、大石橋官市民一同は盛大に歡迎すると共に故河野大尉の遺骨は鄭重なる弔意を表し見送つた

我剿匪部隊營口に歸る

【營口】十日駐屯地營口を出發して田庄臺、牛莊、海城一帶の匪賊討伐の爲め進出した坪井第〇〇聯隊及騎兵〇隊野砲〇隊は完全に掃蕩し廿三日夕海城より歸營したるが市民六百餘名及在郷軍人分會、青年支部、婦人聯合會等は會旗を押立て、迎へ部隊は隊伍を整へて行進喇叭の音勇ましく營舍に向つた

青聯營口支部臨時總會

【營口】青年聯盟營口支部では時局の推移に伴ひ廿二日午後六時から正金樓に於て臨時總會を開き時局に關する各種の協議をなしたるが、島崎庸一氏の開會の辭あり水

匪賊の大親玉老北風戰死
配下匪徒が動搖說

【大石橋】牛莊方面の兵匪討伐を終へ二十二日營口へ歸還したる歩兵第〇〇聯隊附某官より探聞する處に依れば去る十八日後三臺子（牛莊を距る東方十五支里）附近の戰鬪に於て同〇〇聯隊は昨夏以來海城盤山遼陽遼中等の各縣に跨りて暴威を逞しうせる匪賊頭目老北風は遂に戰死せりとの情報ありたるを以て之れが首級を擧ぐべく密偵〇〇名を現場方面に派し專ら其の眞否を探査せしめたるも匪賊は既に右死體を何れかに運搬して土葬に附したる由にして其の所在判明せず、爾來老北風の配下は之れが爲め頗る動搖を來し居るも目下辛うじて頭目常山等老北風に代りて之れを統御し居れりと云ふ

北滿材木商活況
需要急增で

在奉の白系露人が市民權の獲得要望
各地亡命露人と連絡をとり近く大會を開らく

【奉天】滿蒙新國家建設の氣運漸く濃厚となりつゝあるが赤露革命以來國を失ひ國籍を喪失せる在奉白系露人は新國家に市民權の獲得を要望し先般來關係當局に陳情して考慮を促して居た處漸く諒解を得たもの如く近くハルビン、奉天、パリの各亡命露人と連絡を取り奉天に白系露人の大會を開催し永らく國を失つて居た露國人も滿蒙建國と共に新自由國の一員となる事となつた

公太堡農場襲擊の匪賊
我猛射に逃走

【奉天】二十二日午後六時半匪賊の襲擊を受けた公太堡農場の通報に依れば同公司東南方五百米突の地點より匪賊の一團突如發砲したので警員は直に應戰し擊退したところ約十分を經て再び騎馬賊來襲し猛射を浴びせたので之れに應戰したが遂に賊團は南方に逃走したわが警官隊には何等の損害もなかつた

六百名の匪賊潰走
騎兵隊と交戰

【長春】匪賊頭目兩伸手、海龍、双紅の率ゆる六百名餘の一團は十九日以來長春西北方約百六十支里の農安縣北轆轤把子屯一帶に滯在中のところ農安駐屯地騎兵第七旅の討伐隊に遭ひ人質十名を置き去り北方に向け逃走したが常旅長以下目下これが追擊中であると

溝帮子で邦文電報取扱開始

【奉天】奉山線溝帮子に於ては二十四日より各一般公衆の邦文電報の取扱ひを開始した

奉天教育廳近く復活

【奉天】奉天省政府では事變後久しく休業の狀態にある各學校の開校を計るべく教育事務整備を設置し政府委員章煥章氏が廳長に任命され近く教育廳の復活を計るべ

瓦斯、水道敷設に三月から取掛る
奉天市政公所で募債

【奉天】市政公所の瓦斯、水道敷設計畫は既報の通りであるが市當局では之等の計畫進捗せしむるため籌備處を設けこれが一切の事務を取扱ふ事となり三月より起工する事となつた、因に該工事費五百萬元は市公債を發行する事に決定した

長春商業高女の入學試驗

【長春】滿洲各地の中等學校に於ける入學試驗期も漸次接近したが長春商業及高等女學校が施行される筈で、八兩日に新年度入學者校は三月上旬でその他は中ふのが毎年の例となつてる

蓋平縣村長會議

（二十二日正式に發表した）

【大石橋】蓋平縣に於ては二十二日午後一時より城內東關公所に於て第一區管內各村長副村長四十八名を招集し村長會議を開催、同縣警察署長は辛委員長代理として左記訓示を爲し午後二時半散會した

一、戶口調查を勵行し異同ある時は及外來宿泊者ある時は速やかに警察分處に報告し調查の便させよ
二、自警團を整頓し巡邏を實行せしめ若し事件ありたる時は速やかに最寄り警察隊に報告すべし
三、居住村民に對し密輸鹽の購入を嚴禁し尙ほ密輸者を逮捕することに勸告すべし
四、花會賭局等の賭博を嚴禁すべし
五、無業遊民を逮捕すべし
六、居住村民に對し速に諸稅納附方傳達すべし
七、居住村民に排日排貨的言動を嚴禁すべし若し犯す者ある場合は逮捕すべし
八、阿片吸食モヒ注射者を逮捕せよ
九、居住民をして中外軍警の通過の際逃走し誤解を發生せしむるが如き事なからしむるやう嚴重傳達すべし
一〇、南滿鐵道兩側の各村民は鐵道の保護に留意し且つ踏切以外の地を橫斷するが如きことなき樣注意周知せしむべし
一一、居住村民をして清潔を勵行せしめ衞生を重んずる樣留意指導に勉めよ
一二、村內に傳染病發生せる場合は速に所轄警察所に屆出づべし
一三、晝夜の別なく濫りに發砲するが如き事なき樣村民に周知せしめよ
一四、飛行機飛來せる時は群を成し觀望すべからず依つて意外の事件發生を免るべし
一五、會議終了後正副村長共速に歸村し村民を召集し本會議の情況を詳細說明普及徹底せしめよ

萩原訓導榮轉

渡邊警部全快

鐵嶺
綠林好はもと自警團長

長春
藤永醫院長

大石橋
流感で小學校休校
懇親會を廢し軍隊に贈る
女髮結組合で

四戶鄉軍分會長

長春在鄉軍人分會長四戶友太郞氏は過般來より全滿日本人聯合會の代表として內地に赴き滿蒙宣傳に狂奔中であつたが二十二日午後八時三十分着列車で歸長した

北關夜話

奉天
千葉伍長の市民葬
盛儀を極む

奉天獨立守備第二大隊千葉伍長の市民葬は二十二日午後一時より市內橋立町葬齋場に於て營まれたが參列者は島本守備隊長、平間二十九聯隊長、以下軍部關係者、民間側より森島領事、立川署長、鎌田驛長、各會社代表者、三百餘名に達し定刻一同着席修祓、神職招魂詞奏上、僧侶讀經、島本守備隊長の祭文奏上、祭典委員長、總領事代理森島領事の祭文奏上あり多數の花環に圍まれた千葉伍長の靈柩は祭壇にゆれる蠟燭の光に輝き一同は一入その武勲に打たれ涙更に新たなるものがあり二時半盛儀裡に終了した

强盗の僞將校

平安座の映畫

曙の鐘 (176)
倉田潮　河野想多畫

死線の上（二）

考へてゐたが、
「あなたにだけ本當のことを申しますわ。よもぎさん、私、今實は――こんなことは勿論警察などでは疑されても云ひはしませんが、今も實は或は春木が殺したのではないかとおぼろげながら疑つてゐるのですわ。少くとも男らしい男だつたら、あんな蛭のやうな男をそのまゝにしておき度くないと思ふでせうものね。」
「まあ、あなたは表面が弱さうで内心はとても强いのね。でもその想像はたえ子さん、あなたの希望で、事實なのではないでせうか、あなたは春木さんがさう云ふ强い英雄的な人であることを無意識に求め慕してゐるのではないでせうか、その無意識が働いて、春木さんがさう云ふことをしかねない人間だと思ふやうになつたのではないでせうか。」
「私、とにかく春木が死ねば、如何なる場合にも自分も死なうとは

「その時の春木の様子はどうだったか」と主張しなかつた。」

思つてゐるのよ。」
「生命にかゝはるやうなことはないでせうが、實際何んな罪に落されるか解らないわれ。何とかして助け出す手段はないでせうか」
二人は默つて暫く考へこんでゐた。が、よもぎが急に膝をすゝめて、
「たえ子さん、」と叫ぶやうに云つた。「あなたは春木さんが死ねば、自分も死ぬと云つたわね。」
「云つたわ。ちかふわ。」
「死んでもいゝ氣なら、たえ子さん、こゝに一つ春木さんを救ひ出す方法がのこつてゐるわ。」
「何う云ふ方法なのよ。」
たえ子は狂氣したやうに叫んだ。

新刊紹介

▲婦人倶樂部（二月號）第一特輯は家庭にあつてどうしても社會のことにうとくなる妻にとつて「時事問題早わかり」として種々なる方面を夫々權威ある人に說明して貰ひ、第二特輯は「知られば大損、もの、經濟な使ひ方集」第一線に働く良人を持つ奧樣を訪れて、學校教育家庭教育子供をよくする座談會實用と趣味をかねた新考案の毛糸手藝十種、樂々と濫かにする赤ちゃんもの四種の作り方等何れも實用的な讀物ばかり、加ふ

▲政界往來（二月號）讀者の解散（卷頭言）通俗化といふこと（村松梢風）他十九篇の隨筆の內で讀ごたへのあるものだらう、犬養內閣に何を望むか（百名士回答）男子不要の說（高群逸枝）犬養內閣政務官オンパレード（街頭士）等々（定價三十錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社）

▲祖國（二月號）滿蒙と南京獨裁政權の分解（青柳篤恒）國家總動員と被服問題（小野寺昌）國際文化主義を粉碎せよ（永谷吉藏）金輸出再禁止の善後策如何（青木得三）外敵討伐と內敵討伐（北昤吉）あらしの陸軍（巨巖生）犬養內閣讓金再禁の是非を斯氏の權威者が論じてゐる（定價五十錢、東京市外千駄ヶ谷千駄ヶ谷五六二學苑社）

るに小說七篇を配し更に別册附錄として醫學博士佐多芳久先生著の科學的身の上判斷、相性判斷、及び毛糸編物實物大型紙がある（定價五十錢、東京市本鄉大日本雄辯會講談社）

けふの放送　大連 JQAK

一月廿五日午後六時十分
▲ニュース
▲講話（佛敎文化の基調）法華立正敎會主幹梶谷泰誦
以下內地中繼（七時）
▲連續講談（笹野權三郞第一席）大島伯鶴
▲オヂオドラマ（首斬代千兩）（1眞山青果作）場景（一）佐賀舊城內縣廳の一室（二）同臨時裁判所公判廷（三）同三十分後（江藤新平）井上正夫（大久保利通）藤田研二（河野敏鎌）丸山定夫（香月慶五郞）田井照男（山中）笈川武夫（生田）島田敬一（海邊）伊藤晃一（羅卒）三名（演出指揮）太田友吉
以下大連放送局より
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース
▲中國劇（二堂放子）連東倶樂部々員

滿洲日報

大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

新滿蒙建設に關する意見完全に一致

陸、外兩當局の聯合協議會で

整理の上閣議に上程

【東京廿四日發】廿三日午後の陸相官邸に於ける外務、陸軍最高首腦部聯合協議會は前回に引續き滿蒙善後對策に關する總論的協議を終り直に具體的大綱の審議に入り芳澤外相就任以前より外、陸兩當局で研究中であつた原案を議題に審議の結果大體論において兩者の完全なる意見の一致を見たのでこれを取急ぎ整理の上近く閣議に附して茲に滿蒙建設に關する帝國の廟議は確定する事となつた、而して其の内容については勿論嚴秘に附せられてゐるが一致したる意見の主なるものは

一、對新政權態度
二、對新滿蒙態度
三、兵力縮制問題
四、滿蒙帝國機關
五、權益對案

の五大綱で其の中心は東北三千萬民衆の福利增進を目的とし東北民衆は勿論内外人安住地域たらしむると共に安全投資地域たらしむと言ふにある

各閣僚の遊説分擔 區域を決定

【東京二十四日發】政友會では二十三日の總務會で今回の總選擧でた、關東、東北、北海道、北陸、東海、近畿、中國、四國、九州の各團體別に遊説班を設け之れに主任を置き前閣僚黨首腦部を以てあつる事

一、若槻總裁は二月初より出動し各地に轉戰應援する事

は言論戰に主力を注ぐ事となり各閣僚は二月上旬より左の分擔に依つて全國的に大遊説開始し必勝を期する事となつた

床次鐵相　九州全部
秦拓相　東北、北海道全部
山本農相　東海全部
前田商相　北信全部
鳩山文相　近畿全部
三土遞相　中國、四國全部
島田法制局長官　關東全部

聯盟理事會 二十五日に開く

滿洲事變をも審議

【東京二十三日發】聯盟第六十六回理事會は二十五日開催に決定、滿洲事變は依然審議事項中に加へられて居り且一般軍縮會議を控へてその經過を非常に注目されてゐる議題三十四中主なるものは滿洲事變審議聯盟總會にて締結された條約の批准促進、世界平和促進に關する婦人協力問題、兵器彈藥及び軍用器材の私製造取締及び製造公表に關する條約案、起草特別委員會變更の件等である

立候補者の數

【東京二十四日發】本日午前十時までの各派立候補者數左の如し

政友會五〇▲民政黨四八▲大衆黨二▲社民一▲革新一▲中立六▲其他無產一▲計一〇九

我軍縮全權の一行 ジュネーヴに到着

同地の空氣愈々緊張す

【ジュネーヴ廿三日發】聯盟理事會代表と軍縮會議全權を兼ねた駐白大使佐藤尚武氏は巴里駐在の澤田聯盟帝國事務總長ら十餘名と共に二十三日午前九時にジュネーヴに到着、ホテルメトロポールに入つた、松井永野陸海兩全權一行は二十四日午後六時着の筈でジュネーヴの空氣愈々緊張して來た樣である

對米回答を聯盟に提出 顏代表から

【ジュネーヴ廿三日發】施肇基に代り聯盟理事會支那代表に任命された駐米公使顏惠慶は先般米國務長官スチムソン氏から日支兩國政府に送達された通牒と之れに對する支那の回答書を本日理事會に提出した

關東長官の武官制

名稱を『駐滿全權』と變更の說

滿蒙統制機關と軍部の意嚮

【東京二十三日發】對滿方策に就いては二十三日の外務並に陸軍兩當局の協議會に於いて意見一致を見たが滿蒙統制機關設置並に常駐兵力の增加に就き軍部側は左の意嚮を洩らしてゐる

一、滿蒙統制機關設置は外相陸相間に意見一致を見**滿洲總督設置又は關東長官を陸軍武官とする事に就き種々考究**されてゐるが滿蒙新獨立國設置される上は**其の名稱を駐滿全權とし之を武官を以つて充て**此の下に關東軍、關東廳、領事、滿鐵の一切の業務を軍事、民政、交通、產業等に別ち之を統轄せしめると共に**領事は兵事・事務官とする**

一、新國家の國防問題は我國に重大關係あるので常駐兵力は內地師團を移駐し、少くも常駐三個師團とす獨立守備隊をチチハル、長春、奉天、錦州等各地に分駐せしめんとする意嚮の如くである

駐滿軍兵力問題

廿三日陸軍省で協議

【東京二十三日發】滿洲軍の兵力問題、內地師團の鮮滿移駐に關する視察のため滿鮮視察中の參謀本部作戰課長東條大佐、陸軍省軍事課鈴木中佐の兩氏は歸京廿三日午後四時陸軍省に小磯軍務局長、梅津總務部長其他首腦部參集各部協議會を開き協議の結果滿洲常駐兵力增加に就いては更に研究する事とし

滿洲派遣軍は最少限度現在派遣程度の兵力は必要とするが朝鮮よりの派遣部隊は大體本年入營兵の第一期敎育終了のものを三月中に朝鮮に歸還せしめ之が交代として內地師團を派遣する事に方針を決定午後六時半散會した

滿洲事件費 なほ折衝

【東京二十三日發】滿洲事件費に就いては二十二日大藏省と外務、陸軍、海軍の關係省間で協議したが三省とも出先の現下の狀況を理由として增額要求をして來てゐるので事變費の總額は追加豫算二千九十萬圓よりは增額するものと觀られてゐるが事務的に尙折衝の餘地が殘されてゐるので大藏省は二十三日午前中に計數を取纏め各省と折衝の上同日中にも憲法第七十條に依つて緊急處分を爲す爲め御諮詢の手續きをとる筈である

廣島電信隊の出發

【廣島二十四日發】支那駐屯軍通信部隊補充のため出動を命ぜられた廣島電信第○聯隊若干名は二十五日午後十一時二十八分廣島驛發列車で敦賀經由出動する事となつた

民政黨の遊説方針

二十三日決定

【東京二十四日發】民政黨は廿三日午後の選擧委員會で詮衡の結果政友會に先んじ早手廻しに東京の分十六名の第一回公認候補を決定し更に左の如く遊説方針を決定した

一、遊説の徹底を期するため全國

力勇

昭和七年一月二十日

關東長官山岡萬之助謹書

日本の經濟封鎖を聯盟に要求せよ

陳氏、顏代表に訓令

【上海二十三日發】陳友仁は昨夜ジュネーヴの支那代表顏惠慶に對し左の重要訓電を發し二十五日開會の聯盟理事會に臨む支那の方針を授けた

一、貴下は理事會に於て支那が理事會の各決議を尊重した事を再度列國に確認せしめた後日本が事態擴大防止の決議を無視して錦州其の他をも占領し全滿洲を手中に納めた事を詳述し聯盟規約第十六條を發動せしめ日本の經濟封鎖斷行方を各理事國に要求せよ

二、列國が第十六條の適用をなすべしとは信ぜられぬが之れにより各國が或程度迄支那を支持せざるを得ぬ空氣を作る要あり

三、支那は對日斷交につき協議を進めてゐるが之れは第十六條の適用を容易になさしむる爲めなるが之れに成功せずとも列國をして九國條約に基く國際會議を開くに至らしむる可能性大いにありとす

四、貴下は右目的貫徹に努力すべし

調査員は現地で眞相を諒解せん

佐藤日本代表語る

【ジュネーヴ二十三日發】佐藤尚武代表は左の如く語つた

聯盟關係者の日支問題に關する理解は餘程深まつた事と思つてゐる、支那調査委員も出發し準備が整つた相だが現地に於て實地調査すれば日本の今迄執つて來た行動や態度を首肯して呉れる事と期待してゐる

制裁要求 考へて居ぬ

顏代表語る

【ジュネーヴ二十三日發】聯盟理事會支那代表顏惠慶は二十五日から開かれる理事會を前に語る

支那は今回の理事會に聯盟規約第十六條の制裁規定に愬へやうとは考へて居ない、支那の最も希望してゐる處は日本の侵略の原因につき日支直接交涉をなし得る小康狀態を作り、紛爭の平和的解決をなす事である、然し二十萬方哩の領土を五萬の日本軍を以つて占領されながら成立した解決法を支那政府が國民に受諾せしめんとしても夫れは無

露支共產黨再起と北滿赤化の陰謀

チチハルの露國領事館で密議

色めく日支の官憲

【チチハル廿三日發】露支人約五十名突如チチハル露國領事館內に集合密議を凝らしつゝあるが右は政局不安定な機會に飛躍されつゝある露支共產黨の再起及び北滿赤化運動の陰謀と解せられる節あり

日支官憲は俄に色めき一味の動靜を嚴重監視中である

ソウエート政府は日本と衝突を憂慮

不可侵提議も其一端

【モスクワ二十三日發】日露不可侵條約問題は日本側で氣乘り薄のため具體的進展を見ないがソウエート外交委員長リトヴイノフ氏が此の提議をなしたのは滿洲の事態が擴大してロシアが戰爭に捲き込まれる事をモスクワ政府が憂慮してゐる飜らざる證左である然も芳澤外相が歸朝して何等かの處置を執る前に之れを發表したのは廣田大使の暗殺陰謀をロシア官憲が急速に發表して日露の誤解を解くに努めたのと同樣ロシアが日本との平和維持に最善の努力を拂つてゐる事を中外の大衆に宣傳せんとしてゐる證左である

南京の形勢惡化

上村領事の嚴重なる抗議に

邦人家族は引揚げ

【南京廿三日發】上村領事は廿三日午後四時外交部に不敬記事事件治安維持及び排日取締の嚴重抗議を提出した、支那側は之れを最後通牒と見て形勢重大視し新たに要所々々に斬壕土嚢を築き既に防備に着手した、上村領事談

當方から最後通牒を發した覺えはない、然し居留民は此の際全部引揚げたが良いと思ふ

右の結果居留民大會が開かれ又復家族引揚げに決した

の防禦狀態を[illegible]する命令を受け獅子山其の他南京衛戍兵は兵員增加を行ひ、防禦力の增加に努め市中では上海市政府兵器廠は既に日本海軍に占領されたなどの流言蜚語盛んで人心恟々、風聲鶴唳に戰ひて居り方針決定せず狼狽するのみである

我遣外艦隊と米國の空氣

【ワシントン二十三日發】當地官邊では上海に於ける日支間狀勢險惡の報を重視してゐるが在上海アメリカ領事より日本遣外艦隊司令官は陸戰隊をして租界に進出の已むなき場合は豫め租界關係當局と協議すべき事に同意を表した旨情報に接し稍緊張氣分を減じた模樣である

支那英字紙 復も不敬

直に嚴重抗議

【北平廿三日發】北平晨報は不敬記事掲載事件により本日一日停刊したが更に政府機關紙英字新聞ペキンリーダーは昨日と本日に亘り論說欄で不敬極まる言辭を弄してゐるので我公使館は本日學良に對し一層嚴重なる抗議を提起した、前年ペキンガゼットの不敬事件に對し當時の林公使は斷然同紙の廢刊を要求して目的を達したる前例もあり公使館側は斷乎としてリーダーの廢刊を要求せるものと解さる

鮮人最初の立候補者

朴春琴氏は憐み深く剛直

【京城特電二十三日發】來る總選擧に東京第四區から名乘りをあげた相愛會理事朴春琴氏は鮮人として最初の候補者であるが氏の知人朝鮮商業銀行頭取朴榮鐵氏を訪へば左の如く語る

朴春琴氏の立候補に就ては誠に有意義なことでわけて先般の不敬事件を焦慮し皇室中心主義的立場より內鮮融和や滿洲問題の根本解決に務めんと決意したことに就ては私は素より全鮮二千萬民のため大いに喜ぶべき事である、朴君は一面俠客肌の如く見えるが人に接するに慇懃深くして剛直な人格の持主である、氏は家庭の關係から餘り學業は深く極めて居らぬが頭腦明斷で物事に屈せず人を統御する力がある、昨年來鮮の時「自分も近頃感ずるところあつて書籍を大に讀み手習をしてゐる」と餘程人物が違つて來たところより見ると將來有爲多忙の人と思つてゐたがやはりこんな大望があつたのかと思へば氏の奮鬪を祈るのみである、必ず當選して貰ひたいと思つてゐる、將來における同胞の覺醒のため有意義なことだ

深更に至る迄 對日策密議

蔣汪孫等が孫科邸で

支那側上海の兵員增加

【南京廿四日發】蔣介石、汪精衛、孫科等は廿三日深更に至るも尙孫科邸にて秘密會議を續け對日方策を協議して居るが如何なる結論に達したか不明、一方海軍部長陳紹寬は夜行列車で上海に急行し同地

上海居留民會

【上海二十四日發】昨日の居留民大會は何等事なく終了したが居留民としては此の際海軍が國家の大計に當るに之れが蹉跌せしむる一切の小事件を惹起せしめないのが愛國の眞の態度であるから自重して軍部が爲すところを靜觀すべしとの意見一致して散會した

滿洲關係の密約

支那側正式に否認

近く聲明するに決定

【上海廿三日發】國民政府は滿洲に關する日支條約附屬密約を正式に否認する聲明を出すに決したが華府會議議事錄の國際聯盟議事錄が完全に備はり居らず華府會議の九ケ國條約の誓約の內容や聯盟條約等につき多少の疑義を抱いて居る模樣であるが右は發表により對內的に對日強硬外交を强調し之れを各方面に認識せしめ飽迄密約否認の橫車を押んとする魂膽の下に聲明を出すに決した如くである

【奉天電話】

滿蒙經營に關する帝國の廟議近く確定、外陸協議會の一致した五大綱の中心が東北三千萬民衆の福利增進にあるは論なし。

◇

かたや支那側の新國家建設には日本との提携による經濟的大飛躍を企圖する。

◇

曉を告ぐる滿蒙のわが包圍線內に敵匪の蠢動尙止ます、これが殲滅は焦眉の急務。

◇

齊克鐵路局長排日侮日運動を始め從業員に怠業の兆ありと、まだこんなのがゐる。

◇

總選擧を前にして江木氏の私的祕事が殊更に暴露される、ありさうな事だ。

◇

在奉天白系露人が新國家加入を決議した、然あるべき筈。

◇

印度政總の罷業は愈々峻烈を極む、振り上げた拳の始末に困りはせぬか。

◇

惠まれた氣狂ひ日和、サア戶外へ。

齊克鐵路局長が排日煽動を始む

憂慮さるゝ三線連絡

【チチハル二十三日發】北滿特產物の出廻り最大殷盛期に入り四洮、洮昂、齊克の三鐵道の連絡運輸は其の緒につかんとしつゝある矢先排日の巨頭たる齊克鐵路局長は突如從業員に對し極端な排日侮日煽動を始めたので從業員間に怠業の兆あり三線連絡運輸の前途頗る憂慮さる

我實力の行使 一兩日延期

マ、フ兩氏との會見で

【上海廿四日發】我陸戰隊は廿三日午前三時半國民日報實力膺懲に決して居たが共同租界內での實力行使なるにつき鹽澤指揮官は市參事會議長マクノーテン氏工部局理事長フエッセンセン氏等と午後七時領事館で會見の結果、我要求全部を責任を以て工部局が民國日報社に實行せしめる事に纏まり鹽澤陸戰隊の行動を一兩日延期し其の處置を見る事とし午後十時旅館安宅に鹽澤司令官訪問右顚末を報告した

學良の歸奉說

支那側某要人の談によれば張學良は東北三千萬民衆の憎惡の的なるにかゝはらず最近部下に對し近き將來奉天に歸り得るとて部下を慰

東亞の謎 (184)

國枝史郎　挿畫 伊藤順三

大連の冒險 (九)

伯の乘つた自動車は駛つてゐた。

「失禮ですが目隱しをいたします」

髭のある男が伯へ云つた。

「そんな必要は無いでせう」伯はちよつと不快さうに云つた「會員になる私なのですから」

「會長が入會を許すか何うか、ハツキリ解つて居りませんので、それで會場への道筋なども、お知らせしては面白くないので」

「成程、ではご隨意に」

伯はさうくく目隱しをされた。

自動車はひた駛つた。

右へ曲り左へ曲り、後へかへるやうなことさへあつた。

どうやら順當に行くのではなくて、わざとあちこち迂廻して、伯に道筋を知らせないやうに、そんなやうに駛つてゐるやうであつた。

その間みんなは默つてゐた。

伯には一つの氣がゝりであつた。自動車へ乘らうとした瞬間に、若い女のひどく周章てた聲で、自分を呼んだやうに思はれたことで、その時車內から早く乘るやうにとせき立てられたので見返りもせずそのまゝ乘つて駛らせたが、そのことが氣がかりになつてゐるのであつた。

併しもう何うにも仕方が無かつた。

自動車はズンくく駛つて行く。

一時間近くも駛つたらうか? 順當に行けば大連の郊外を、隨分先へ行つてゐなければならない。

やがて自動車は徐行し出した。さうしてすつかり止まつて了つた。

扉があいて五人が下りた。

「どうぞ」と髭のある男が云つたので、伯は車から下りた。

伯はすぐに手を執られた。

「此方へ」と云つて導かれた。

玄關らしい石段を上がつた。

廊下らしい板の間を通つた。

あちこちから人聲があるらしい。

廊下を左右へ幾度か曲つた。

不意に伯は放され、つゞいて眼隱しを取り去られた。

眼の明いた伯に見えたものは、燈火の無い暗黑の部屋であつた。

それは絕體に暗黑で、何が有らうと誰がゐやうと、全然見ることは出來さうにもなかつた。

暗黑の中で髭の男が云つた。

「しばらく此處でお待ち下さい」

云つて了ふとその男と、他の四人の男達の、立ち去つて行く足音がした。

廊下へ出たのか別の部屋へ行つたのか? どつちにしてもドアをあける音や、ドアの外にある廊下か部屋に、ともされてゐる電燈の光といふものが見られ可きだのに、ドアを開ける音もしなければ、電燈の光も見えなかつた。

(可笑いなあ)と伯は思つた。

で、そろくと一方へ歩いて、部屋の壁へ手を觸れやうとした。

と、その瞬間に強い光が、正面から棒のやうに射して來た。

「あ」

と、その光が非常に強く、さうして事が不意だつたので、伯は聲を上げて立ち止まり、まぶしくてならない眼を開けて、光の來た方を凝視した。

ビロードが部屋に張り詰められてあり、その一方にだけ壁が無くて同じ黑いビロードのカーテンが、床まで襞をなして垂れ下がつて居り、そのカーテンの中央から、光が放射されてゐるのを見た。カーテンの背後に人がゐて、伯を檢査してゐるやうであつたが、射してゐる光が強い上に、其方が眞黑になつてゐたので、姿が伯には見えなかつた。

石炭屋さん泣かせの 氣狂ひお天氣
ご多聞に洩れず助かる安月給取 先づ三月半ばの暖さ

▼▼…氣狂ひお天氣よ、何と氣まぐれなお前だ、そして一體どうしようと云ふのだ「寒さを忘れたお天氣は裏の小山に捨てましよか」呑氣な唄聲が若草山の觀測所から朗かに春めいてポカ〳〵した聲で聞えてくる「こんな事は無いんですよ、このまゝ行つたら冬らしい冬もなしに今年は梅の蕾を綻ぐでせうよ」觀測所はそう云つて首をかしげてゐる

▼▼…六度、まあ平年なら三月中旬の大連の氣候ですな、ポッ〳〵毛皮の外套や頸付狐のえり卷が重たくなつたり邪魔になつたりする時節です、勿論夜中はグッと冷えますが冷えてもこたえられないなんて事はありませんからね、御多分に洩れずわれ〳〵安月給取りは煖房費が大助りです

ここの怪天候で効果的なポカ〳〵したお天氣を絶讃する

▼▼…それにしても苦い顏をしてゐるのは石炭屋さんだ「畜生。嫌イマイマしいお天氣野郎だなあ、石炭のストックにかびが生えらあな　こんな氣狂天氣は本物じやないな」―に大連の寒さはこれからだと云ふ一縷の望みを内心持つてゐても流石に奥地に向けては「積出し少し待て餘り暖かいので心細い」なんて注文取消、數萬噸の電報が地元の石炭屋に打たれる、まあ暖かいのが應えた親玉は滿鐵の販賣部で「南じや排日、鰊みにおもつた北もこう暖かぢやゝり切れない」そう云つてこぼしてゐるそうだ

▼▼…そんな事にお構ひなしに「外へ外へ……」なんて歌つて飛び廻る子供等には惠まれてゐる、殊に廿四日、日曜日、お天氣は上乘の上、蒼い空の間に白い雲がポカリ〳〵浮いて南の風がくすぐつて行く　溶けかけたスケートリンクには赤い危險旗がはためいて、飛んだところで無邪氣な子供等に「つまんないなあ」と嘆聲を洩らさせてゐる

▼▼…内地から入港した汽船の甲板で日向ボッコをしてゐたボースンらしいのに内地の天候を聞くと「妙ですな、内地もやーに暖かいんですぜ、今年はこうと太陽の何さかが黑いとかで地球が暖けいんだつて話ですぜ新聞に載つてましたがね」事實今年は内地も暖かいらしい。では何故お天氣は寒さを忘れてしまつたか今一度若草山觀測所に聞いて見る

▼▼…「蒙古方面に發生する高氣壓が常に滯留する隙を與えられずすぐ東方に移動するのが暖い原因です」滿洲の冬は常に高氣壓が蒙古方面に滯留するが今年はそれが腰が坐らずすぐ東方に崩れてしまふのださうだ、そして附け加へて「こんな天候は今迄に明治卅八年、大正三年そして五年にあつたから全然初めての事でないのだ」……そうな【寫眞は(上)春日池でスケーターの日向ボッコ(中)家族うちつれて散策＝老虎灘にて(下)電園のベンチにご夫婦仲よし】

信仰の宇宙に暫しの默禱
關東長官々邸に收まつた山岡さんの横顔

◆…二十三日旅順の長官々邸におさまつた山岡新關東長官は午後三時過ぎ各局課等が退出するさ漸く自由な身となり同夜十一時頃迄書類や荷物の整理に沒頭し十一時過ぎ寢についた、今廿四日は午前七時起床、和裝に身を清めて長官が信仰する宇宙に暫し默禱し、次いでハムエッキス菜のしたしもの、味噌汁等の簡單な朝食を攝つた

◆…官邸は非常に氣に入つた模様で、藥梨秘書官を顧みて「こんなところに住んでゐて呑氣になつたら大變だね」と輕く笑つたそうである、同九時ごろ筒井警務部長の來訪を受け色々な思ひ出話や雜談を取交した、それから二三の來訪者があつたが午後は閑があれば戰跡を見物する筈である【寫眞は山岡新長官】

數百名の騎馬賊
長春附屬地を窺ふ

長春附屬地孟家樓を去る西北約十町餘の孫家房へ二十四日午前十一時半ごろ四、五百名の騎馬賊が襲來、附屬地内を窺ひつゝあるとの急報により長春支那側公安隊は非常召集をなしこれが討伐に向つたなほわが長春署でも萬一を考慮し賊の動靜を監視してゐる【長春電話】

遼東百貨店の裝飾窓破り
毛皮類二百餘圓を盗み去る 大膽な警官派出所前の犯行

市内大山通遼東百貨店のショーウヰンドが鐵棒用のもので打ち破られ店内毛皮商孫雲鵬方の陳列毛皮が全部盗まれてゐるのを二十四日午前五時發見大連署に屆出た、同陳列場には毛皮首卷四枚、頸毛皮一枚、狐毛皮一枚、防寒帽一個、皮手袋二個(時價二百十二圓)が飾つてあつたが犯人は一尺四方位の硝子窓を破りそこから棒を突き入れて引き張り出したものらしく濱町派出所をつい鼻先に控へた大膽な犯行に大連署で極力犯人探査中である

『騙りの龍三』門司でお繩頂戴
旅客機で高飛びして大連を荒し廻つた揚句

市内常盤橋天滿屋ホテル止宿の前科三犯龍三こと岡田松太郎(三)は市内花園町十五番地足立善一と共同で株式仲買店を開業すべく同家に出入するうち、足立の小切手さ印鑑を窃取し各方面に先付小切手を振り出し約六百圓を騙取し逢坂町遊廓で豪遊、さらに越後町八番地に株式仲買店を開業するさ吹聽し店員三名を雇ひ、一人宛身許保證金として五十圓宛を詐取してゐるうち、去る廿日化けの皮を剝がれさうになつたので天滿屋ホテルの宿料約二百圓を踏倒し周水子飛行場から旅客機に搭乘大端的逃走を企てたが、大連署の手配により二十四日朝門司水上署の手に取押へられた旨大連署に入電あり、大連檢察局から門司檢事局へ拘引狀執行方を依賴、近く身柄を押送されて來る筈

横領逃走
宛名違ひで届いたのを奇貨に 一萬四千元

長春城内雜貨商萬興長こと蔣家安(三)はさきに營口特産商日新昌より長春城外特産商萬興長方に現金一萬四千五百元を現送したが、宛先違ひで前記雜貨商萬興長の手に入つたのを奇貨としてそのまゝ該金子を横領、店を疊んで何れにか行方を晦まし各地に手配中のところ、當地水上署では同人らしきものが市内沙河口京町王興成に潛伏してゐた事判明、しかも同人は大洋票を多數所持してゐたのでテッキリ犯人と廿一日逮捕に向つたところ既に同人は妻子と共に廿一日早朝出帆した源順號にて青島に逃亡した事が判明、同署では直に無電をもつて船に手配すると共に靑島總領事館警察に逮捕方を手配したので二十三日夜靑島より犯人逮捕の旨入電あり、同人等は一萬一千餘元を服の中に縫ひ込んでゐたと身柄は靑島公安局に引渡し該金保管中であると

奉山線以西の匪賊を完全に包圍し總攻撃開始
空陸呼應してわが部隊勇躍す

我が軍は大虎山、溝帮子以西の暴虐なる匪賊を撲滅する爲各部隊とも配置部署につき賊團の徹底的討伐を開始したことは既報の如くであるが、二十四日拂曉までに村井旅團の第〇〇隊は大虎山西北方一帶地區に、第〇師團の主力は溝帮子西北方地區に轉回し奉山線上には我が裝甲列車と守備兵とを以て同線以西の賊の南下を斷ち、實に中島枝隊は後方より迫り賊の後退路を遮斷し山中の賊を完全に包圍し飛機と合し猛烈な總攻撃を開始した【奉天電話】

討伐には支那側より王田仲軍一個旅が參加する事になるが至〇師團長指揮の下に行動する事となつた

わが戰車、裝甲自動車隊 漸次敵陣に肉薄す

【溝帮子二十四日發】總攻撃の命令下ると共に氷原の陣地に月光を浴びながら待機中の我軍は勇躍、我包圍線内に蠢動する敵匪に對し一齊に火蓋を切り、これが殲滅を期する事となり戰車隊、裝甲自動車隊は砲兵隊の掩護を受けつゝ敵匪に對し行動を起し片端から彼等の根城に肉薄前進中である

我飛行隊の〇〇機は今朝七時より專ら東西兩旅團の連絡、狀況偵察に務めてゐる、又兩旅團の傳騎は各隊の緊密なる連絡を圖るため間斷なく積雪を蹴つて活躍してゐる

濃霧で飛機の敵狀偵察困難

【溝帮子二十四日發】總攻撃命令下ると共に敵匪の北方退却を目指して空中より攻撃を加へる爲め我飛行隊の〇〇機は今朝八時溝帮子上空遙かに北進したが濃霧のため敵狀偵察困難を極めてゐる、なほ

牛莊城再び兵匪の手へ
老北風輩下の襲撃で

廿四日午前十一時公安隊西鑿子王分局長より海城〇〇隊への電話によれば牛莊城は兵匪のため占領された、即ち匪賊頭目老北風の輩下步、騎混成の約一千の匪賊が牛莊城に襲撃し來り公安隊は遂に牛莊城より退却の餘儀なきに至り遂に匪賊のため完全に占領された、難に

わが第三十聯隊を基幹として匪賊の大掃蕩をなした牛莊城はまたまた匪賊のために攪亂せらるゝに至つた【大石橋電話】

王軍一個旅 匪賊討伐に參加

【溝帮子二十三日發】今次の匪賊 [illegible]

遼陽城西の匪賊團
大掃蕩でわが部隊動く

遼陽城西匪賊大掃蕩のため遼陽駐剳步兵第〇〇聯隊の小蘭江大隊は二十三日午後十時陸路出發、また同聯隊第〇〇中隊は二十四日午前七時〇〇と共に出發したが、今回はやゝ長期に亘り城西一帶の匪賊を徹底的に掃蕩する計畫で一兩日中に濱本聯隊長は第〇大隊と共に出動、天野旅團長これが指揮をなすべく公主嶺騎兵聯隊も遼陽で待機中である【遼陽電話】

田所大隊 法庫門入城
周圍には賊團蟠居す

田所中佐の率ゐる第〇大隊は二十三日午後六時法庫門に入城した、城内は平穩であるが縣公安局長、公安隊長以下公安隊員は全部前日來西門より逃走しその所在すら不明である、蒙匪約千五百名は王家窩堡(法庫門東方一里)附近一帶の地に宿營し、法庫門南方約一里馬家達にも約二百名の賊團あり、第〇大隊は一部を以て二十三日夕刻來これを攻撃し法庫門の周圍には同地を包圍するが如く賊團蟠居し法庫門襲撃の機を窺つてゐる【奉天電話】

吉林剿匪軍 破竹の勢で前進
二十六日には完全にハルビンを占領か

吉林剿匪軍の主力は二十三日午前零時より十二時間といふ長時間の戰鬪で拉林を占領、破竹の勢ひで黃旗に前進到着したが、この戰鬪で兵匪二百名を捕虜とし機關銃七門、步兵銃二百挺を鹵獲、敵は算を亂して阿城の東方に向け逃走した、連戰連勝の剿匪軍は二十四日阿城を衝く豫定であるが、敵は既に阿城を棄て遠く東北方に退却したため豫定を變更し、剿匪軍司令部及び騎兵隊、王旅長の率ゐる一隊は阿城を棄て一路ハルビンを占領すべく二十四日小房身に、馬旅長の率ゐる枝隊は二十四日黃旗屯三家子に宿營、二十五日平房、大堡にそれ〴〵前進、二十六日朝兩部隊は一つは白家窩棚を經て、また一つは柳家店を經て一擧にハルビンを衝き同日は完全にハルビンを占領するの作戰で士氣益々旺盛である【長春電話】

興城西方の匪賊討伐

【錦州二十三日發】中原大佐の興城守備隊は興城西方一帶の匪賊討伐のため二十二日朝出動し先づ八十名の匪賊を驅散し更に西方二里の地點で五百名の匪賊を擊退續いて兵力一千の匪賊を追擊した

草河 大孤山 鄧鐵梅一萬餘の匪賊 要求を拒絶され襲擊計畫

二十四日午前十一時三十分大石橋守備隊への入電によれば匪賊頭目鄧鐵梅の率ゐる部隊(步隊一萬、馬隊八百)は大孤山、草河に現はれ兩部落商務會に對し彈藥一萬發、大洋五萬元を强要したるも兩部落商務會では要求に從ふべき彈藥金品なきため拒絶したが、これがため鄧鐵梅は部下をして兩部落を襲擊せんとしてゐる【大石橋電話】

江木前鐵相邸の女中が自殺未遂
妾同樣い生活をしてゐたが惠まれず前途を悲觀

【東京二十四日發】京橋區銀座町二の四吉川興一方同居廣川らく子(三)が廿三日午前五時催眠劑アダリンを嚥下し自殺を企て苦悶中を家人が發見し手當を加へた結果一命は取止めたが、所轄京橋署で取調の上警視廳で發表したところによると、らくは昭和四年九月十日頃から赤坂の前鐵相江木翼氏方の女中に雇はれてゐるうち江木氏さ關係し昨年七月二日まで同家にあり妾同樣の關係に置かれてゐたが物質的にも精神的にも何等特別待遇を受けず解雇されたので前途を悲觀しその旨遺書を認め自殺を企つたものである

事件の發表は餘りに政策的

【東京二十四日發】前鐵相江木氏がうら若き女の貞操を弄び死をえらばしめるに至つたさいふ事件は世人も眉をひそめたところであるが、從來斯る名士の私的、家庭的秘事に對しては警視廳は極力秘密にして居るにかゝはらず、今回江木氏に關する醜事に限り暴露的態度に出た事に對し時節柄あまりに政策的態度として寧ろその眞相

衛研學術集談會

二十六日午後一時から同所圖書室に於て第四十八回例會を催す演題左の通り

▲慢性阿片中毒症に關する研究(蛋白質新陳代謝より觀たる禁斷症狀に就て)兒玉得三

▲鼠蚤胃上皮細胞内、滿洲リッケッチアの供覽 兒玉誠、河野通男、高橋權三郎

▲液體培養濃縮赤痢經口免疫の成績 黑井忠一

天氣豫報

西の風 晴一時曇 廿五日

各地溫度

	廿四日午前十一時	廿三日最低
大連	五、七	零下二、〇
旅順	四、〇	同 二、二
營口	三、五	同 一〇、八
奉天	三、四	同 一二、二
長春	〇、五	同 一五、四

けふの小相場(正午) 金百圓は一七四圓丁度

武門血笑記 (33)

下村悅夫作　布施長春挿畫

小春日和（二）

二人の居る處へ、つかつかと入つて來た、白井作樂、お梨花に會釋をすると、直、織馬の方を向いて、

「陣野氏、拙者、先程、貴公の屋敷まで、伺つたのだが、こちらに見えてゐる由で、その足で、早速參つた」

「ほう、それは失禮した。何か、急ぎの用件でも」

「む、貴公は、無論、よく御承知の事と思ふが、昨夜の短銃を持つた女の事」

「あゝ、存じてゐる」

「貴公も、あれは、先生の仇敵一味だと、思つて、ゐられるだらう喃」

「思はねでも、ないが、それで……」

と、織馬は、作樂の熱心な口振に、引返して、寧ろ、迷惑さうな、氣乘りのしない、樣子であつた。

「それに就いて、いろいろ、貴公と、談合したいと思つて、參つたのぢやが」

「談合?」

「うむ、貴公の意見も聞き、拙者の意見も、述べたいと、思つて」

「意見があるなら、聞かして、貰はう」

と、織馬の無愛想な答へ、作樂は、それに、頓着なく、

「貴公、あの女を、何者だと思ふ」

「何者? 貴公に、何か目當でも、あるのか」

「目當て、と云ふ程でもないが、拙者の推察では、黑兵衛の女房の白鷺のお蓮とか云ふ女では、ないかと、思ふのだ」

「白井氏、貴公、そんな名前を、何處で、聞いて來た」

「いつか、黑兵衛の事を、訴人した、手先の駄太と云ふ男から、聞いたのだ、それで、こちらへ參る節、貴公と二人で、首尾よく、聞き正ださうと思つて、當家へ參るやうに、使をやつて、置いた」

「ふゝむ……で、若し、そのお蓮とやらなら、どうしやうと、云はれるのだ」

と、織馬は、お梨花の前で、作樂に自分の優越感が傷つけられたやうな、不快な感情が、次第に、高まつて來るのであつた。

「貴公と、相談して、其奴の在家を、突き留めたいと、思つてゐるのだ」

「白井氏、御厚意は、感謝するが、また、今後とも、助力を乞ふ事もあるかも知れぬが、先生の仇敵を打つ、當の責任者は、拙者と、このお梨花殿だと、云ふ事を、忘れないやうにして、呉れ給へ」

織馬は、急に、改まつた、口調になつて、神經的に、その白い顳顬のあたりを、顫はせた。

「何に、陣野氏、貴公は、此問題に就いて、拙者に、喙を出すなと云ふのか」

と、作樂。その縹緻として、捉へ處のないやうな面に、颯と、一抹の血脈が走る。

「いや、さうではないが、この事は、拙者とお梨花どのとが、生命と、名譽を賭た、一世一代の仕事だと、云ふ事を、覺えてゐて、貰ひたいのぢや」

「だから、相談に來たのぢや、いや、もう何も、云ふまい。が、よいか、鶴飼先生は、貴公にとつては、大切な岳父であるやうに、拙者にとつても、大切な師父ぢや、拙者は、拙者の所信を、行ふ迄」

直、興奮を、とり戻したらしい作樂は、平靜な調子で、こう云ふと、お梨花に、挨拶をして、立ち上りかけた。

「まあ、白井樣、左樣に、仰有らずに……」

お梨花は、思ひもかけない、險惡な空氣に、驚いて、おろおろ聲で、座を取直さうとする。と、織馬も、

「白井氏、まあ、待つて呉れ給へ貴公に、聞き度い事も、あるから」

と、穩かに、引留めた。

キネマと演藝

千惠藏映畫「花火」 帝國館上映

伊丹萬作の原作脚色監督になる千惠藏映畫ではあるが、從來の明快なナンセンス時代劇から一轉して珍しくガッチ四つに組んだ作品である

物語は臆病な武士結城孫六（片岡千惠藏）が父新兵衛の其敵安藤嘉平（高木永二）の手に不慮の死を遂げるため妹ゆきえ（伏見信子）を連れて江戸に仇討に出るが、臆病のため苦勞し、妹を苦界に沈め、藝妓綾吉（伏見直江）には漸く本望を達した夜失望され、仇討はしたが、まだ心の内に征服せねばならぬ臆病が潜んでゐるといつた心境を取扱つてゐる

この物語には左程の新鮮味がないが、最後の締めくゝりがよく、流石に狙ひ處を間違へず、氣の利いた作品を纏め上げたところ矢張り伊丹監督だといふことになる、前半三枚目的存在の孫六を輕く扱ひ（こゝに力を入れたら例の伊丹物になるのだが）巧に筋を映畫的に調子よくたゝんで、敵役の扱ひ方もよく後半美しい花火の夜の仇討の殺陣は石本秀雄のカメラもよくクランクされ、花火のフラッシュバックで殺陣を最も效果的に描き出した映畫的感覺はこの一篇の題名に相應はしい成功である

俳優は千惠藏、伏見姉妹の顔合せも珍らしく興味をそゝるが、高木永二もいよいよ老巧で例によつて俳優指導に嫌味のない千惠藏映畫である

さてこの原作脚色監督演技と共に時代劇の正攻法によつた所謂千惠藏映畫の謙讓味を離れた作品が今日まで大連では白眼視されて來た「逃げ行く小傳次」の如き作品に比較してファンにどんな風に響くか筆者は心ひそかに興味を以て眺めてゐた映畫である

珍らしい顔合せ　千惠藏映畫「花火」の一場面で左から片岡千惠藏の結城孫六、伏見直江の藝妓綾吉、伏見信子の孫六の妹ゆきえ

噂話

帝國館がいよいよ赤化するといふ穩かならぬ話ではあるが▲ネオンサインが全部赤いところへ今度出來上つたサービスガールのシエーターがまた赤いとは成程▲きのふの船でカメラマンとして古顔のむかし松竹なぞにゐた三浦正雄氏が來連した▲これは責任のある話ではないが、何でも滿鐵のエキストラカメラマンとして招聘されたのださうか▲三映社の荒木氏が洋畫の賣込みに來てゐるが、從來取引の大日活では安かつたらと却々みこしをあげず▲映樂館と話があるらしいが、一方洋畫專門の常盤座の小泉氏は今はあせる時でないと落つついてゐる▲その癖に「巴里ッ子」「ハアマン」「ルミリオン」「擽つ擽ひの一夜」と最近の大物を片端から豫告してゐる

本社特選 新棋戰（其七）

角落　八段△土居市太郎　四段▲鈴木禎一

【圖は二四金迄の局面】▲鈴木氏「持駒」桂歩（五ツ）　△土居氏「持駒」銀

△六四銀 ▲五二金　△五四金 ▲四二歩　△五三銀 ▲同金　△同金 ▲六五桂　△六二金 ▲五七桂成　△同金 ▲三二銀

【土居八段講評】▲鈴木君は敵の六四銀打に對し同金と取つては四三歩成と指され自玉が危險になるから譜の如く五二金と退却したのは已むを得ない。但し六五桂と跳て飛車を犠牲にしたのは奇拔な攻擊ではあるが敵飛車の横利きが強きため成功困難だ。何れにしても不利は免かれないが、八二飛、四三歩成、同歩、同金、三四金と指して防戰に努める處である

【荻原六段解說】上手六四銀と打つて敵同金なら四三歩と成つて有利であるから下手の五二金も已むを得ない。上手五四金と上り四三歩成を窺ひ下手四二歩と受けたのも至當である。下手の六五桂は飛車を逃げて居ては次に四三歩と成られて攻められ、酷いと思つて六五桂と決戰に出たのであるが敵の二七飛の横利きがあつては仲々面倒である。故に一旦八二へ廻つたものを又逃げる順で、と逃げて指す順もあるが折角六二と張り下手は苦戰である。下手三二銀で六二角と指しては四三歩と成られ、同歩では五二飛と打たれて惡い。

ミツワ文庫

附着伸よく色美し

◇今までに無い生きたお化粧

三木元子女史

鉛分を含んで居ましたり、或ひは身體に有害であつたり致しますのでは、白粉も問題には成りません。同時に、それが假令無鉛無害でありませうとも、其附着や伸びが思はしく無いのでは、之又お化粧料として價値は無い事に成りませう。

チタニウム主劑のサーワ白粉が發賣匆々、空前の優秀白粉たる眞價を認められまして、非常の御愛用を蒙つて居ります所以も、つまりは玆にありますので、純粹に無鉛無害であります事に就ては、其の性質からでも、又衛生試驗所をはじめ其他諸學者等の證明にも明かで御座いますのに、更に此白粉の附着と伸びの頗る優れた點に致りましては、最う知る人ぞ知るで、一度でも親しく御使用に成りました向きは、口を揃へて御賞讃下さつて居る所で御座います。先達ても都下の或る高等の專門學校に催し事のありました節、有らゆる種類のものを集めまして、之を一々實驗せられました結果を展覽に供へられたもので御座いますが、所期に違はず、我がサーワ白粉は總ての點に於て一等の成績を納めて居ました事實は、偶々其節御見物に成られました方々の御承知の所でございます。

●蠟洋紙とか、若しくは羊のなめし皮とかを試驗紙としまして、各一定量の白粉を刷毛にて其上に刷伸ばしますと、所謂其被覆力の大小が現れます譯ですが、サーワ白粉は最大の成績を獲たので御座います。即ちサーワ白粉は先づ伸びが實に優れて居るといふ意味で、凡そ二倍から三倍までも伸びますのがサーワ白粉の特長なのでございます。

加ふるに其色が特に美しく白く、そして明るく冴えるといふ事實もあり、かたく在來の半量以下にて、それで以上の美粧効果を擧げ得る事に成るので御座います。

それから次には、白粉の張力の實驗に於きましても、我がサーワ白粉は矢張一等の成績を得て居たのですが、此張力とは、云はゞ普通に云ふて居ります附着の意味に當るのでもありませうか、兎まれサーワ白粉の附着の宜しさも亦素晴らしいもので、同時に、剝落ちたり、汗に崩れたりなどの憂ひがありませんので御座います。即ち一日蠟洋紙なりに刷伸ばしましたサーワ白粉は、其蠟紙をいろいろに揉むやうに致しましても、其張力の強さによつて、仲々剝落ちたりしないと云ふのでございます。

何はしかれ、サーワ白粉の附着と伸びの優れて宜しい事、そして白粉としての色艶の特に美しい事は、最も誇りと致します所で、加ふるに一日乾きました白粉に更に水刷毛の化粧法を施しますと、その仕上に一層の生彩があらはれますのが、また此白粉の特長なので御座います。

つまり、謂ろ薄目に白粉を用ひまして、と申しますのが、例の見るからに白粉を一皮塗冠せましたといふやうな、昔風の死んだ化粧振で無しに、地肌を宛然に寫し出して生々とした、少しも態とらしさの無い、自然の化粧振であり乍ら、それで居て見違へる程な美しい白さに仕上げられますのが、今までに無い特長かと存じます。

即ち、塗つた時の薄さでありながら、之が乾いて仕上りますと、實際白く冴え〲として參るのがこの白粉なので御座います。

かと申しまして、お好みに從つて如何程にも濃く塗上げられますのは申す迄も無い事で、サーワ白粉下の小量な地肌によく擦込みまして拭除つたあと、比較的薄い白粉から段々と濃いのを、二重にも又三重にも塗重ねて行きますれば、苦も無く美しい濃化粧、厚化粧ができて、少しも際立つ事はございません。乾きが速い白粉ですから、其乾き氣味の所へ塗重ねてゆくのですが、其都度牡丹刷毛を使ひまして、水刷毛は又繰返すもよく、或ひは最後に一回だけ之を叩嘴に施すのも好からうと存じます。

そして後サーワ粉白粉を刷付けますと、全く美しく冴えて、光り輝くほどな濃化粧が出來上りますのです。

◇サーワ白粉は、その性質上何うか致しますと、水分が浮いて、白粉分が下へ固く緊つて居る事もありますが、よく攪交ぜてお使ひ下されば、些しも差支へありません。倘、水白粉、化粧水の類は瓶を良く振つて御使用下さい。

二筋道大詰伊井丈を中心とせる舞臺面

伊井丈とサーワ化粧品

白粉下の事

伊井蓉峰丈

俳優の舞臺化粧と云ふものは何うしても一般の御婦人方のお化粧よりは厚く塗ります。それは衣裳類は勿論の事、道具建の色彩の關係等もありまして、實際よりは誇大に作られる事が一つの定めのやうに成つて居ります。

それで厚化粧をします時には、昔からの習慣で白粉下に堅油を引いて、其上から鉛の白粉を塗りましたもので、又其白粉を剝がしますのには、俗にトロと云つて、水油を柔かい布に含ませて拭除つたり、近年ではワセリンを用ひて拭落したりする人もありまして、私共も見樣見眞似に、一順は然ういふ化粧法をやつて參りましたものです。

其後衛生思想の發達に連れて、鉛白粉の使用者は鉛中毒の爲に生命を縮める者も多い事實から、無鉛白粉の發明が發表されますのと同時に、白粉下にはクリームの種類ができますし、從つて私共も先づ之に手を出しては見ましたが、本當は私の使ひましたものなどは、昔の鉛白粉の附着の良かつたのと違つて、思はしく無いのには困つたものです。が鉛中毒の怖ろしさを考へますと致し方無く之を使つて、美しく附けるに就ての化粧法に相當苦勞を重ねて參りましたものであります。それが爲に厚化粧濃化粧の下地としては、何れも白粉下を充分に擦込みましたのです。

然るに今回發賣に成りましたサーワ白粉に限つては、絶對の無鉛無害でありながら、不思議なまでに附着と伸びのよい事は、全く是迄に見ない好調子で、普通化粧乃至薄化粧の場合などには全然白粉下を使ひませんでも、附着がよく刷伸ばしが自由に利きまして、其上に在來の半量以下で却つて以上の濃さが作られますのに、水刷毛の化粧法を掛ければ掛ける程、艶が冴えて生々とした美しい化粧榮えが出來ますのは、私共に取りまして始めて眞實の白粉といふ物に出會つた心持が致します。

序でながら白粉下につきましては、サーワ白粉下と云ひますのが和洋厚化粧用に最適當でありますが、然し御使用の砌りには決して多量で無く、ほんの小量を兩掌へよく擦伸ばして、其掌で先づ襟から頸から顔へかけて、力強く擦込むのが宜しく、又和洋濃化粧用としてはサーワコールドクリームを、是も同じ方法で擦込むのが宜しく、又和洋普通化粧を特に長く保たせる場合にはサーワヴアニシングクリームの小量を、矢張同じ手續でお使ひに成るのが宜しいのです。總てクリームの擦込方は下から逆に撫上げて肌理の中へ擦込む心持に、力の入れ方は皮膚がほてる位までにするのが宜しく、擦込んだ跡を柔かい布で輕く拭除つて、それで其肌理の中に擦込まれた丈で充分の効果を現します譯で、申上げる意味は、クリームは此白粉では、夫程小量でよいと云ふ一例に申上げて置きますのです。

尙、和洋の化粧共に白粉下のクリームを擦込みました跡へ、サーワ頰紅の小量を指の平へ付けて、兩眼の周圍へぼかし込んで置きますのが、化粧を仕上げた後に、ほんのりとした赤味を添へて一倍の美しさを增す事に成るのです。

それからサーワコールドクリームは又厚化粧濃化粧を拭落すのにも用ひ、跡の皮膚を柔軟にする効もあります。又毎日就寢前に小量の此クリームを顔へ擦込んで置きますと、是は翌朝洗面後の地肌を極めて滑かにして、白粉が一層よく伸びる用意と成ります。

次にサーワヴアニシングクリームは普通化粧の外、更に薄化粧及び身嗜みの化粧の場合にも用ひますので、總て之等のクリーム類を化粧下として用ひます際には、くれ〲も小量をよく擦込んで拭除りますのが秘訣とでも申しませうか、多量に用ひますと却つてサーワ白粉は滑つたり寄つたり致します事は、前述の通りですから、此點は呉々も經驗者として申上げて置きます。

尙此サーワヴアニシングクリームを毎朝洗面後に、小量を顔と手とへ擦込んで置きますと、寒さの折柄でも荒れを防ぐ効果を現しますのです。

更に此サーワヴアニシングクリームを前いふ化粧下として、サーワ水白粉を塗込んで置きますれば譯無く上品な薄化粧ができ、又水白粉の代りにサーワの肌色粉白粉を刷付けまして、それを柔かい布で輕く拭除つてしまへば、眞の地肌からの色白に見える、つまり身嗜みの化粧榮えが、簡單ながら、しかも生きた美しさを保ちます。

近來チタニウムを原料とし或ひは之を配合した所謂チタニウム白粉と云ふものが數十種販賣されて居りますが、之等は三木元子女史研究創製のこの**サーワ白粉**とは全く種類を異にしてゐます。混同なさいませぬ樣、御注意の程を願上ます。

(日刊)
滿洲日報
發行人 鈴木　編輯人 橋本　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地 發行所 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 壹金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

安奉沿線の匪賊團を徹底的に大討伐
奉天から飛行機出動

本溪湖を中心に安奉線を脅しつゝある匪賊の大討伐は豫ねて我軍で計畫中であつたが、舊暦十六日匪賊の大軍が本溪湖を襲撃すべく集合中との報を得たので、安奉線警備の守備隊では奉天から飛行機六臺の應援を得、一齊に大討伐を開始した【奉天電話】

群がる大賊團を爆撃
飛行機の目覺しい活躍

安奉線石橋子、火連寨間に於て第二列車を襲撃せる賊團が本溪湖北方山中部落に散在せるを突き止め我軍飛行隊協力して陸と空と相呼應し之が徹底的剿滅を行ふ事となり奉天より坂口中尉および安達中尉の搭乘せる二機は二十三日午前九時當地を出發し本溪湖北方五里の姿家堡子、高家堡子兩部落その他附近部落に潜伏せる賊團百餘名に對し爆撃を行ひ賊の半數を殪し午前十一時引揚げさらに同日午後一時石川、飯田兩大尉の指揮の下に六機の編成を爲し同方面に出動し松樹子の賊七百餘名上海浪寨の匪賊四、五百名に對し爆撃を行ひ更らに機關銃の射撃を加へ四散せんとする賊團を全滅し午後三時引き返した、高家堡子附近の賊團はわが飛機に對し猛烈な射撃を行つた爲め一機は機體に數ヶ所の銃彈を受けたが屈せず遂に之れを撃滅した、また遼陽西北方五里の牛居部落に蟠居する賊團に對しても同日わが飛機の爆撃を行ひ賊を北方に四散せしめた【奉天電話】

奉山沿線でも討伐を開始

溝幇子、打虎山一帶に蟠居する暴虐なる匪賊を徹底的に剿滅する爲め室第〇〇師團長は討伐の配備を終へ之れが討伐を開始したが關東軍飛行隊も二十四日より總動員で某方面に出動し空と相應じて大々的討伐を行ふ事になつた【奉天電話】

大嶺北方の匪賊八百名を掃蕩
爆撃機と共にわが各守備隊が廿四日早朝攻撃開始

二十四日朝大嶺北方一邦里の山中に集合せる八百名の匪賊は安奉線列車の顚覆を計畫し策動してゐるので連山關、本溪湖、鷄冠山の各守備隊五百名は奉天より爆撃機の應援を得て二十四日早朝附近の山を中心に馬賊の大掃蕩を開始した【奉天電話】

奉天にて四頭會議
關東廳の機構を決定し而して後人事の異動

滿蒙新國家成立に伴ふ吾在滿各機關に關しては樣々に論議され關東廳の實質内容にも變化を來すべく傳へられてゐるが右に關し山岡新任關東長官は二十三日着任匆々にも拘らず三浦内務局長初め奉天より歸旅の河相外事課長、松田高等課長、中島統治部涉外課長等の意見を聽取した、しかして山岡長官は更に二十五日には出連の上、江口滿鐵副總裁と會見、その結果により直に赴奉、本庄關東軍司令官を訪問し東京出發前、政府要路就中秦拓相との要談の結果得たる成案に基き懇談、且懸案に到達する筈で或はこの爲め奉天にて關東軍、關東廳、滿鐵、總領事館の四機關の主腦者會議開催を見る模樣である隨つて廳内の人事異動發表の如きも關東廳そのものゝ内容機構の決定即ち新たなる組織によるか、當分現狀維持でゆくかの見極めがつき長官の奉天からの歸旅後になるものと言はれてゐる、山岡新任關東長官は關東廳最高幹部並に市民代表と簡素なる初顔合せの盃を交せる後別室にて在旅記者團と會見 左の如き意見を開陳した

國家非常の際、皇軍並に警察官の獻身的努力に對しては感謝措かざる處であるが在滿同胞の時

新滿蒙建設の私見
交通機能統制の急務 (二)
難波勝治

しかしその後滿蒙の事情は變化(中略)養するものでなければならぬといに依つて其の價値があるのです、

駐滿兵力の増加七年度豫算に計上
三、四個師團にすべしとの意見 軍部内に有力となる

【東京二十四日發】陸軍では省部聯合協議會を開き關東軍の編成及び配置につき
一、將來に於ける關東軍の兵力編成及び配置を如何にするか
一、右問題と軍制改革との關係を如何にするか
の二點につき審議を重ねた結果
一、將來に處する爲めには是非とも兵力を増加し且つ其の編成及び配置を變更せねばならぬ
一、其の實行に就ては軍制改革が未着手であるから改革事項の一として實行する
一、但し軍制改革案に依れば滿蒙今後の要求とは著しい隔りがあるから根本的に改案せねばならぬ
一、改正案は臨時議會までに完成し成るべく追加豫算に計上七年度より着手する事
等を申し合せ細部に就ては引き續き研究する事として散會したが兵力の増加程度としては現在の關東軍と合して三、四個師團とすべしとの説が有力である

新國家の關税法は獨自の立場で決定
日本との間に經濟提携をなし革命的飛躍を企圖

支那側の新國家建設運動は着々其の歩を進め既に新國家の憲法二十六個條草案の脱稿をみたと傳へられてゐるが更に關税問題等が具體的に論議され(中略)關税問題に就いては共に中國と絶縁して大連、安東、營口に於ける關税收入一千八百萬兩より外債擔保の分を除き新國家の根本的な完全なる新國家と日本間との關税提攜、農業、滿蒙工業日本提攜有力となり支那側要人は

在奉天白系露人が新國家加入を決議
セ將軍も來奉して畫策に努む

滿蒙新國家建設問題に共に奉天在住約二千の露系白露人は奉天領事プロンスキー氏(中略)數日來當地ロシア實業家に對する態度を決定

犬養首相陣頭に立ちて東西各地に獅子吼
來月早々遊説の途に上る豫定

【東京二十四日發】

印度の彈壓政策愈々峻烈を加へ來る

南京政府巨頭連對日國交斷絶に傾く

立候補者分野

仙波氏立候補

法相の困惑
恐ろしい權幕の推薦者

【東京廿三日發】

中橋内相勢養

聯盟事務總長ドラモンド氏軍縮會議後に辭職か

總長として聯盟事務に盡瘁して來たドラモンド氏が來る二十五日聯盟事務局に對し國際軍縮會議の終了を機として事務總長の辭職を申出るとの説が傳へられ聯盟關係各方面に一大衝動を起してゐるが未だ確報はない【寫眞はドラモンド氏】

滿洲問題を聯盟規約に訴ふ
と孫行政院長の言明

五條(戰爭の危機)並に十六條(制裁)に訴へる決心だと言明した

米海軍十年擴張案フ大統領は反對
國費節約の見地より

呉氏五原到着

金融會社案に大統領署名

【ワシントン二十二日發】米大統領は本日上下兩院の協議會を通過した復興金融會社案に署名した

青年聯盟關東班着京活躍す
各方面の輿論を喚起

滿蒙對策建議案
六日會滿蒙協會設置

甲、支那の政權に就いて
一、滿蒙に於ける主要の軍事行動は一段落を告げたるに依り日本は既成の地方政權を統括して鞏固なる中央政權を確立する機會を援助さ與へ以つて滿蒙の地位を永久に安固ならしめん事を要す
二、滿蒙の中央政權は支那本部の政爭に超越して獨自の支配權を專行せしむべし
三、滿蒙の中央政權は外交、鐵道航空、警制、税制、郵便および重要資源を統治專管す可くその他の行政は成る可く省區の自治

乙、日本側の施設に就いて
一、日本は在來の機關を改廢して天皇に直屬し文武を統轄して國策を單一發動すべき新機關を設置すべし
二、新機關の主腦は恒久的地位を有し國策を遂行する諸般の施設を統裁する外總顧問を統督す
三、新機關の設置に伴ひ在來機關の權限、職守、施設業務の擔任分界等に對し根本的改廢を行ふ
四、日本は滿蒙の保境安民のため滿洲の常駐師團を増置す
五、政府は滿蒙國策の一貫性を保證する爲め中央に最高委員會を常設すべし最高委員會は黨派に偏せず官民各界の有識者を以つて組織す

日本佛領印度支那通商條約

【パリー二十三日發】フランス商務省は日本領事館との通商條約締結問題につき協議した

社説　匪賊討伐に就ての考慮點

年初我軍の錦州攻略に依つて大部隊の軍事行動は一段落を劃したが、猶ほ各地に匪賊の出沒するもの絶えず、局にその掃蕩の任に當る者の辛勞は淺少でない。之には我軍部は勿論、東省新政權の當局者も頭を惱して居る。尤も軍隊及び警察隊の活動に依つて、有力な匪賊は漸次巣窟を奪はれ、或は潰滅し、或は離散しつゝ其の猖獗の勢を失ふたが、問題は沿線の中間驛を窺ひ、巧みに出沒して良民を威嚇する草賊の跋扈である。彼等は小部隊であるだけ行動が比較的自由で、去來時を定めず、隨つて逐へば隨つて集まり、恰も蒼蠅の膳羞の間に翺翔するものと擇ぶ所ない。

◇

大なる治安問題から見れば、必しも商牙の間に置くに足らぬ……

得た。この先例は目下の匪賊鎭壓に就いての好資料であつて、唯だ漫然討伐の一時的手段にのみ放任すべきでないと思はれる。眞の安寧は必ずしも好を除くのみでなく、蠹を啓き、風を化することにあつて、之が具體的行政方針を定めることが必要だと警告したい。

商工學校　改組案の運命
通過か、否決か、修正か　注目さるゝ二十六日の市會

大連市立商工學校を乙種三年修了程度の實業學校に改組すべき所謂「大連市立商工學校名稱改稱の件」ならびに「大連市立實業學校學則制定の件」はいよいよ來る二十六日開會される第六十三回市會總會に上程され、その

可否を　決せられる事になつたが同校改組案は過去三年來の懸案で大連市政上の癥とまで云はれた難問題であり、過般の委員會に於ける空氣より推しても相當の紛糾は免れないであらうと觀測されるが、右原案に對する市會議員の意見は諸論百出極めて紛々たるものあるも綜合するに市長原案に絶對的贊成のもの、飽くまで不贊成を唱へるもの、その中間を行く修正を主張するものとの三つに分れてゐる、市長原案に對し絶對的贊成論者の

理由とする處は元來商工學校は篤志家天野郁次郎氏より金五十萬圓の寄附約束を得て設立したものでその後財界の變動に遭遇し約束の寄附を二十萬圓に打ち切りしも教育に熱心な天野氏の遺志を尊重し此種學校を經營すべきであり、原案の如き學校は最少年限に於て實務教育を實施し得られ且つ卒業生は直ちに社會へ出て活動し得られる特色を有してゐるのみならず近時の社會は斯うした學校を要求しまた卒業生を歡迎するからである、而して問題の早苗小學校とは

根本に　於て異り市當局の告示に關しては無効なりと斷定し經營豫算に於ても初年度は四萬二千餘圓、二年度は四萬……三年度は五萬八千餘圓……

卒業生　の中何れを……

中間を　行く修正主張論者の理由とする處は市の財政およびに商工學校の現校舍、設備、敷地等の關係から市長の原案を修正し現在の商工學校に安出してゐる年額四萬圓程度内で運用計畫を樹て……

猛運動　を開始してゐると傳へられてゐるが一面また市會議員間にもソレゾレ所信に向つて一路邁進すべく眞劍な研究を怠りつゝある、市會は原案を何う取扱ふか、通過か、否決か、修正か、來るべき總會市會こそ今より多大の興味を以て期待されてゐる

犬養内閣祝賀會

犬養内閣祝賀新聞協會晩餐會は十九日午後六時より日本工業倶樂部に開催政府高官多數出席を見終始有意義に且つ盛大に閉づ【寫眞は光永電通社長の挨拶、右へ德富氏、芳澤外相、別列右端中橋内相】

その後の吉林（下）
排日根源地今は日支融合の樂土
廿二日　南里特派員發

彼等は現地の生産者であり、居住の安定を得るまでに多年の勞苦を續けて來たものである。隨つて一朝社會の事變が起つた際にも、都市の商民のやうに自由に地を換へ業を改めることは難かしい。爲政者も輿論もそれを思はねばならぬ。現に安奉線の如きは續々家族を纏めて海港に送り、若くは内地へ引揚げさせて居る有樣だが、この中會社の出張員、若くは鐵道會社の事務に携はる人々は、その組織團體の規定に準據した便宜を得られるが、獨立自營の個人に至つては非常に意味を異にする。殊に農業者の如きは、驛の附近を離れた土地を耕作する關係上、本年度の作業を中止しやうと考へて居る者さへある。作業の中止は營生の中止を意味する。

◇

之は獨り在住邦人のことのみでなく、土着良民も均しく直面する問題であつて、かうした場合の警備保護は容易なやうで中々複雜だ。曾て州境鎭子高管内が、久しく同樣の警備問題に惱まされた。それが爲に内外在住者の不安は絶えなかつたが、近時漸く安全便利な地域たらしめ……

牛馬心、此處は省城内において民衆的に繁華な町筋である、所謂支那の何處にでもある泥棒市場といつた處だが、不逞鮮人の巨魁吳仁華が支那側の顧問となつて善良なる鮮人の生殺與奪の權を恣にしてゐた當時彼を取卷く不逞團の巣窟でもあつた、然るにその後の牛馬心は一つの樂安境となつて素晴らしい殷盛ぶりではある

◇

驛前に蝟集する馬車、洋車が吉林視察の邦人を迎へると喧嘩を賣りつけて料金を貪つたものである、奉天などの騷ぎではなかつた、それがその後の彼等は全滿鐵一といはれる程の安い料金と親切さに驚つたが氣持ちのいゝ朗かさである

◇

不逞鮮人團は遠く帽山縣方面に根據を移し、排日、侮日、抗日を商賣にして暴業を副業にしてゐた……

良の男女學生及軍閥、役人どもは省城より自發的に退散したので、これを喜ぶのは内鮮人でなく、寧ろ在住各界の支那人であるから更に面白い

◇

官銀號唯一の財產として横暴を鳴らしてゐた吉敦沿線の樹海採伐、日支合辦事業に對する壓迫が消滅して共榮企業會社の復活、日貨輸入の沮壓から免れた商民の笑顏、軍閥の搾取主義による苛斂誅求重税また重税等々泣かされたものはもう朗かに笑つてゐる

◇

軍警の整理、税制の整理、軍閥銀行の大衆化、三民主義教育の根本的改革、日支合辦事業、日貨輸入の獎勵、鮮農の移入獎勵、地業、道路の改修、地方警備の保護等々は十二分に研究の上……されることにならうから今後……待せねばならぬ

◇

吉林省内は省民への反逆者を……味が多大の犧牲を見せずして……し、熙長官麾下に全く統一……ので、思つた程の塗炭の苦み……く全省民が救はれたことは……のみでなく、近く發表を見る……新國家のためまた東亞におけ……平のため祝福せねばならぬ……はあつた

◇

而して更に吾々の希望として……新國家の政治中心を奉天でな……林に建設したいことである、……家が計畫中である鐵道網の完……

車馬不足で特産輸送停滯
暖氣雪解を憂慮さる
各地方の滯貨狀態

舊正月を控へた昨今の北滿地方に於ける特產輸送は既に最盛期にあるに拘らず吉林軍の舊軍閥討伐および吉長鐵道守備隊の匪賊討伐等で肝腎の馬車を徵發された爲め大支障を來してゐるがソレでも吉長沿線各驛へは近距離の輸送に大繁忙を極め各驛とも非常な滯貨を呈し吉長線開設以來の殷盛振りであるが又院内持込みも手一杯である、一方長春驛持込みの特產も裝車自動車の保護策から例年に見ない活氣を呈し吉長線から輸送される分と併せ日下四千車以上滯貨狀態で貨車不足の同驛では一日三百車餘の輸送能力よりなく輸手古舞である、が吉長線の滯貨狀態からすれば長春驛の滯貨も當分の間益々增加するであらうと觀られてゐる、尚今年は特別の暖氣であるため溶けかゝる雪を非常に憂慮されてゐる【長春電話】

事變以來我軍の活動を援けつゝある滿鐵では時局安定と共に目下各地に堆積せる特產の輸送に全力を集中してゐるが二十一日現在調査に依れば滿洲各地における滯貨は左記の如く目下之れを輸送する貨車數は一日千七百十九車に過ぎず匪賊恐怖を受けて出廻り遲々として捗どらず北滿特產も漸く出廻り順調となつた爲め撫順炭の輸出を合……

驛	車數
奉天鐵道	三萬八千二百十一車
長春同	七萬七千六百七車
金福同	三百三十六車
瀋海同	二萬七千五百八十三車
四洮同	九千二百九十五車
東支同	二萬五千五十四車
吉長同	四萬六千八百十車
朝鮮行	十二車
合計	二十三萬三千九十二車
通遼管内	一萬千八十四車

……せ特產搬出に努めつゝある四洮特產も自治維持會徹底しない爲め奥地特產の搬出充分でなく滯貨は少數であるが双山支隊の通遼入城と共に漸く增加する傾向にある【奉天電話】

今後情勢をみて植民政策を決定
滿洲への我移民は增さう
着奉した阪谷書記官談

阪谷拓務書記官は大野屬を帶同二十三日午後一時着安奉線で着奉關東廳日下殖產課長、石本奉天事務次長その他官民多數の出迎へを受けてヤマトホテルに入つた、本溪湖まで出迎へた記者に對し展望車の暖かい日射しを受けて三年前去つた滿洲の

風物を　心往くまで眺めながら語る

拓務省出張所を奉天に置くとか云ふ事が專ら云はれてゐますが本省では些とも其麼話はありません、拓務省と云ふ處は官制上書記官とか事務官とかを時に應じて各植民地に派遣し移民狀態などを視察させる事が出來る事になつてゐますので私は拓務省書記官で無任所だから滿洲へよこされた譯で長期出張と云ふ譯です、調査とか研究とか云ふ纏つた目的は無く單に

視察の　程度に止まる譯でしたが、もつと早く來る筈でしたが

何しろ拓務省は存續問題で皆んな浪人しなければならないと覺悟してゐた際でもあり拓務省として滿洲視察に來る事が今日まで延びた譯です、六年間住んだ滿洲に新らしい國家の誕生する時期の來た事を非常に愉快に思つてゐます、新國家が出來れば日本からの移民も澤山ある事でせうから拓務省の滿洲關係は忙しくなりますね、滿鐵を單に鐵道會社のみに止めて其他の植民政策的な事は他の機關でやると云ふ案ですか、之れも新國家が出來て見た上での事で之れからの植民政策の一切は總て

新滿家　の社會情勢の推移に依つて決定する譯で拓務省としては何等の腹案も計畫もありません、總ては刻々に移り行く滿蒙の客觀的情勢に適合した樣に政策を樹てゝ之れを遂行する事が肝要と思ひます、僕は約十日間奉天に居て旅順、大連に行き關東廳、滿鐵の人達と會ふ心算です、歸任は多分二月十五日になるでせう【奉天電話】

奉山鐵路更に貨物列車を運轉
取扱ひ廿四日から開始

奉山鐵路では旅客列車の運轉開始につぎ貨物列車の運轉を行ひ貨物取扱ひを二十四日より開始する爲め目下準備を急ぎつゝあるが、同……

暴動の鎭壓に西國軍隊出動

【マドリッド二十二日發】バルセロナ州におけるストライキ暴動は……

獨逸民間債務

【ベルリン二十二日發】ドイツの民間債務……

定例閣議は週に二回

【東京二十三日發】政府は……

中谷三浦兩局長惜別懇親會

新京……

錦州憲兵隊長任命

錦州憲兵分隊長松浦克已氏は今回錦州憲兵隊長に榮轉に決し、二十三日渡邊憲兵伍長帶同同地に赴任する筈、尚同分隊長後任は當分三谷城内憲兵隊長が兼任の筈【奉天電話】

ばいかる丸乘客

【門司特電廿四日發】廿六日大連入港豫定のばいかる丸主なる船客諸氏
關東廳警務局長林壽夫、安田生命保險社員服部外與三郎、關東廳務課長森本克巳、淺野セメント社員宮川總三郎、大日本製氷重役松岬、長井直雄、正金ハルピン支店長福田順吉、日本國防新聞社長高木義枝、納賀山下汽船大連支店長

大觀小觀

カラハン、いや山岡新關東長官着任▲その入滿の第一聲においての出征軍隊及び部下の警官の辛勞に對し、先づ謝意を表したあたり流石に如才がなく▲禿げあがつた頭、硬ばつた顔、光る近眼鏡、蒼白い顔色、寫眞で見るカラハンに似通つた風貌▲そして至つて物靜かな落ちついた口調、條理を立てゝ整然と説き去り説き來る語り口▲それは書生好き、味方には優しいが敵方に對しては鬪志滿々、裡に烈火の氣魄を藏する山岡氏の初印象だけに仲々の興味あり▲曾ての野の虎は冷やかな政治家肌といふより冷やかな學者肌の一面を思はせる▲これがあの有名な浪人好き……

匪郷潜入記
災禍の因は銃器携帶にある
旅行する人々へ注意
(十)　佐内泗外生

筆者のこれまでの體驗ばかりで無く心得のある者は支那旅行に決して武器を携帶しない、成るほど支那といふ國は非常に物騒な國で到るところ匪賊の群が出沒して良民を脅かしてゐるのだから萬一の場合に備へるべくピストルの一挺位持つてゐた方が安全ではないかといはれるが私はこれまでの旅行に唯の一度も武器を携へたことが無かつた、支那旅行で災難に會つた人について調べて見ても判るがそれ等の人々に限つて武器を携帶してゐる場合が多い

私の信念としては元より物騒な支那のことだから何時どんな事變にぶつからぬとも限らない、實際のところ支那内地を旅行するうへは死生の觀念について餘程の覺悟のない以上今日のところ一歩でも奥地に立ち入ることが出來得ない、それほど危險な狀態に置かれてゐる、萬一の事があつたとしても自分が武器を執つて助からうとする時には既に最後の時であり却て武器を持つてゐたがために助かるべきところも助ら無かつた場合が多いのだ

支那旅行に武器禁物の一理由といふべきは彼等匪賊にとつて拳銃が何よりも大切な商賣道具であり生命でもあるから非常に銃器を欲しがつてゐる譯だ、滿鐵沿線で守備兵や警官が匪賊から狙撃されることはよく新聞紙上でも見受けることで彼等が日本兵に對して射撃を行ふ反面には必ず銃を狙はれてゐるのだ、彼等の心理狀態として銃を見つけたが最後欲しくて耐まらない其處へ外國人が拳銃などを持つて入り込むとしたら……自分を護るための武器が却つて己を害することに成る

もとより幾ら馬賊だつて銃器が欲しいからと云つて相手が持つてるかどうか判りもしないものに對し無闇に危害を加へる樣なことはしない、一應身體檢査した上で求める物が無かつた場合には強て危害を加へる必要も無いから無事に助かるが、武器を持つてゐたとしたら元よりそのまゝ見逃す筈が無い、この邊を留意するなら武器携帶のむしろ危險なことが感じられるであらう

ところが最早彼等は外國人と來たら必ず拳銃を持つてゐる者だといふ工合に呑み込んで仕舞つて居るんだからたまらない、大抵の間違ひはこれによつて生じるのではあるまいか、しかし今後といへども銃器の携帶は何よりも避くべきが肝要でそれが絶對安全であると思ふ（寫眞は便衣の匪兵が狙撃のところ＝亞東印畫輯）

わが總領事館から要求の回答を督促
回答次第で最後通牒
重大化す上海事件

【上海廿三日發】最後通牒的反日會解散要求は曩に出した我要求に對する支那の回答を見た上で出すに決し總領事館は午後五時吳鐵城に回答を督促した

【上海廿三日發】午後六時陸戰隊の友貞參謀は民國日報社に最後警告の爲赴ける處表裏門を共に閉ざし逃亡して一人も殘らず空しく引揚げたが陸戰隊としては飽迄膺懲すべく手段手續きを研究中である

居留民大會
軍部の決心に信頼

【上海廿三日發】居留民大會は午後三時より日本人クラブに開會三千の居留民參集しホールと中庭二ケ所に開會實行委員は村井總領事鹽澤司令官との會見顛末を報告したが大會は軍部の強硬な決心を諒解信頼し居留民は之れに協力する申合せをなし日本帝國萬歲を三唱無事散會した

柳瀬氏民會葬

【上海廿三日發】横死を遂げた故柳瀬松次郎氏居留民大會葬は午後三時より本國寺で盛んに舉行されたが支那側との衝突を避けるため葬送者は全部自動車を用ひた葬列は四川路から陸戰隊横を經支那街に出で四時無事日本人墓地につき得たが北四川路一帶約廿町の沿道は通行止めとなり嚴戒を加へられた

わが軍艦增遣で日支開戰の揚言
支那要人家族等上海に避難
軍部防備をかたむ

【南京二十四日發】上海事件で在留邦人保護のため軍艦が增遣されたので支那側では早くも戰爭だと狼狽し昨日來日支の開戰近しとの揚言盛に行はれ、今にも我海軍が南京を攻撃するかの如く震へ上り政府要人の家族及び有產階級の上海方面に避難するもの續出し停車場は大混雜を呈してゐる、一方軍部では各要所に塹壕土嚢を新規に增築し當地獅子山砲臺、鎭江砲臺揚子江各地砲臺その他要塞の防備を嚴重にし戰備を整へつゝあり早くも戰爭氣分が溢れてゐる

白玉山參拜の山岡長官

山岡關東長官は栗栖秘書官及び隨行員東京迄出迎への田邊文書課長大連迄出迎への三浦內務局長及び幸島大連民政署長小川市長又途中迄出迎への米内山民政、加藤警察兩署長等と共に二十三日午後二時十分旅順驛着ホームには在旅各方面の文武官多數の出迎者あり貴賓室に於て一應の挨拶を受け直に白玉山納骨祠に參拜、玉串料を奉奠し琉球の後休憩所に於て鮮やかに「忠勇」の二字を認め再び自動車にて官邸に入つたが各部局課長一同主なる者は長官邸へ伺候、更に別室に於てシヤンペンを拔き安着の祝盃を舉げた（寫眞は長官の納骨祠參拜）

澄宮さま今春陸軍士官學校に御入學
一般學生と共に御宿生活

【東京二十四日發】今春三月學習院中等科御卒業後陸軍士官學校へ御入學の澄宮殿下の御修學方針については先頃來關係當局間で種々打合せ中だつたが殿下にはいよ〳〵同校一般學生と同じく寄宿生活を遊ばさるゝ事となつた

ヂ氏のピアノ獨奏

協和會館でヂルマルシエックス氏のピアノの獨奏

上海事件の犧牲者
水神僧侶死亡

【上海二十四日發】上海事件の直接原因たる支那人暴徒のため暴行重傷を受けた日蓮僧侶水神秀雄(三一)は今朝九時福民病院で死去したこは宗門のため斃れた最初の犧牲である此の原因につき福民病院長は語る

死の直接原因は肺臟の咯血である肺臟咯血は打撲に依る肺臟血管の破裂で卽ち外傷に依るもので支那暴徒の暴行が直接原因である事は寸毫の疑ひもない

戰死傷者子弟の授業料を免除する
中等學校も小學校規定に準じて
愈よ文部省近く實施

【東京二十四日發】文部省では今回戰地での死傷者等の子弟に對し市町村立小學校授業料を徴收せざる件を定めた、すなはち明治二十九年の勅令第五號を廢止して新たに小學校令施行規則中に右廢止勅令とほゞ同樣の主旨を規定する事となり、今回漸く右省令改正の成案を得るに至つたので近く實施の筈である、右改正の內容は從來戰傷病者の子及び弟妹に對し市町村立小學校授業料は之を減免し得る事となりゐたるものを戰死者の子及弟妹と同樣徴收せざる事に改めると共に兵役に服して公務のため死亡し又は傷痍を受け若くは疾病に罹りたるものも授業料を免除して待遇改善の一助たらしめんとするものであつて、これが實施に當つては市町村立小學校以外の各中等學校でも右省令改正の趣旨に準じて授業料は勿論留學金、入學試驗料等を免除或は減額せしめ趣旨の徹底を期する方針であると

わが艦隊上海に入港
陸戰隊上陸

【上海二十三日發】大井及び驅逐艦秋、藤、蔦、蓬は午後四時五分大井を先頭に威風堂々入港大井は[illegible]に繋留驅逐艦は大阪商船碼頭に[illegible]陸戰隊は直に上陸す

吉敦線の奇病を徹底的に檢査
第四聯隊兵護衛のもとに
今井田一等軍醫等

【長春二十三日發】二十二日來長春細菌檢査所で檢鏡中だつた吉敦沿線のペスト樣奇病の病菌檢査の結果は陽性ペストでもないらしいが幾多不審の點あり、廿三日關東軍々醫部今井田一等軍醫、滿鐵衞生試驗所の村上博士、中村滿鐵長春細菌檢査所長、村谷長春警察署警部補等同伴吉林に赴いた右は支那當局と協議のうへ在吉林の步兵四聯隊の一部を護衛とし支那巡警を東道、强行調査を行ふ筈である

態よく握り潰しのダンスホール許可願ひ
嫌ひな中谷警務局長が辭め ?林さんが就任

▼…狂亂的 流行兒となつたダンス熱に煽られダンスホール經營の希望者が續出、種々雜多な願書を現在二十數件の願書を見るに至つてゐるが、關東廳ではさきにダンスホールの取締命令規則を發布して今にも許可してやるぞと前ぶれして以來長春、奉天、大連の三ケ地に非營利的社交ダンスの許可を僅か四件與へたのみ、大衆の渇を癒やすには餘りに非解放的なものばかりで、自由で解放的な、しかも大衆が待ち憧れてゐる營利的ダンスホールの營業許可に就いては梨の礫同樣に何の音沙汰もなく、しびれを切らした出願者二十餘名は交る〳〵

▼…關東廳 や所轄大連署に出頭し「一體どうなりましたか」と當局の腑を引いて見るが、大連署では充分審議のうへ書類を關東廳へ廻してあるから當署の手は離れてゐるといひ、關東廳では目下審議中との返事に一向ラチがあかず、尖端的職業で一攫千金を夢見た連中、少々當てが外れて失望の態であつた、ところが今度の政變で、關東長官の更迭を見、この機とばかり局長の更迭を初め警務、內務兩局長の更迭されてゐる、それでは何故に嵐の如き新時代の歡迎を受けて生れ出んとするダンスホールが斯くも難產に逢着したか？

▼…底には 底あり關東廳のこの大きい方針が斯くあらしめてゐたことは想像に難くない、卽ちホール問題が熾烈に擡頭して來た當初の大連警察署の意見は「時代の波には抗し切れない」と民衆的解釋の下に關東廳を動かしダンスホール命令規則まで出させ、有田保安課長も同樣意見でわざ〳〵上海から神戶、東京のダンスホールを視察し、すつかりダンス熱に染まつて歸任、國際都市の大連市に二軒や三の輕ダンスホールを許可してよからうといふことになり大連署から廻つた二十餘件の出願書のうちから嚴選のうへ保安課長の印が

▼…ベタリ と捺されて中谷前警務局長の手許まで廻つたまでは頗る順調だが、警視總監時代にダンスの取締に惱まされた中谷局長オイソレと決裁を與へず遂に局長辭任まで「審議中」で突ッ張り通したものだ、そんなこととは知らぬ出願者二十餘名今にも熟柿が落ちて來るかと上を向いてポカンと口をあけて待つてゐたものだが、何んぞ知らん中谷さん時代の關東廳當局の方針は「ダンスホール命令規則」といふ熱冷ましを一服飮ませて置いて、あとは自然病人の沈靜を待つてゐるといふ頗る體のよい握り潰しの方針を執つてゐたのであつた、ダンス嫌ひの中谷警務局長が辭めて林新局長を迎へる、そこで

▼…ダンス 問題が安々生れ出づるも、難產を續けるのも一つに林新局長の「ダンスが好きか嫌ひか」で決せられる問題である【寫眞は林警務局長】

青島航路日光丸火災を起し危險

【門司廿三日發】郵船青島航路日光丸五千五十八噸は青島出帆門司に向ふ途中青島を距る百五十哩の個所にて二番船艙に火災を起し消火に努めつゝあるも鎭火せず蒸氣吸入にて火災を押へ航行繼續中手荷物數十個消失せるのみにて乘組員船體とも損傷なしとの無電當地支店にありしが其後同船發電によると船艙の上甲板の鐵板熱氣溫度百四十七度を下らぬため危險を感ずる救助たのむとあるより東京サルベージと救助艇那須丸を急航せしめた、積荷多し

字記電話
英國で發明

【ロンドン二十二日發】最近テレプリンター（字記電話）と稱する重寶な機械が發明された、本日英國遞相は「この機械は來春からロンドンで使用される筈」と述べた右機械を裝置すれば同一の文章が加入者に同時にタイプする事が出來るものである

古賀聯隊長ら十八勇士の遺骨
しめやかに京城入り
告別式後原隊羅南へ向ふ

【京城特電二十四日發】錦西城外で味方の二十倍にあまる大敵と鬪かつて名譽の戰死を遂げた騎兵第〇〇聯隊長古賀大佐以下勇士十八名の遺骨は去る十七羅南原隊から出迎へのため派遣された廣瀨大尉齋藤中尉ほか將卒二名、また開城まで出迎への朝鮮軍龜井副官以下十餘名の下士卒に護られて二十三日午後八時五十分京城驛着、驛頭には林軍司令官、岩佐憲兵司令官兒玉參謀長その他文武官等數千名の出迎裡に勇士の遺骨は白布に覆はれて今は在りし日の面影だになき十八個の遺骨となつて龍山騎兵隊附將校に捧持されて松山驛長の先導でしづ〳〵と貴賓室に移され此處で林軍司令官以下主だつた文武官民多數の禮拜あり、續いて驛頭廣場で一般市民が禮拜を行つたそれより午後九時半自動車で龍山鐵道局食堂の告別式場に移され更に午後九時四十分より中山參謀の弔辭、各僧侶の讀經、林軍司令官以下參列將校の順序で告別を行ひ同十時四十分式を了り、同十一時八分龍山驛發列車で羅南の原隊へ向け歸還の途についた

中米に大地震

【グワテマラ市（中央アメリカグワテマラ共和國首府）廿二日發】二十一日當地に六十回以上の強震あり交通通信機關は甚だしい損害を蒙つた、又フエゴウ・アカテナガウ火山は地震後噴火を始めた、詳細は不明である

醉拂自動車海中に轉落
乘客五名重傷

【京城特電廿四日發】廿四日午前二時三十分仁川月尾島、スタンダード石油倉庫裏道を新町スピード自動車會社の運轉手金吟幸が乘客三名と妓生二名を乘せて疾走中、乘客中の李滿福が酒氣を帶び運轉臺へ來て金運轉手と交代運轉した爲めカーヴでハンドルを誤り二十米の岸壁より眞逆さに海中に墜落した自動車は大破し乘客五名はそれぞれ全治三箇月の重傷を負ふた

酒母麹品評會

關東州酒造組合では二十三日午前九時から大連民政署樓上に於て酒母麹の品評會を開催したが酒母二十八點、麹十二點で審査員は保坂技師ほか三名、審査の上同日午後優等一名、一等二名に對し賞狀を授與したなほ參考として新酒持寄會も催したがこの方の出品點數は十七點であつた

山十製糸に不正發覺

【長崎廿三日發】宮崎縣刑事課長は數日前より活動中であつたが廿二日夕刻山十製糸宮崎工場元支配人御子柴茂工場長清水政四郞二名を引致取調べの上檢事局に護送同夜刑務所に收容した、事件は同工場職工の貯金十萬圓を橫領費消生糸五百斤を騙取したもので裏面に某政黨有力者介在し檢擧の手は之れに對して延びる形勢である

安樂椅子

滿洲青年聯盟から派遣されて上京中であつた小澤開策氏は二十三日歸連したが氏の話に依ると內田總裁が拓相を訪問して昭和製鋼所問題につき大連設置案を持ち出した處拓相は新義州に決定してゐるので總裁の進退問題にも及ぼうと報道されたがあれは實は他愛のないナンセンスに過ぎぬといふ

……◇……

といふのは內田總裁が拓相を訪問したのは仕事の上の報告だつたがその際昭和製鋼所問題が話題に上つた時內田總裁は關東州內に設置するのが一番適當だと述べた、それについて拓相は何とも自分の意見は述べなかつた所が總裁の辭去した後新聞記者が押しかけた處秦拓相は內田總裁は大連設置說だと云つたのでそれが傳はつて山本元總裁が引合ひに出され、果ては內田總裁進退問題まで行つてしまつた。

……◇……

今や新自由國建設の重大時機に當つて一製鋼所敷地問題で總裁の去就を決するなどとは笑止だと識者は云つてゐたと。

滿日各地版

在滿同胞の保護と救濟方法を協議す
今二十五日から三日間奉天に 全滿聯合大會を開催

【奉天】既報在滿鮮人は時局のため生命財産の危險を恐れて危地を脫出し滿鐵沿線その他の安全地帶に避難し來り現在救濟を受けつゝあるもの一萬三千餘人の多數に達し今尙鐵州、鐵西、彰武その他安奉線等の奧地方面より避難し來るもの日々その數を增しこれ等避難民及び原地に殘れる鮮人は學良の別働隊及び匪賊のためあらゆる殘虐と掠奪に遭ひ生活は全く根底より破壞せられその日の生活にさへ事缺く者多い、今回鮮人の保護と救濟如何は在滿鮮人百萬の浮沈に係る重大問題である、こゝに於て奉天居留民會では廿五日から三日間同民會樓上に於て全滿鮮人民會聯合大會を開催しこれが對策と實行方法に關し討議することになつた、沿線各地より出席を通告し來れる民會長は既に十數名に達してゐる、尙奉天民會よりの提議案及び日程は左の通りである

▲奉天民會提案
一、聯合會規則改正の件
二、在滿朝鮮人の救濟並に將來の移住獎勵統制計畫實行に關する件
三、避難鮮農應急措置及び原住地殘存の鮮農救濟計畫實行に關する件
四、各地鮮人民會事務統一及び刷新に關する件
五、滿蒙新國家に對する要望の件

▲聯合會日程
第一日(廿五日午前十時)
一、開會の辭(聯合會長)二、事務報告(聯合會長)三、各地民會管內の狀況報告(各民會出席代表)四、各地持寄の議案整理に關する圓卓會議
第二日(廿六日午前十時)
一、各地持寄の議案整理に關する圓卓會議
第三日(廿七日午前十時)
一、聯合大會(議案審議)二、閉會

傳達式
奉天署貴賓室で 下賜の眞綿

【奉天】皇后、皇太后兩陛下より在滿警察官に對し第二回の眞綿が下賜されたが、二十三日午前十時奉天署貴賓室に於て長官代理日下事務官より傳達式が擧行された

わが聯合剿匪軍 堂々引揚ぐ
河野大尉の遺骨と共に

【大石橋】海城縣西部地方盤山縣下に於ける兵匪の大掃蕩を爲し去る十七日夜一旦牛莊城に引揚げたる我步兵第三十聯隊を基幹とする聯合剿匪軍は其後同地に滯在して附近部落を橫行する匪賊の討伐に任じつゝあつたが、各方面の匪賊も我が軍の强硬討伐に遭遇するや何れも遠く遼河西方流域に逃避せるもの、如く、二十一日に至つては各討伐隊とも全く賊影を發見せず空しく牛莊に引揚げたと云ふが二十二日夕刻に至り同剿匪軍は突如司令部よりの引揚命令に接し二十二日工兵第二大隊の一個小隊(兵〇〇馬匹〇〇頭)騎兵第二聯隊の一個中隊(兵〇〇〇馬匹〇〇〇頭)を先發として午後一時四十分海城野砲兵二個中隊(砲〇門兵〇〇〇)は午後二時三十分步兵第三十聯隊(兵〇〇〇馬匹〇〇〇)は去月二十七日盤山縣沙嶺に於て名譽の戰死を遂げたる同聯隊河野大尉の遺骨と共に同四時三十分際續として一應海城に引揚げたるが、工兵隊騎兵隊は海城驛午後六時三十分發第六二一列車にて遼陽へ、步兵三十聯隊は同七時發第六三〇列車にて營口へ各々歸還し、牛莊方面の匪賊討伐全く一段落を告げたるも今後の成り行きに就ては注意を拂つてゐる、因に故河野大尉の遺骨は一旦之れを驛長室に安置の上午前零時二十八分發第一八列車にて旅順に向つた、大石橋官市民一同は盛大に歡迎すると共に故河野大尉の遺骨は鄭重なる弔意を表し見送つた

我剿匪部隊 營口に歸る

【營口】十日駐屯地營口を出發して田庄臺、牛莊、海城一帶の匪賊討伐の爲め進出した坪井第〇〇聯隊及騎兵〇隊野砲〇隊は完全に掃蕩し廿三日夕海城より歸營したるが市民六百餘名及在鄕軍人分會、青年支部、婦人聯合會等は會旗を押立て、迎へ部隊は隊伍を整へて行進喇叭の音勇ましく營舍に向つた

青聯營口支部 臨時總會

【營口】青年聯盟營口支部では時局の推移に伴ひ廿二日午後六時から正念寺に於て臨時總會を開き時局に關する各種の協議をなしたるが、島崎庸一氏の閉會の辭あり散會した

在奉の白系露人が 市民權の獲得要望
各地亡命露人と連絡をとり 近く大會を開らく

【奉天】滿蒙新國家建設の氣運漸く濃厚となりつゝあるが赤軍革命以來國を失ひ國籍を喪失せる在奉白系露人は新國家に市民權の獲得を要望し先般來關係當局に陳情して考慮を促して居た處漸く諒解を得たもの、如く近くハルビン、奉天、パリの各亡命露人と連絡を取り奉天に白系露人の大會を開催、永らく國を失つて居た露國人も滿蒙建國と共に新自由國の一員となる事となつた

法庫門入城の 皇軍大歡迎
附近に蟠居する兵匪 一戰すべしと豪語

【鐵嶺】第二回の遼西地方兵匪掃蕩のため出動したる鐵嶺部隊は廿三日午後二時法庫門に入城したが市民は既に第一回入城の際日本軍隊の規律正しく良民愛撫の精神に富むを知り心からなる歡迎の意を表し城內は極めて平穩である、併し縣下各地には五十七頭目一萬五千餘の兵匪あり廿二日の如きも包玉山を頭目とする蒙古兵匪一千五百は午後二時使者を法庫門に派し入城の通告をなして來たが、商務會では二十三日日本軍入城の旨を通知した爲め目下北方五支里桃兒山に滯留し、其他南方二十支里英桃溝には一千、北方十五里大房身、七支里王家子、五支里新城堡等には優勢なる集團あり、殊に頭目公順の如きは皇軍の入城を待つて部下三千を擁し日本軍と一戰すべしと豪語しつゝあるなど物情騷然近く我部隊との間に一戰免れざるものと觀られてゐる

北滿材木商 活況
需要急增で

【長春】吉敦線一帶に於ける樹海は吉林官銀號が整理を藉口して林場採伐を禁止した一方滿鐵も經費節約から枕木の買付を百萬本から其の半數五十萬本に減ずるなど吉林在住邦人の材木商間には此處兩三年は全く悲觀狀態にあり材木商から他に轉業の止むなき者さへあつたが、事變後の今日では枕木の需要も加速度に夥だしくまた官銀號の林場解放と相俟つて材木商間には昨今頗る活況を呈して來たようである、殊に新鐵道への枕木注文は素晴らしいものだと稱されてゐる

匪賊の大親玉 老北風戰死
配下匪徒が動搖說

【大石橋】牛莊方面の兵匪討伐を終へ二十二日營口へ歸還したる步兵第〇〇聯隊附某官より探聞する處に依れば去る十八日後三臺子(牛莊を距る東方十五支里)附近の戰鬪に於て同〇〇聯隊は昨夏以來海城盤山遼陽遼中等の各縣に跨りて暴威を逞しうせる匪賊頭目老北風は遂に戰死せりとの情報ありたるを以てこれが首級を擧ぐべく密偵〇〇名を現場方面に派し專ら其の眞否を探査せしめたるも匪賊は既に右死體を何れかに運搬して土葬に附したる由にして其の所在判明せず、爾來老北風の配下は之れが爲め頗る動搖を來し居るも目下辛うじて頭目靑山等老北風に代りて之れを統御し居れりと云ふ

學齡兒童の 入學手續
長春では約半分 しかない

【長春】長春に於ける本年度の學齡兒童就學數は前年度より二十名餘の增加卽ち二百五六十名だらうと豫想されてゐるにも拘はらず願書受付締切日たる二十二日迄に手續さを了したものが僅かに百六十二名に過ぎない、これは多分各保護者が可愛い樂しかるべき子供の入學手續きを忘れてゐる關係からであらうと見られてゐるので地方事務所では此際至急願書の提出手續きを濟まして貰ひたいと尙本年度は學級增加をさせないとのことである

……を明白にし全滿一致の行動を取ること警日滿を如何に活用すべきか等の諸問題の提案ありそれ〴〵委員及委員長を選定し後今回指導部指導課勤務を命ぜられたる南竹治氏の送別會を開き散會した

公太堡農場 襲擊の匪賊
我猛射に逃走

【奉天】二十二日午後六時半匪賊の襲擊を受けた公太堡農場の通報に依れば同公司東南方五百米突の地點より匪賊の一團突如發砲したので警戒員は直に應戰し擊退したところ約十分を經て再び騎馬賊來襲し猛射を浴びせたので之れに應戰したが遂に賊團は南方に逃走したわが警官隊には何等の損害もなかつた

六百名の 匪賊潰走
騎兵隊と交戰

【長春】匪賊頭目兩伸手、海龍、双紅の率ゆる六百名餘の一團は十九日以來長春西北方約百六十支里の農安縣北轆轤把子屯一帶に滯在中のところ農安駐屯地騎兵第七旅の討伐隊に遭ひ人質十名を置き去り北方に向け逃走したが常旅長以下目下これが追擊中であると

溝帮子で邦文 電報取扱開始

【奉天】奉山線溝帮子に於ては二十四日より各一般公衆の邦文電報の取扱ひを開始した

奉天教育廳 近く復活

【奉天】奉天省政府では事變後久しく休業の狀態にある各學校の開校を計るべく教育事務所籌備處を設置し政府委員臺煥章氏が處長に任命され近く教育廳の復活を計るべ……

蓋平縣村長 會議

【大石橋】蓋平縣に於ては二十二日午後一時より城內東關公所に於て第一區管內各村長副村長四十八名を招集し村長會議を開催、同縣警察署長は辛委員長代理として左記訓示を爲し午後二時半散會した
一、戶口調查を勵行し異同ある時は速に最寄り警察に報告すべし
二、自警團を整頓し巡邏を實行せしめ若し事件ありたる時は速やかに最寄り警察に報告すべし
三、居住村民に對し密輸鹽の購入を嚴禁し尙ほ密輸者を逮捕するこヽに勸告すべし
四、花會賭局等の賭博を嚴禁すべし
五、無業遊民を逮捕すべし
六、居住村民に對し速に諸稅納附方傳達すべし
七、居住村民に排日排貨的言動を嚴禁すべし若し犯す者ある場合は逮捕すべし
八、阿片吸食モヒ注射者を逮捕せよ
九、居住民をして中外軍隊の通過の際逃走し誤解を發生せしむるが如き事なからしむるやう嚴重傳達すべし
一〇、南滿鐵道兩側の各村民は鐵道の保護に留意し且つ踏切以外の地を橫斷するが如きことなき樣注意周知せしむべし
一一、居住村民をして淸潔を勵行せしめ衞生を重んずる樣留意指導に勉めよ
一二、村內に傳染病發生せる場合は速に所轄警察所に屆出づべし
一三、晝夜の別なく濫りに發砲するが如き事なき樣村民に周知せしめよ
一四、飛行機飛來せる時は群を成し觀望すべからず依つて意外の事件發生を免るべし
一五、會議終了後正副村長共速に歸村し村民を召集し本會議の情況を詳細說明普及徹底せしめよ

……二十二日正式に發表した

瓦斯、水道敷設に 三月から取掛る
奉天市政公所で募債

【奉天】市政公所の瓦斯、水道敷設計畫は既報の通りであるが市當局では之等の計畫進捗せしむるため籌備處を設けこれが一切の事務を取扱ふ事となり三月より起工する事となつた、因に該工事費五百萬元は市公債を發行する事に決定した

長春商業高女 の入學試驗

【長春】滿洲各地の中等學校に於ける入學試驗期も漸次接近して來たが長春商業及高等女學校は三月七、八兩日に新年度入學者の試驗が施行される筈で、關東廳の各學校は三月上旬でその他は中旬といふのが每年の例となつてゐると

鐵嶺
綠林好はもと 自警團長

【鐵嶺】開原縣下慶雲堡附近を根據地として總頭目金山好と共に各地に……つゝある頭目綠林好は本名を陸子猷と呼び開原縣四寨子の出身で本年四十歲の働き盛り、事變前當時は慶雲堡附近六ケ村の自警團長として治安維持に努めてゐたが露により頭目金山好とは友交の間であり一方六ケ村の住民は疲弊して自警團の經費も出なくなつた爲め金山好の勸誘する儘部下百餘名を率ゐ銃器を攜帶一躍金山好股肱の頭目として一大勢力を得たもので最近開原縣公安隊との間に歸順交渉があつたらしいが不調に終り依然時局柄中止しての美擧である

萩原訓導榮轉

鐵嶺小學校首席訓導萩原良三氏は今回公主嶺地方事務所社會主事として榮轉に決定近く發表の旨なるが人格圓滿信望篤い人で社會主事としては最も適材の人として其榮轉を祝福されてゐる

渡邊警部全快

盲腸炎のため昨年末長春に入院した當署首席警部渡邊政雄氏は手術後の經過頗る良好にして二十三日退院歸鐵したるが本日からは出勤する事が出來るであらうと

長春
藤永醫院長 福岡病院入院

長春蓬萊町產婦人科醫院長藤永小一氏は病氣のため二十一日家族を纏め滿長福岡病院に入院加療することゝなつたが、同院長の後には撫順滿鐵醫院にてその手腕を知られた郷山研作氏が同院を辭して二十二日來長從前通りの診療に當ることゝなつた

懇親會を廢し 軍隊に贈る
女髮結組合で

長春女髮結組合では金七十圓を軍隊慰問金として寄贈その手續を時局後援會に依賴した、これは每年一月に恆例として開催する懇親会を時局柄中止しての美擧である

四戶鄉軍分會長

長春在鄉軍人分會長四戶友太郎氏は過般來より全滿日本人聯合會の代表として內地に赴き滿蒙宣傳に狂奔中であつたが二十二日午後八時三十分着列車で歸長した

北關夜話

元北滿日報記者泉鷹治の控訴公判も愈々切迫して來たが▲御本人は加藤だと稱して每日北滿日報編輯局に入り新聞の編輯に當つてゐる▲絹田某曰く鷹治は斷然退社させる、如何なる事情によるも以後加藤を受けぬのみか囑託などゝしても入れる事はないと某記者を通じて言明した▲長春市民これを何と見る、不買同盟そんなことは嚢の役にも立ちはせんぢやないか▲恥を知らぬ鷹治を葬むるため醜事實を摘發して公判廷に意見書を提出してあらうが市民の正義の聲は察としては勿論詳細な調査書を送るといふ正義論者もある▲警告必要であらうといふものだ▲我日東帝國の光輝ある軍隊をして支那軍隊と同一視せしめる程悪用して私服を滿した彼れではある▲日本魂のある男であれば切腹もしようから短刀でも寄附してやる奇特人はないものか▲鷹治から苦められた事實の投書を歡迎します長春支社北關夜話係宛

奉天
千葉伍長の 市民葬
盛儀を極む

奉天獨立守備第二大隊千葉伍長の市民葬は二十二日午後一時より市內橘立町葬儀場に於て營まれたが參列者は島本守備隊長、平間二十九聯隊長、以下軍部關係者、民間側より森島領事、立川署長、鎌田驛長、各會社代表者、三百餘名に達し定刻一同着席修祓、祝詞奏上、招魂詞奏上、僧侶讀經、島本守備隊長の祭文奏上、祭典委員長、總領事代理森島領事の祭文奏上あり多數の花環に圍まれた千葉伍長の靈柩は祭壇にゆれる蠟燭の光に輝き一同は一入その武勳に打たれ淚更に新たなるものがあり二時半盛儀裡に終了した

强盜の僞將校

日本將校を裝び强盜を働いた邦人靑年深川金神(二七)については奉天署に於て取調中であつたが大體これが終つたので廿二日一件書類と共に身柄は領事館へ送られた

平安座の映畫
新春大連

映畫會に獨占的好評を博してゐる問題の映畫「想ひ出多き女」は小田孫原作、栗島すみ子、若水絹子澤蘭子、齋藤達雄等を配して熱演せるもので時代劇は文壇の流行兒子母澤寬の原作「鄕土しぐれ」廿五日より平安座にて上映される

大石橋
流感で小學校 休校

大石橋小學校幼稚園家政女學校に於ては感冒流行のため去る十九日より二十二日迄臨時休業中なりしがなほ終熄せず現に八十八名の缺席兒童あり學校側に於ては豫防さ流行防止の目的を以て更に五日間(木曜日)まで臨時休校を延長せり病院側は罹病者多き故學校に於てはルゴールを塗り施療しつゝあり患者は學校迄行けば右施療が受けられると

曙の鐘 (176)
倉田潮 作
河野想多 畫

死線の上 (二)

よもぎに春木が殺したのではないかと訊かれると、たえ子は的を射ぬかれたやうにギクとして、はつきりした返事が出來なかつた。そこに何うしても晴れない疑問が殘つてゐるのだつた。春木の男らしい氣性を知つてゐるので、なほその疑問は深く强かつた。
これまで警察で訊かれた時には春木の怪しい擧動なぞ一言も云ひはしなかつた。彼女は何處までも「その時の春木の樣子には氣がつかなかつた」と主張してゐるのだつた。
「よもぎさん。」とたえ子は今しかし其の心の秘密を恩人であり親友であるよもぎにだけ打ちあけておかうと思ひついた。「警察でも其處が最も怪しいと思つてゐるらしいのよ。あの時私が時計を見つけに奧に這入つた其の少しの間が怪しい——その間に春木が短刀で氣絕した剛太郎に最後のとどめを刺したのではないかと疑つてゐるらしいのよ。それに私は春木を護しようとしていろ〳〵に云ひつくらうのですが、それが春木のふことこびつたり合つてゐないらしいのだわ。春木は私の留守に短刀をぬいて、剛太郎を殺害しようと、身構へたまゝで自白してゐるらしいのよ。」
「まあ」
「身構へたことは身構へたが、いざ短刀を振り下さうとする刹那に急に反省が蘇つて來て、こんな蛆虫みたいな奴を殺すのはかへつて刀のさびだ——不名譽なことだと思つた、で、再び短刀をしまひこんだと申し立て、ゐるらしいの。私はその短刀を納めやうとする瞬間に、時計を持つて奧の間から出て來たので、實はよもぎさん、警察へは云はないのですが、春木のその時の態度は見てゐるのよ、「短刀を持つてゐたところを」「さうよ。實を云ふと私、その時春木が剛太郎に傷ぐらゐつけはしないかと疑つたのよ。でも、肚三に打たれてもう息がたへてゐると思つてゐたから、殺したとは思ひはしなかつたのよ。その時は」
「それで、今は何うなんですの」
とよもぎが畳かけて訊いた時たえ子は、苦さうにうつ向いて考へてゐたが、
「あなたにだけ本當のことを申しますわ。よもぎさん、私、今實は——こんなことは勿論警察なぞでは殺されても云ひはしませんが、今も實は或は春木が殺したのではないかとおぼろげながら疑つてゐるのですわ。少くとも男らしい男だつたら、あんな蛇のやうな男をそのままにしておき度くないと思ふでせうもの。」
「まあ、あなたは表面が弱さうで內心はとても强いのね。でもその想像はたえ子さん、あなたの希望で、戀なのではないでせうか、あなたは春木さんがさう云ふ强い英雄的な人であることを無意識に求め戀してゐるのではないでせうかその無意識が動いて、春木さんがさう云ふことをしかねない人間だと思ふやうになつたのではないでせうか。」
「私、とにかく春木が死ねば、如何なる場合にも自分も死なうとは思つてゐるのよ。」
「生命にかゝはるやうなことはないでせうが、實際何んな罪に落されるか解らないわれ。何とかして助け出す手段はないでせうか」
二人は默つて暫く考へこんでゐた。が、よもぎが急に膝をすゝめて、
「たえ子さん、」と叫ぶやうに云つた。「あなたは春木さんが死ねば、自分も死ぬと云つたわね。」
「云つたわ。ちかふわ。」
「死んでもいゝ氣なら、たえ子さん、こゝに一つ春木さんを救ひ出す方法がのこつてゐるわ。」
「何う云ふ方法なの。」
たえ子は狂氣したやうに叫んだ。

新刊紹介

▲婦人俱樂部(二月號)第一特輯は家庭にあつてどうしても社會のことにうとくなる妻にさつて「時事問題早わかり」として種々なる方面を夫々權威ある人に說明して貰ひ、第二特輯は「知られば大損、もの、經濟な使ひ方集、第一線に耀く良人を持つ奧樣を訪れて、學校教育家庭教育子供をよくする座談會實用と趣味をかねた新考案の毛系手藝十種、樂々と溫かにする赤ちやんもの四種の作り方等何れも實用的な讀物ばかり、加ふ……ろに小說七篇を配し更に別册附錄として醫學博士佐多芳久先生著の科學的身の上判斷、相性判斷、及び毛系編物實物大型紙がある(定價五十錢、東京市本鄕大日本雄辯會講談社)
▲政界往來(二月號)議會の解散(卷頭言)通俗化といふこと(村松梢風)他十九篇の隨筆新閣僚の橫顏は最も本誌本月號の內で讀ごたへのあるものだらう、犬養內閣に何を望むか(百名士回答)男子不要の說(高群逸枝)犬養內閣政務官オンパレード(街頭士)等々(定價三十錢、東京市芝區琴平町二虎之門會館政界往來社)
▲祖國(二月號)滿蒙と南京獨裁政權の分解(蓑柳萬道)國家總動員と被服問題(小野寺昌二)國際文化主義を粉碎せよ(宍谷吉藏)金輸出再禁止の善後策如何(靑木得三)外敵討伐と內敵討伐(北昤吉)あらしの陸軍(巨嚴生)犬養內閣顚覆金再禁の是非を豐氏の權威者が論じてゐる(定價五十錢、東京市外千駄ケ谷町千駄ケ谷五六二學苑社)

けふの放送
大連 JQAK
一月廿五日午後六時十分
▲ニュース
▲講話(佛敎文化の基調)法華立正敎會主幹梶谷泰誦
以下內地中繼(七時)
▲連續講談
▲オヂオドラマ
▲大島伯鶴

滿洲日報
發行人 鈴木 編輯人 橋本 印刷人 木村
發行所 大連市東公園町十一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

新滿蒙建設に關する意見完全に一致
陸、外兩當局の聯合協議會で
整理の上閣議に上程

【東京廿四日發】廿三日午後の陸相官邸に於ける外務、陸軍最高首腦部聯合協議會は前回に引續き滿蒙善後對策に關する總論的協議を終り直に具體的大綱の審議に入り芳澤外相就任以前より外、陸兩當局で研究中であつた原案を議題に審議の結果大體論において兩者の完全なる意見の一致を見たのでこれを取急ぎ整理の上近く閣議に附して茲に滿蒙建設に關する帝國の廟議は確定する事となつた、而して其の内容については勿論嚴秘に附せられてゐるが一致したる意見の主なるものは

一、對新政權態度
二、對新滿蒙態度
三、兵力縮制問題
四、滿蒙帝國機關
五、權益對案

の五大綱で其の中心は東北三千萬民衆の福利增進を目的とし東北民衆は勿論内外人安住地域たらしむると共に安全投資地域たらしむと言ふにある

關東長官の武官制
名稱を『駐滿全權』と變更の説
滿蒙統制機關と軍部の意嚮

【東京二十三日發】對滿方策に就いては二十三日の外務並に陸軍兩當局の協議會に於いて意見一致を見たが滿蒙統制機關設置並に常駐兵力の增加に就き軍部側は左の意嚮を洩らしてゐる

一、滿蒙統制機關設置は外相陸相間に意見一致を見**滿洲總督設置又は關東長官を陸軍武官とする事に就き種々考究**されてゐるが滿蒙新獨立國設置される上は其の名稱を駐滿全權**とし之を武官を以つて充て**此の下に關東軍、關東廳、領事、滿鐵の一切の業務を軍事、民政、交通、産業等に別ち之を統轄せしめると共に**領事は兵事事務官とする**

一、新國家の國防問題は我國に重大關係あるので常駐兵力は内地師團を移駐し、尠くも常駐三個師團と獨立守備隊をチチハル長春、奉天、錦州等各地に分駐せしめんとする意嚮の如くである

のので事變費の總額は追加豫算二千九十萬圓よりは增額するものと觀られてゐるが事務的に尚折衝の餘地が殘されてゐるので大藏省は二十三日午前中に計數を取纒め各省と折衝の上同日中にも憲法第七十條に依つて緊急處分を爲す爲め御諮詢の手續きをとる筈である

駐滿軍兵力問題
廿三日陸軍省で協議

【東京二十三日發】滿洲軍の兵力問題、内地師團の鮮滿移駐に關する視察のため滿鮮視察中の參謀本部作戰課長東條大佐、陸軍省軍事課鈴木中佐の兩氏は歸京廿三日午後四時陸軍省に小磯軍務局長、梅津總務部長其他首腦部參集省部協議會を開き協議の結果滿洲常駐兵力增加に就いては更に研究する事とし

滿洲派遣軍は最少限度現在派遣程度の兵力は必要とするが朝鮮よりの派遣部隊は大體本年入營兵の第一期教育終了のものを三月中に朝鮮に歸還せしめ之が交代として内地師團を派遣する事に方針を決定午後六時半散會した

滿洲事件費なほ折衝

【東京二十三日發】滿洲事件費に就いては二十二日大藏省と外務、陸軍、海軍の關係省間で協議したが三省とも出先の現下の状況を理由として增額要求をなして來てゐる

廣島電信隊の出發

【廣島二十四日發】支那駐屯軍通信部隊補充のため出動を命ぜられた廣島電信第〇聯隊若干名は二十五日午後十一時二十八分廣島驛發列車で朝鮮經由出動する事となつた

民政黨の遊説方針
二十三日決定

【東京二十四日發】民政黨は廿三日午後の選擧委員會で銓衡の結果政友會に先んじ早手廻しに東京の分十六名の第一回公認候補を決定し更に左の如く遊説方針を決定した

一、遊説の徹底を期するため全國を、關東、東北、北海道、北陸、東海、近畿、中國、四國、九州の各團體別に遊説班を設け之れに主任を置き前閣僚黨首腦部を以てあつる事

一、若槻總裁は二月初より出動地に轉戰應援する事

各閣僚の遊説分擔
區域が決定

【東京二十四日發】政友會では二十三日の總務會で今回の總選擧では言論戰に主力を注ぐ事となり各閣僚は二月上旬より左の分擔に依つて全國的に大遊説開始し必勝を期する事となつた

床次鐵相　九州全部
秦拓相　東北、北海道全部
山本農相　東海全部
前田商相　北信全部
鳩山文相　近畿全部
三土遞相　中國、四國全部
島田法制局長官　關東全部

立候補者の數

【東京二十四日發】本日午前十時までの各派立候補者數左の如し
政友會五〇▲民政黨四八▲大衆黨二▲社民一▲革新一▲中立六▲其他無産一▲計一〇九

我軍縮全權の一行ジユネーヴに到着
同地の空氣愈々緊張す

【ジユネーヴ廿三日發】聯盟理事會代表と軍縮會議全權を兼ねた駐白大使佐藤尚武氏は巴里駐在の澤田聯盟帝國事務總長ら十餘名と共に二十三日午前九時にジユネーヴに到着、ホテルメトロポールに入つた、尚松井永野陸海兩全權一行は二十四日午後六時着の筈でジユネーヴの空氣愈々緊張して來た

聯盟理事會
二十五日に開く
滿洲事變をも審議

【東京二十三日發】聯盟第六十六回理事會は二十五日開催に決定、滿洲事變は依然審議事項中に加へられて居り且一般軍縮會議を控へてその經過を非常に注目されてゐる議題三十四中主なるものは滿洲事變審議聯盟總會にて締結された條約の批准促進、世界平和促進に關する婦人協力問題、兵器彈藥及び軍用器材の私製造取締及び製造公表に關する條約案、起草特別委員會變更の件等である

日本の經濟封鎖を聯盟に要求せよ
陳氏、顏代表に訓令

【上海二十三日發】陳友仁は昨夜ジユネーヴの支那代表顏惠慶に對し左の重要訓電を發し二十五日開會の聯盟理事會に臨む支那の方針を授けた

一、貴下は理事會に於て支那が理事會の各決議を尊重した事を再度列國に確認せしめた後日本が事態擴大防止の決議を無視して錦州其の他をも占領し全滿洲を手中に納めた事を詳述し聯盟規約第十六條を發動せしめ日本の經濟封鎖斷行方を各理事國に要求せよ

二、列國が第十六條の適用をなすべしとは信ぜられぬが之れにより各國が或程度迄支那を支持せざるを得ぬ空氣を作る要あり

三、支那は對日斷交につき協議を進めてゐるが之れは第十六條の適用を容易になさしむる爲めなるが之れに成功せずとも列國をして九國條約に基く國際會議を開くに至らしむる可能性大いにありとす

四、貴下は右目的貫徹に努力すべし

ゐる、支那調査委員も出發し準備が整つた相だが現地に於て實地調査すれば日本の今迄執つて來た行動や態度を首肯して吳れる事と期待してゐる

制裁要求考へて居ぬ
顏代表語る

【ジユネーヴ二十三日發】聯盟理事會支那代表顏惠慶は二十五日から開かれる理事會を前に語る

支那は今回の理事會に聯盟規約第十六條の制裁規定に愬へやうとは考へて居ない、支那の最も希望してゐる處は日本の侵略の原因につき日支直接交渉をなし得る小康狀態を作り、紛爭の平和的解決をなす事である、然し二十萬方哩の領土を五萬の日本軍を以つて占領されながら成立した解決法を支那政府が國民に受諾せしめんとしても夫れは無

調査員は現地で眞相を諒解せん
佐藤日本代表語る

【ジユネーヴ二十三日發】佐藤尚武代表は左の如く語つた

聯盟關係者の日支問題に關する理解は餘程深まつた事と思つて

露支共産黨再起と北滿赤化の陰謀
チチハルの露國領事館で密議
色めく日支の官憲

【チチハル廿三日發】露支人約五十名突如チチハル露國領事館内に集合密議を凝らしつゝあるが右は政局不安定な機會に躍進されつゝある露支共産黨の再起及び北滿赤化運動の陰謀と解せられる節あり日支官憲俄に色めき一味の動靜を嚴重監視中である

ソウエート政府は日本と衝突を憂慮
不可侵提議も其一端

【モスクワ二十三日發】日露不可侵條約問題は日本側で氣乘り薄のため具體的進展を見ないがソウエート外交委員長リトヴイノフ氏が此の提議をなしたのは滿洲の事態が擴大してロシアが戰爭に捲き込まれる事をモスクワ政府が憂慮してゐる動かざる證左である然も芳澤外相が歸朝して何等かの處置を執る前にこれを發表したのは廣田大使の暗殺陰謀をロシア官憲が急速に發表して日露の誤解を解くに努めたのと同樣ロシアが日本との平和維持に最善の努力を拂つてゐる事を中外の大衆に宣傳せんとしてゐる證左である

南京の形勢惡化
上村領事の嚴重なる抗議に
邦人家族は引揚げ

【南京廿三日發】上村領事は廿三日午後四時外交部に不敬記事事件治安維持及び排日取締の嚴重抗議を提出した、支那側は之れを最後通牒と見て形勢重大視し新たに要所々々に軟壕土嚢を築き既に防備に着手した、上村領事談

當方から最後通牒を發した覺えはない、然し居留民は此の際全部引揚げたが良いと思ふ

右の結果居留民大會が開かれ又復家族引揚げに決した

の防禦狀態を檢閱する命令を受け獅子山其の他南京砲臺保壘は兵員增加を行ひ、防禦力の增加に努め市中では上海市政府兵器廠は既に日本海軍に占領されたなどの流言蜚語盛んで人心恟々、風聲鶴唳に戰ひて居り方針決定せず狼狽するのみである

上海居留民會

【上海二十四日發】昨日の居留民大會は何等事なく終了したが居留民としては此の際海軍が國家の大計に當るに之を蹉跌せしむる一切の小事件を惹起せしめないのが愛國の眞の態度であるから自重して軍部が爲すところを靜觀すべしとの意見一致して散會した

對米回答を聯盟に提出
顏代表から

【ジユネーヴ廿三日發】施肇基に代り聯盟理事會支那代表に任命された駐米公使顏惠慶は先般米國務長官スチムソン氏から日支兩國政府に送達された通牒之れに對する支那の回答書を本日理事會に提出した

我遣外艦隊と米國の空氣

【ワシントン二十三日發】當地官邊では上海に於ける日支間狀勢險惡の報を重視してゐるが在上海アメリカ領事より日本遣外艦隊司令官は陸戰隊をして租界に進出の已むなき場合は豫じめ租界關係當局と協議すべき事に同意を表した旨情報に接し稍緊張氣分を減じた模樣である

支那英字紙復も不敬
直に嚴重抗議

【北平廿三日發】北平晨報は不敬記事掲載事件により本日一日停刊したが更に政府機關紙英字新聞ペキンリーダーは昨日と本日に亘り論説欄で不敬極まる言辭を弄してゐるので我公使館は本日學良に對し一層嚴重なる抗議を提起した、前年ペキンガゼットの不敬事件に對し當時の林公使は斷然同紙の廢刊を要求して目的を達したる前例もあり公使館側は斷乎としてリーダーの廢刊を要求せるものと解さる

鮮人最初の立候補者
朴春琴氏は憐み深く剛直

【京城特電二十三日發】來る總選擧に東京第四區から名乘りをあげた相愛會理事朴春琴氏は鮮人として最初の候補者であるが氏の知人朝鮮商業銀行頭取朴榮鐵氏を訪へば左の如く語る

朴春琴氏の立候補に就ては誠に有意義なことでわけて先般の不敬事件を契機とし皇室中心主義的立場より内鮮融和や滿洲問題の根本解決に務めんと決意したことに就ては私は素より全鮮二千萬民のため大いに喜ぶべき事である、朴君は一面俠客肌の如く見えるが人に接するに憐愍深くして剛直な人格の持主である、氏は家庭の關係から餘り學業は深く極めて居らぬが頭腦明晰で物事に屈せず人を統御する力がある、昨年來鮮の時「自分も近頃感ずるところあつて書籍を大に讀み手習をしてゐる」と餘程人物が變つて來たところより見るとやはりこんな大望があつたのかと思へば氏の奮闘を祈るのみである、必ず當選して貰ひたいと思つてゐる、將來における同胞の覺醒のため有意義なことだ

滿洲關係の密約支那側正式に否認
近く聲明するに決定

【南京廿四日發】蔣介石、汪精衞、孫科等は廿三日深更に至るも尚孫科邸にて秘密會議を續け對日方策を協議して居るが如何なる結論に達したか不明、一方海軍部長陳紹寬は夜行列車で上海に急行し同地

深更に至る迄對日策密議
蔣汪孫等が孫科邸で
支那側上海の兵員增加

【上海廿三日發】國民政府は滿洲に關する日支條約附屬密約を正式に否認する聲明を出すに決したが華府會議議事錄の國際聯盟議事錄が完全に備はり居らず華府會議の九ケ國條約の警約の内容や聯盟條約等につき多少の疑義を抱いて居る模樣であるが右は發表により對内的に對日強硬外交を強調し之れを各方面に認識せしめ飽迄密約否認の横車を押んとする魂膽の下に聲明を出すに決したが如くである

めてゐる【奉天電話】

滿蒙經營に關する帝國の廟議近く確定外陸協議會の一致した五大綱の中心が東北三千萬民衆の福利增進にあるは論なし。

◇

かたや支那側の新國家建設は日本との提携による經濟的大飛躍を企圖する。

◇

曉を告ぐる滿蒙のわが包圍線内に敵匪の蠢動尚止まず、これが殲滅は焦眉の急務。

◇

齊克鐵路局長排日侮日運動を始め從業員に怠業の兆ありと、まだこんなのがゐる。

◇

總選擧を前にして江木氏の私的秘事が殊更に暴露される、ありさうな事だ。

◇

在奉天白系露人が新國家加入を決議した、然あるべき筈。

◇

印度政廳の彈壓策は愈々峻烈を極む、振り上げた拳の始末に困りはせぬか。

◇

惠まれた氣狂ひ日和、サア戸外へ。

齊克鐵路局長が排日煽動を始む
憂慮さるゝ三線連絡

【チチハル二十三日發】北滿特産物の出廻り最大殷盛期に入り四洮、洮昂、齊克の三鐵道の連絡運輸は其の緒につかんとしつゝある矢先排日の巨頭たる齊克鐵路局長は突如從業員に對し極端な排日侮日煽動を始めたので從業員間に怠業の兆あり三線連絡運輸の前途頗る憂慮さる

我實力の行使一兩日延期
マ、フ兩氏との會見で

【上海廿四日發】我陸戰隊は廿三日午前三時半國民日報實力膺懲に決して居たが共同租界内での實力行使なるにつき鹽澤指揮官は市參事會議長マクノーテン氏工部局理事長フエツセンセン氏等と午後七時領事館で會見の結果、我要求全部を責任を以て工部局が民國日報社に實行せしめる事に纒まり鹽澤陸戰隊の行動を一兩日延期し其の處置を見る事とし午後十時旅館安宅に鹽澤司令官訪問右顛末を報告した

學良の歸奉説

支那側某要人の談によれば張學良は東北三千萬民衆の憎惡の的なるにかゝはらず最近部下に對し近き將來奉天に歸り得ると部下を慰

東亞の謎（184）
國枝史郎
挿畫 伊藤順三

大連の冒險（九）

伯の乘つた自動車は駛つてゐた「失禮ですが目隱しをします」痣のある男が伯へ云つた。「そんな必要は無いでせう」伯はちよつと不快さうに云つた「會員になる私なのですから」

「會長が入會を許すか何うか、ハツキリ解つて居りませんので、それで會場への道筋なども、お知らせしては面白くないので」

「成程、ではご隨意に」

伯はさうく目隱しをされた。

自動車はひた駛つた。

右へ曲り左へ曲り、後へかへるやうなことさへあつた。

どうやら順當に行くのではなくて、わざとあちこち迂廻して、伯に道筋を知らせないやうに、そんなやうに駛つてゐるやうであつた

その間みんなは默つてゐた。

玄關らしい石段を上がつた。

廊下らしい板の間を通つた。

あちこちから人聲があるらしい

廊下を左右へ幾度か曲つた。

不意に伯は放され、つゞいて眼隱しを取り去られた。

眼の明いた伯に見えたものは、燈火の無い暗黑の部屋であつた。

それは絶對に暗黑で、何が有らうと誰がゐやうと、全然見ることは出來さうにもなかつた。

暗黑の中で痣の男が云つた。

「しばらく此處でお待ち下さい」

云つて了ふとその男と、他の四人の男達の、立ち去つて行く足音がした。

廊下へ出たのか別の部屋へ行つたのか？どつちにしてもドアをあける音や、ドアの外にある廊下かの部屋に、ともされてゐる電燈の光といふものが見られ可きだのにさういふものが見られもしなければ、ドアを開ける音もしなければ、電

伯には一つの氣がゝりであつた

自動車へ乘らうとした瞬間に、若い女のひどく周章てた聲で、自分を呼んだやうに思はれたことで、その時車内から早く乘るやうにとせき立てられたので見返りもせずそのまゝ乘つて駛らせたが、そのことが氣がかりになつてゐるのであつた。

併しもう何うにも仕方が無かつた。

自動車はズンく駛つて行く。

一時間近くも駛つたらうか？隨分先へ行つてゐるなければならない、當に行けば大連の郊外を、

やがて自動車は徐行し出した。

さうしてすつかり止まつて了つた。

扉があいて五人が下りた。

「どうぞ」と痣のある男が云つたで、伯は車から下りた。

伯はすぐに手を執られた。

「此方へ」と云つて導かれた。

燈の光も見えなかつた。

（可笑いなあ）と伯は思つた。

で、そろくと一方へ歩いて、部屋の壁へ手を觸れやうとした。

と、その瞬間に強い光が、正面から棒のやうに射して來た。

「あ」

と、その光が非常に強く、さうして事が不意だつたので、伯は顏を上げて立ち止まり、まぶしくてならない眼を開けて、光の來た方を凝視した。

ビロードが部屋に張り詰められてあり、その一方にだけ壁が無く同じ黑いビロードのカーテンが、床まで襞をなして垂れ下がつて居り、そのカーテンの中央から、光が放射されてゐるのを見た。カーテンの背後に人がゐて、伯を檢査してゐるやうであつたが、射してゐる光が強い上に、其方が眞黑になつてゐたので、姿が伯には見えなかつた。

[illegible]勇
昭和七年一月二十五日
關東長官 山岡萬之助謹書

石炭屋さん泣かせの氣狂ひお天氣

ご多聞に洩れず助かる安月給取 先づ三月半ばの暖さ

▼▼…氣狂ひお天氣よ、何と氣まぐれなお前だ、そして一體どうしようと云ふのだ「寒さを忘れたお天氣は寒の小山に捨てましよか」呑氣な唄聲が若草山の觀測所から朗かに響めいてポカポカした聲で聞えてくる「こんな事は無いんですよ、このまゝ行つたら冬らしい冬もなしに今年は梅の匂を嗅ぐでせうよ」觀測所はそう云つて首をかしげてゐる

▼▼…六度、まあ平年なら三月中旬の大連の氣候ですな、ボツボツ毛皮の外套や顏付狐のえり卷が重たくなつたり邪魔になつたりする時節です、勿論夜中はグッと冷えますが冷えてもこたえられないなんて事はありませんからね、御多分に洩れずわれわれ安月給取りは煖房賃が大助りです

さこの生產的で効果的なポカポカしたお天氣を絶讃する

▼▼…それにしても苦い顏をしてゐるのは石炭屋さんだ畜生。糞イマイマしいお天氣野郎だなあ、石炭のストックにかびが生えらあなこんな氣狂天氣は本物じやないな

ーに大連の寒さはこれからだと云ふ一縷の望みを內心持つてゐても流石に奥地に向けては「積出し少くて待て餘り暖かいので心細い」なんて注文取消、數量減しの電報が地元の石炭屋に打たれる、まあ暖かいのが應えた親玉は滿鐵の販賣部で「南じや排日=績みにおもつた北もこう暖かぢやりやり切れない」そう云つてこぼしてゐるそうだ

▼▼…そんな事にお構ひなしに「外へ外へ……」なんて跳つて飛び廻る子供等には惠まれてゐる、殊に廿四日・日曜日、お天氣は上乘の上、蒼い空の間に白い雲がポカリポカリ浮いて南の風がくすぐつて行く、溶けかけたスケートリンクには赤い危險旗がはためいて、飛んだところで無邪氣な子供等に「つまんないなあ」と嘆聲を洩らさせてゐる

▼▼…內地から入港した汽船の甲板で日向ボッコをしてゐたボースンらしいのに內地の天候を聞くと「妙ですな、內地もやーに暖かいんですぜ、今年はこうと太陽の何とかが黑いとかで地球が暖けいんだつて話ですぜ新聞に載つてましたがね」事實今年は內地も暖かいらしい。では何故お天氣は寒さを忘れてしまつたか今一度若草山觀測所に聞いて見る

▼▼…「蒙古方面に發生する高氣壓が常に滯留する隙を與へられずすぐ東方に移動するのが暖い原因です」滿洲の冬は常に高氣壓が蒙古方面に滯留するが今年はそれが暖が坐らずすぐ東方に崩れてしまふのだそうだ、そして附け加へて「こんな天候は今迄に明治卅八年、大正三年そして五年にあつたから全然初めての事でないのだ」……そうな【寫眞は(上)春日池でスケーターの日向ボッコ(中)家族うちつれて散策=老虎灘にて(下)電園のベンチにご夫婦仲よし】

信仰の宇宙に暫しの默禱

關東長官々邸に收まつた山岡さんの横顏

◆…二十三日旅順の長官々邸に收まつた山岡新關東長官は午後三時過ぎ各局課等が退出すると漸く自由な身となり同夜十一時頃迄書類や荷物の整理に沒頭し十一時過ぎ寢についた、今廿四日は午前七時起床、和裝に身を清めて長官が信仰する宇宙に暫し默禱し、次いでハムエッキス菜のしたしもの、味噌汁等の簡單な朝食を攝つた

◆…官邸は非常に氣に入つた模樣で、栗栖秘書官を顧みて「こんなところに住んでゐて呑氣になつたら大變だね」と輕く笑つたそうである、同九時ころ笛井警務部長の來訪を受け色々な思ひ出話や雜談を取交した、それから二三の來訪者があつたが午後は隙があれば戰跡を見物する筈である【寫眞は山岡新長官】

奉山線以西の匪賊を完全に包圍し總攻擊開始

空陸呼應してわが部隊勇躍す

我が軍は大虎山、溝帮子以西の暴虐なる匪賊を掃滅する爲各部隊とも配置部署につき賊團の徹底的討伐を開始したことは既報の如くであるが、二十四日拂曉までに村井旅團の第〇〇隊は大虎山西北方一帶地區に、第〇師團の主力は溝帮子西北方地區に轉回し奉山線上には我が裝甲列車と守備兵とを以て同線以西の賊の南下を斷ち、實に中島枝隊は後方より迫り賊の後退路を遮斷し山中の賊を完全に包圍し飛機と合し猛烈な總攻擊を開始した【奉天電話】

討伐には支那側より王田仲軍一個旅が參加す事になるが室〇師團長指揮の下に行動する事となつた

わが戰車、裝甲自動車隊 漸次敵陣に肉薄す

【溝帮子二十四日發】總攻擊の命令下ると共に氷原の陣地に月光を浴びながら待機中の我軍は勇躍、我包圍線內に蠢動する敵匪に對し一齊に火蓋を切り、これが殲滅を期する事となり戰車隊、裝甲自動車隊は砲兵隊の掩護を受けつゝ敵陣に對し行動を起し片端から彼等の根城に肉薄前進中である

我飛行隊の〇〇機は今朝七時より專ら東西兩旅團の連絡、狀況偵察を行つてゐる、又兩旅團の傳騎は各隊の緊密なる連絡を圖るため間斷なく積雪を蹴つて活躍してゐる

濃霧で飛機の敵狀偵察困難

【溝帮子二十四日發】總攻擊命令下ると共に敵の北方退却を目掛けて空中より攻擊を加へる爲め我飛行隊の〇〇機は今朝八時溝帮子上空遙かに北進したが濃霧のため敵狀偵察困難を極めてゐる、なほ

牛莊城再び兵匪の手へ

老北風輩下の襲擊で

廿四日午前十一時公安隊西藝子王分局長より海城〇〇隊への電話によれば牛莊城は兵匪のため占領された、卽ち匪賊頭目老北風の輩下步、騎混成の約一千の匪賊が牛莊城に襲擊し來り公安隊は遂に牛莊城より退却の餘儀なきに至り遂に牛莊城を賊のため完全に占領された、嚢にわが第三十聯隊を基幹として匪賊の大掃蕩をなした牛莊城はまたまた匪賊のために攪亂せらるゝに至つた【大石橋電話】

王軍一個旅 匪賊討伐に參加

【溝帮子二十三日發】今次の匪賊……

遼陽城西の匪賊團

大掃蕩でわが部隊動く

遼陽城西匪賊大掃蕩のため遼陽駐屯步兵第〇〇聯隊の小園江大隊は二十三日午後十時陸路出發、また同聯隊第〇〇中隊は二十四日午前七時〇〇と共に出發したが、今回はやゝ長期に亘り城西一帶の匪賊を徹底的に掃蕩する計畫で一兩日中に濱本聯隊長は第〇大隊と共に出動、天野旅團長もこれが指揮をなすべく公主嶺騎兵聯隊も遼陽で待機中である【遼陽電話】

田所大隊 法庫門入城

周圍には賊團蟠居す

田所中佐の率ゐる第〇大隊は二十三日午後六時法庫門に入城した、城內は平穩であるが縣公安局長、公安隊長以下公安隊員は全部前日來西門より逃走しその所在すら不明である、蒙匪約千五百名は王家窩堡(法庫門東方一里)附近一帶の地に宿營し、法庫門南方約一里馬家達にも約二百名の賊團あり、第〇大隊は一部を以て二十三日夕刻來これを攻擊し法庫門の周圍には同地を包圍するが如く賊團蟠居し法庫門襲擊の機を窺つてゐる【奉天電話】

吉林剿匪軍 破竹の勢で前進

二十六日には完全にハルビンを占領か

吉林剿匪軍の主力は二十三日午前零時より十二時間といふ長時間の戰鬪で拉林を占領、破竹の勢ひで宿黄旗に前進到着したが、この戰鬪で兵匪二百名を捕虜とし機關銃七門、步兵銃二百挺を鹵獲、敵は算を亂して阿城の東方に向け逃走した、連戰連勝の剿匪軍は二十四日阿城を衝く豫定であるが、敵は既に阿城を棄て遠く東北方に退却したため豫定を變更し、剿匪軍司令部及び騎々隊、王旅長の率ゐる一隊は阿城を棄て一路ハルビンを占領すべく二十四日小房身に、馬旅長の率ゐる枝隊は二十四日朝黄旗發三家子に宿營、二十五日午[illegible]房、大凌にそれぞれ前進、二十六日朝兩部隊は一つは白家窩棚を經て、また一つは柳家店を經て一擧にハルビンを衝き同日は完全にハルビンを占領するの作戰で士氣益々旺盛である【長春電話】

興城西方の匪賊討伐

【錦州二十三日發】中原大佐の興城守備隊は興城西方一帶の匪賊討伐のため二十二日朝出動し先づ八十名の匪賊を驅散し更に西方二里の地點で五百名の匪賊を擊退續いて兵力一千の匪賊を追擊した

要求を拒絶され 草河 大孤山 襲擊計畫

鄧鐵梅一萬餘の匪賊

二十四日午前十一時三十分大石橋守備隊への入電によれば匪賊頭目鄧鐵梅の率ゐる部隊(步隊一萬、馬隊八百)は大孤山、草河に現はれ兩部落商務會に對し彈藥一萬發、大洋五萬元を强要したるも兩部落商務會では右要求に從ふべき彈藥、金品なきため拒絕したこれがため鄧鐵梅は部下をして兩部落を襲擊せんとしてゐる【大石橋電話】

江木前鐵相邸の女中が自殺未遂

妾同樣い生活をしてゐたが 惠まれず前途を悲觀

【東京二十四日發】京橋區靈岸町二の四吉川與一方同居廣川らく子(三)が廿三日午前五時催眠劑アダリンを嚥下し自殺を企て苦悶中を家人が發見し手當を加へた結果一命は取止めたが、所轄京橋署で取調の上警視廳で發表したところによると、らくは昭和四年九月十日頃から赤坂の前鐵相江木翼氏方の女中に雇はれてゐるうち江木氏と關係し昨年七月二日まで同家にあり妾同樣の關係に置かれてゐたが物質的にも精神的にも何等特別待遇を受けず解雇されたので前途を悲觀しその旨遺書を認め自殺を圖つたものである

事件の發表は餘りに政策的

【東京二十四日發】前鐵相江木氏がうら若き女の貞操を弄び死をえらばしめるに至つたといふ事件は世人も眉をひそめたところであるが、從來斯る名士の私的、家庭的秘事に對しては警視廳は極力秘密にして居るにかゝはらず、今回江木氏に關する醜事に限り默臨的態度に出た事に對し時節柄あまりに政策的態度として寧ろその眞相……

數百名の騎馬賊

長春附屬地を窺ふ

長春附屬地を去る西北方約十町餘の孫家房へ二十四日午前十一時半ごろ四、五百名の騎馬賊來襲、附屬地內を窺ひつゝあるとの急報により長春安奉館公安隊は非常召集をなしこれが討伐に向つたなほわが長春署でも萬一を考慮し賊の動靜を監視してゐる【長春電話】

遼東百貨店の裝飾窓破り

毛皮類二百餘圓を盜み去る 大膽な警官派出所前の犯行

市內大山通遼東百貨店のショーウィンドが裝飾用のもので打ち破られ店內毛皮賣場の陳列毛皮が全部盜まれてゐるのを二十四日午前五時發見大連署に屆出た、同陳列場には毛皮首卷四枚、顆毛皮一枚、狐毛皮一枚、防寒帽一箇、皮手袋二箇(時價二百十二圓)が飾つてあつたが犯人は一尺四方位硝子窓を破りそこから棒を突き入れて引き張り出したものらしく濱町派出所をつい鼻先に控へた大膽な犯行に大連署で極力犯人探査中である

『騙りの龍三』 門司でお繩頂戴

旅客機で高飛びして大連を荒し廻つた揚句

市內常盤橋天滿屋ホテル止宿の前科三犯龍三こと岡田松太郎(三)は市內花園町十五番地足立善一と共同で株式仲買店を開業すべく同家に出入するうち、足立の小切手と印鑑を竊取し各方面に先付小切手を振り出し約六百圓を騙取し逢坂町遊廓で豪遊、さらに越後町八番地に株式仲買店を開業すると吹聽し店員三名を雇ひ、一人宛身許保證金として五十圓宛を詐取してゐるうち、去る廿日化けの皮が剝がれさうになつたので天滿屋ホテルの宿料約二百圓を蹈倒し周水子飛行場から旅客機に搭乘し尖端的逃走を企てたが、大連署の手配により二十四日朝門司水上署の手に取押へられた旨大連署に入電あり、大連檢察局から門司檢事局へ拘引狀執行方を依賴、近く身柄を押送されて來る筈

た疑ふものが多い

横領逃走 一萬四千元

宛名違ひで届いたのを奇貨に

長春城內雜貨商萬興長こと蔣家安(三)はさきに營口特產商日新昌より長春城外特產商萬興長方に現金一萬四千五百元を現送したが、宛先違ひで前記雜貨商萬興長の手に入つたのを奇貨としてそのまゝ該金子を横領、店を疊んで何れにか行方を晦まし各地に手配中のところ、當地水上署では同人らしきものが市內沙河口京町王蘊成に潛伏してゐた事判明、しかも同人は大洋票を多數所持してゐたのでテッキリ犯人と廿一日逮捕に向つたところ既に同人は妻子と共に廿一日早朝出帆した濱順號にて青島に逃亡した事が判明、同署では直に無電をもつて船に手配すると共に青島總領事館警察に逮捕方を手配したので二十三日夜青島より犯人逮捕の旨入電あり、同人等は一萬一千餘元を服の中に縫ひ込んでゐたと身柄は青島公安局に引渡し該金保管中であると

衛研學術集談會

二十六日午後一時から同所圖書室に於て第四十八回例會を催す演題左の通り

▲慢性阿片中毒症に關する研究(ヘモ白質新陳代謝より觀たる禁斷症狀に就て)兒玉得三

▲鼠蚤胃上皮細胞內、滿洲リッケッチアの供覽 兒玉誠、河野通男、高橋權三郎

▲液體培養濃縮赤痢經口免疫の成績 黑井忠一

天氣豫報

廿五日 西の風 晴一時曇

各地溫度

	廿四日午前十一時	廿三日最低
大連	五、七	零下二、〇
旅順	四、〇	同 二、二
營口	三、五	同 一〇、八
奉天	三、四	同 一二、二
長春	〇、五	同 一五、四

けふの小相場(正午) 金百圓は一七四圓丁度

謹告

弊社大連支社長左の通新任致し候に就ては爾今奉天日日新聞に關する事項は一切新支社長に一任致候條此段謹告候也

大連市山縣通第二山縣ビル奉天日日新聞社大連支社

支社長 石田外信

追て前支社長石川正達氏は本月二十二日事務の都合に依り退職致候間併御通知申上候

昭和七年一月二十日

奉天日日新聞社

御會葬御禮申上候 中村敏郎

武門血笑記（33）

下村悦夫作　布施長春挿畫

小春日和（二）

二人の居る處へ、つかくつと入つて來た、白井作樂、お梨花に會釋をすると、直ぐ、織馬の方を向いて、

「陣野氏、拙者、先程、貴公の屋敷まで、伺つたのだが、こちらに見えてゐる由で、その足で、早速參つた」

「ほう、それは失禮した。何か、急ぎの用件でも」

「む、貴公は、無論、よく御承知の事と思ふが、昨夜の短銃を持つた女の事」

「あゝ、存じてゐる」

「貴公も、あれは、先生の仇敵一味だと、思つて、ゐられるだらう喃」

「思はぬでも、ないが、それで……」

と、織馬は、作樂の熱心な口振に、引返して、寧ろ、迷惑さうな、氣乗りのしない、樣子であつた。

「それに就いて、いろく、貴公と、談合したいと思つて、參つたのぢやが」

「談合？」

「うむ、貴公の意見も聞き、拙者の意見も、述べたいと、思つて」

「意見があるなら、聞かして、貰はう」

と、織馬の無愛想な答へ、作樂は、それに、頓着なく、

「貴公、あの女を、何者だと思ふ」

「何者？貴公に、何か目當でも、あるのか」

「目當て、と云ふ程でもないが、拙者の推察では、黒兵衛の女房の白鷺のお蓮とか云ふ女では、ないかと、思ふのだ」

「白井氏、貴公、そんな名前を、何處で、聞いて來た」

「いつか、黒兵衛の事を、訴人した、手先の勘太と云ふ男から、聞いたのだ、それで、こちらへ參る節、貴公と二人で、首尾よく、聞き正ださうと思つて、寵家へ參るやうに、使をやつて、置いた」

「ふゝむ……で、若し、そのお蓮とやらなら、どうしやうと、云はれるのだ」

織馬は、お梨花の前で、作樂に自分の優越感を傷つけられたやうな、不快な感情が、次第に、高まつて來るのであつた。

「貴公と、相談して、其奴の在家を、突き留たいと、思つてゐるのだ」

「白井氏、御厚意は、感謝するが、また、今後とも、助力を乞ふ事もあるかも知れぬが、先生の仇敵を打つ、當の責任者は、拙者と、これなるお梨花殿だと、云ふ事を、忘れないやうにして、呉れ給へ」

織馬は、急に、改まつた、口調になつて、神經的に、その白い顔のあたりを、顫はせた。

「何に、陣野氏、貴公は、此問題に就いて、拙者に、喙を出すなと云ふのか」

と、作樂。その縹渺として、捉へ處のないやうな面に、颯と、一抹の血脈が走る。

「いや、さうではないが、この事は、拙者とお梨花どのとが、生命と、名譽を賭た、一世一代の仕事だと、云ふ事を、覺えてゐて、貰ひたいのぢや」

「だから、相談に來たのぢや、いや、もう何も、云ふまい。が、よいか、鵜飼先生は、貴公にとつては、大切な岳父であるやうに、拙者にとつても、大切な師父ぢや、拙者は、拙者の所信を、行ふ迄」

直、興奮を、とり鎮したらしい作樂は、平靜な調子で、こう云ふと、お梨花に、挨拶をして、立ち上りかけた。

「まあ、白井樣、左樣に、仰有らずに……」

お梨花は、思ひもかけない、險惡な空氣に、驚いて、おろくと聲で、座を取直さうとする。と、織馬も、

「白井氏、まあ、待つて呉れ給へ貴公に、聞き度い事も、あるから」

と、穩かに、引留めた。

千恵藏映畫　花火　帝國館上映

伊丹萬作の原作脚色監督になる千恵藏映畫ではあるが、從來の明快なナンセンス時代劇から一轉して珍しくガッチ四つに組んだ作品である

物語は臆病な武士結城孫六（片岡千恵藏）が父新兵衛の甚敵安藤嘉平（高木永二）の手に不慮の死を遂げるため妹ゆきえ（伏見信子）を連れて江戸に仇討に出るが、臆病のため苦勞し、妹を苦界に沈め、藝妓綾吉（伏見直江）には漸く本望を達した夜失望され、仇討はしたが、まだ心の内に征服せねばならぬ臆病が潜んでゐるといつた心境を取扱つてゐる

この物語には左程の新鮮味がないが、最後の締めくゝりがよく、流石に狙ひ處を間違へず、氣の利いた作品を纏め上げたところ矢張り伊丹監督だといふことになる、前半三枚目的存在の孫六を輕く扱ひ（こゝに力を入れたら例の伊丹物になるのだが）巧に筋を映畫的に調子よくたゝんで、敵役の扱ひ方もよく後半美しい花火の夜の仇討の殺陣は石本秀雄のカメラもよくクランクされ、花火のフラッシュバックで殺陣を最も効果的に描き出した映畫的感覺はこの一篇の題名に相應はしい成功である

俳優は千恵藏、伏見姉妹の顔合せも珍らしく興味をそゝるが、高木永二もいよく老巧で例によつて俳優指導に缺ゆのない千恵藏映畫である

さてこの原作脚色監督演技と共に時代劇の正攻法によつた所謂千恵藏映畫の諧謔味を離れた作品が今日まで大連では白眼視されて來た「逃げ行く小傳次」の如き作品に比較してファンにどんな風に響くか筆者は心ひそかに興味を以て眺めてゐた映畫である

珍らしい顔合せ　千恵藏映畫「花火」の一場面で左から片岡千恵藏の結城孫六、伏見直江の藝妓綾吉、伏見信子の孫六の妹ゆきえ

噂話

帝國館がいよく赤化するとはあるが▲ネオンサインが全部赤いところへ今度出來上つたサービスガールのシェーターがまた赤いとは成程▲きのふの船でカメラマンとして古顔のむかし松竹なぞにゐた三浦正雄氏が來連した▲これは責任のある話ではないが、何でも滿鐵のエキストラカメラマンとして招聘されたのだとか▲三映社の荒木氏が洋畫を賣込みに來てゐるが、從來取引の大日活では安かつたらと却々みこしをあげず▲映樂館と話があるらしいが、一方洋畫專門の常盤座の小泉氏は今はあせる時でないと落ついてゐる▲その癖に「巴里ッ子」「ハアマン」「ルミリオン」「搔つ攫ひの一夜」と最近の大物を片端から豫告してゐる

本社特選 新棋戰（其七）

角落　八段△土居市太郎　四段▲鈴木禎一

【圖は二四金迄の局面】▲鈴木氏「持駒」桂歩（五ツ）　△土居氏「持駒」銀

△六四銀　▲五二金　△五四金　▲四二歩　△五三銀　▲同金　△同金　▲六五桂　△六二金　▲五七桂成　△同金　▲三二銀

【土居八段講評】▲鈴木君は敵の六四銀打に對し同金と取つては四三歩成と指され自玉が危險になるから譜の如く五二金と退却したのは已むを得ない。但し六五桂と跳て飛車を犠牲にしたのは奇拔な攻撃ではあるが敵飛車の横利きが強きため成功困難だ。何れにしても不利は免かれないが、八二飛、四三歩成、同歩、同金、三四金と指して防戰に努める處である

【萩原六段解説】上手六四銀と打つて敵同金なら四三歩成とつて有利であるから下手の五二金も已むを得ない。上手五四金と上り四三歩成を窺ひ下手四二歩と受けたのも至當である。下手の六五桂は飛車を逃げて居ては次に四三歩と成られて攻められ、惡いと思つて六五桂と決戰に出たのであるが敵の二七飛の横利きがあつては仲々面倒である。故に一旦八二飛と逃げて指す順もあるが折角六二へ廻つたものを又逃げる順では矢張り下手は苦戰である。下手三二銀で六二角と指しては四三歩と成られ、同歩では五二飛と打たれて惡い。

ミツワ文庫

附着伸よく色美し

◇今までに無い生きたお化粧

三木元子女史

鉛分を含んで居ましたり、或ひは身體に有害であつたり致しますのでは、白粉も問題には成りません。同時に、それが假令無鉛無害でありませうとも、其附着や伸びが思はしく無いのでは、之又お化粧料として價値は無い事に成りませう。

チタニウム主體のサーワ白粉が發賣匆々、空前の優秀白粉たる眞價を認められまして、非常の御愛用を蒙つて居ります所以も、つまりは玆にありますので、純粹に無鉛無害であります事に就ては、そもく主體たる二酸化チタニウムの性質からでも明かで御座いますのに、更に此白粉の附着と伸びの頗る優れた點に就きましては、最う知る人ぞ知る一度でも親しく御使用に成りました向きは、口を揃へて御賞讃下さつて居る所で御座います。

先達ても都下の或る高等の專問學校に催し事のありました節、有らゆる種類のものを集めまして、之を一々實驗せられました結果を展觀に供へられたもので御座いますが、所期に違はず、我がサーワ白粉は總ての點に於て一等の成績を納めて居ました事實は、偶々其節御見物に成られました方々の御承知の所でございます。

●諸洋紙とか、若しくは羊のなめし皮とかを試驗臺としまして、各一定量の白粉を刷毛にて其上に刷伸ばしますと、所謂其被覆力の大小が現れます譯ですが、サーワ白粉は最大の成績を獲たので御座います。即ちサーワ白粉は先づ伸びが實に優れて居るといふ意味で、凡そ二倍から三倍までも伸びますのがサーワ白粉の特長なのでございます。

加ふるに其色が特に美しく白くそして明るく冴えるといふ事實もあり、かたく在來の半量以下にて、それで以上の美粧効果を擧げ得る事に成るので御座います。

それから次には、白粉の張力の實驗に於きましても、我がサーワ白粉は矢張一等の成績を得て居たのですが、此張力とは、云はゞ普通に云ふて居ります附着の意味に當るのでもありませうか、兎まれサーワ白粉の附着の宜しさも亦素晴らしいもので、同時に、剝落ちたり、汗に崩れたりなどの憂ひがありませんので御座います。即ちサーワ白粉は、其臺紙をいろいろ一日畫洋紙なりに刷伸ばしましたに揉むやうに致しましても、其張力の強さによつて、仲々剝落ちたりしないと云ふのでございます。

何はしかれ、サーワ白粉の附着と伸びの優れて宜しい事、そして白粉としての色艶の特に美しい事は、最も誇りと致します所で、加ふるに一日乾きました白粉に更に水刷毛の化粧法を施しますと、その仕上に一層の生彩があらはれますのが、また此白粉の特長なので御座います。

つまり、寧ろ薄目に白粉を用ひまして、と申しますのが、例の見るからに白粉を一皮塗冠せましたといふやうな、昔風の死んだ化粧振で無しに、地肌を宛然に寫し出して生々とした、少しも態とらしさの無い、自然の化粧振であり乍ら、それで居て見違へる程な美しい白さに仕上げられますのが、今までに無い特長かと存じます。

即ち、塗つた時の薄さでありながら、之が乾いて仕上りますと、實際白くみえくとして參るのが此白粉なので御座います。

かと申しまして、お好みに從つて如何程にも濃く塗上げられますは申す迄も無い事で、サーワ白粉下の小量を地肌によく擦込みまして拭除つたあと、比較的薄い白粉から段々と濃いのを、二重にも又三重にも塗重ねて行きますれば、苦も無く美しい濃化粧、厚化粧ができて、少しも際立つ事はございません。乾きが速い白粉ですから、其乾き氣味の所へ塗重ねてゆくのですが、其都度牡丹刷毛を使ひまして、水刷毛は又繰返すもよく、或ひは最後に一回だけ之を叮嚀に施すのも好からうと存じます。

そして後サーワ粉白粉を刷付けますと、全く美しく冴えて、光り輝くほどな濃化粧が出來上りますのです。

◇サーワ白粉は、その性質上何うか致しますと、水分が浮いて、白粉分が下へ固く緊つて居る事もありますが、よく搖突ぜてお使ひ下されば、些しも差支へありません。尚、水白粉、化粧水の類は瓶を良く振つて御使用下さい。

（二筋道大詰伊井丈を中心とせる舞臺面）

白粉下の事

伊井蓉峰丈

俳優の舞臺化粧と云ふものは何うしても一般の御婦人方のお化粧よりは厚く塗ります。それは衣裳類は勿論の事、道具類の色彩の關係等もありまして、實際よりは誇大に作られる事が一つの定めのやうに成つて居ります。

それで厚化粧をします時には、昔からの習慣で白粉下に堅油を引いて、其上から鉛の白粉を塗りましたもので、又其白粉を剝がしますのには、俗にトロと云つて、水油を柔かい布に含ませて拭除つたり、近年ではワゼリンを用ひて拭落したりする人もありまして、私共も見樣見眞似に、一順は然ういふ化粧法をやつて參りましたものです。

其後衞生思想の發達に連れて、鉛白粉の使用者は鉛中毒の爲に生命を縮める者も多い事實から、無鉛白粉の發明が發表されますのと同時に、白粉下にはクリームの種類ができますし、從つて私共も先づ之に手を出しては見ましたが、私の使ひましたものなどは、本當の事を申しますと昔の鉛白粉の附着の良かつたのと違つて、思はしく無いのには困つたものです。が鉛中毒の怖ろしさを考へますと致し方無く之を使つて、美しく附けるに就ての化粧法に相當苦勞を重ねて參りましたものであります。

それが爲に厚化粧濃化粧の下地としては、何れも白粉下を充分に擦込みましたのです。

然るに今回發賣に成りましたサーワ白粉に至つては、絕對の無鉛製でありながら、不思議なまでに附着と伸びのよい事は、全く是迄に見ない好調子で、普通化粧乃至薄化粧の場合などには全然白粉下を使ひませんでも、附着がよく刷伸ばしが自由に利きまして、其上に在來の半量以下で却つて以上の濃さが作られますのに、水刷毛の化粧法を掛ければ掛ける程、艶が冴えて生々とした美しい化粧榮えが出來ますのは、私共に取りまして始めて眞實の白粉といふ物に出會つた心持が致します。

序でながら白粉下につきましては、サーワ白粉下と云ひますのが和洋厚化粧用に最適當でありますが、然し御使用の砌りには決して多量で無く、ほんの小量を兩掌へよく擦伸ばして、其掌で先づ襟から頸から顔へかけて、力強く擦込むのが宜しく、又和洋濃化粧用としてはサーワコールドクリームを、是も同じ方法で擦込むのが宜しく、又和洋普通化粧を特に長く保たせる場合にはサーワヴァニシングクリームの小量を、矢張同じ手順でお使ひに成るのが宜しいのです。總てクリームの擦込方は下から逆に撫上げて肌理の中へ擦込む心持に、力の入れ方は皮膚がほてる位までにするのが宜しく、擦込んだ跡を柔かい布で輕く拭除つて、それで其肌理の中に擦込まれた丈で充分の效果を現します譯で、申上げる意味は、クリームは此白粉では、夫程小量でよいと云ふ一例に申上げて置きますのです。

尚、和洋の化粧共に白粉下のクリームを擦込みました跡へ、サーワ頰紅の小量を指の平へ付けて、兩眼の周圍へぼかし込んで置きますのが、化粧を仕上げた後に、ほんのりとした赤味を添へて一倍の美しさを增す事に成るのです。

それからサーワコールドクリームは又厚化粧濃化粧を拭落すのにも用ひ、跡の皮膚を柔軟にする效もあります。又平日就寢前に小量の此クリームを顔へ擦込んで置きますと、是は翌朝洗面後の地肌を極めて滑かにして、白粉が一層よく伸びる用意と成ります。

次にサーワヴァニシングクリームは普通化粧の外、更に薄化粧及び身嗜みの化粧の場合にも用ひますので、總て之等のクリーム類を化粧下として用ひます際には、くれぐれも小量をよくく擦込んで拭除りますのが秘訣とでも申しませうか、多量に用ひますと却つてサーワ白粉は滑つたり寄つたり致します事は、前述の通りですから、此點は呉々も經驗者として申上げて置きます。

尚此サーワヴァニシングクリームを毎朝洗面後に、小量を顔と手とへ擦込んで置きますと、寒さの折柄でも荒れを防ぐ效果を現しますのです。

更に此サーワヴァニシングクリームを前いふ化粧下として、サーワ水白粉を塗込んで置きますれば譯無く上品な薄化粧ができ、又水白粉の代りにサーワの肌色粉白粉を刷付けまして、それを柔かい布で輕く拭除つてしまへば、眞の地肌からの色白に見える、つまり身嗜みの化粧榮えが、簡單ながら、しかも生きた美しさを保ちます。

（伊井丈とサーワ化粧品）

近來チタニウムを原料とし或ひは之を配合した所謂チタニウム白粉と云ふものが數十種販賣されて居りますが、之等は三木元子女史研究創製のこの**サーワ白粉**とは全く種類を異にしてゐます。混同なさいませぬ樣、御注意の程を願上げます。